令和3年度文化芸術による子供育成総合事業-巡回公演事業-公演団体一覧【Jブロック】

【C区分団体】

ブロック	分野	種目	公演団体名	対象学年				企画名	演目/企画	複数年度実施
				小(低)	小(中)	小(高)	中			
G･H･I･J	音楽	オーケストラ等	京都フィルハーモニー室内合奏団	○	○	○	－	夢いっぱいコンサート	■ウイリアム・テル序曲より「スイス軍の行進」/ロッシーニ作曲 ■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ作曲 ■ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏) ■人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より(歌)/オッフェンバック作曲 ■「アルルの女」よりメヌエット、ファランドール/ビゼー 作曲 ■【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】 ■ポストホルンギャロップ/ ケーニッヒ作曲 ■交響詩「魔法使いの弟子」(ナレーション付)/デュカス作曲　等	
H･I･J	音楽	音楽劇	ミラマーレ・オペラ	○	○	○	○	オペラ「おこんじょうるり」 命と呼びかけの大切さを知るために	オペラ「おこんじょうるり」 作曲：林光　　原作：さねとうあきら 台本：若林一郎　演出：三浦安浩 振付：三浦奈綾	
G･H･I･J	演劇	児童劇	劇団風の子九州	○	○	○	－	「あっかんべー！」は勇気の言葉 （「やだ、やだ あっかんべー！」公演）	「やだ、やだ あっかんべー！」 作・演出/あさのゆみこ 音楽・効果/曲尾友克 美術/あさのゆみこ	
H･I･J	演劇	ミュージカル	劇団ショーマンシップ	○	○	○	－	笑って！泣いて！心揺さぶる物語を子供たちへ	『ないた赤おに』 原作：浜田廣介 脚色・演出：仲谷一志 音楽：山浦弘志 振付：近藤勇人 制作総指揮：仲谷一志	
G･I･J	舞踊	バレエ	谷桃子バレエ団	○	○	○	○	チャイコフスキー三大バレエの世界	白鳥の湖、眠れる森の美女、くるみ割り人形 作曲／ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 脚本／演出／振付　　高部尚子	
G･H･I･J	伝統芸能	歌舞伎・能楽	一般社団法人 京都能楽囃子方同明会	○	○	○	○	囃子堂　音楽として聴く能	1. 始まりの挨拶と能楽の歴史の紹介　2. 各楽器解説　3. 早笛　4. カケ声で表現してみよう 5. 能楽囃子の表現法（大ベシ・流シ）　6. 三番三共演　7. 神楽　8. 獅子 9. 終わりの挨拶と質問コーナー	
I･J	伝統芸能	邦楽	オーラJ	○	○	○	○	日本の自然と音　～尺八～	■楽器の解説（尺八・篠笛・能管・龍笛などを紹介） ■鹿の遠音　古典（解説込） ■鶴の巣籠　古典（解説込） ■子供のためのポップスメドレー ■ソネット（Ⅰ－Ⅴより）　三木稔　作曲 ■Doldrums Ⅲb ～尺八と聴衆のための協奏曲～　山本和智　作曲	
I･J	伝統芸能	演芸	「笑てっ亭」 上方落語と英語落語	○	○	○	○	「笑てっ亭」上方落語と英語落語	❶落語の解説 ❷英語落語「寿限無」等 ❸英語落語「動物園」等 ❹上方落語チャレンジ(体験コーナー)	
I･J	伝統芸能	演芸	落語と紙切り	○	○	○	○	落語と紙切り	❶寄席入門 ❷紙切り ❸落語 ❹紙切り大喜利 ❺紙工劇落語「牛ほめ」など	

【A区分・B区分団体】

J	音楽	合唱	びわ湖ホール声楽アンサンブル	○	○	○	○	歌い継ぎたい　美しい日本のうた	◆オープニング　故郷(ふるさと) （唱歌／作詞：高野辰之　作曲：岡野貞一） ◆校歌　各校校歌演奏 ◆歌詞に込められた思いを感じてみよう　世界に一つだけの花（J-POP／SMAP）　等 ◆歌唱指導　校歌、Believeまたは参加校希望曲 ＊演奏曲は各校のリクエストにも対応いたします。	
J	音楽	オーケストラ等	公益財団法人九州交響楽団	○	○	○	○	『情景描写』 ～ 作曲家や演奏者が楽器を使って何を伝えようとしているのでしょう情景を心に浮かべ、想像しながら聴いてみましょう ～	1. ロッシーニ／「ウィリアム・テル」序曲より スイス軍の行進 2. 山下康介／『楽器紹介（仮題）』 3. 小山清茂／管弦楽のための木挽歌 4. 指揮者体験コーナー ♪小学校…ビゼー／歌劇『カルメン』より 前奏曲 の一部分、中学校…ブラームス／ハンガリー舞曲 第5番 の一部分、5. オーケストラと演奏しよう 『太鼓の名人』♪ヴェルディ／「レクイエム」より 怒りの日 の冒頭部分 6. 西田藍子構成　グリーグ／音楽物語「ペール・ギュント」、E.C.1.オーケストラ演奏で校歌を合唱 ♪　等	
J	音楽	オーケストラ等	京都フィルハーモニー室内合奏団	○	○	○	○	「魅力発見！オーケストラは楽しい」	●ビゼー作曲/カルメン「前奏曲」 ●ベートーヴェン作曲/交響曲第5番「運命」より第一楽章 ●バッハ・グノー作曲/アベマリア（ソプラノ独唱） ●オーケストラと共演＊ケテルビー作曲/ペルシャの市場にて ★指揮者体験コーナー＊ブラームス作曲/ハンガリー舞曲 ●ロージャース作曲/サウンド・オブ・ミュージックより（メゾソプラノ独唱）[アンコール] ヨハン・シュトラウスⅡ作曲/ラデツキー行進曲　等	
J	演劇	児童劇	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク	○	○	○	－	座・高円寺レパートリー『ピン・ポン』	『ピン・ポン』 構 成・演 出　佐藤信 美 術・演 出　tupera tupera（ツペラ ツペラ／亀山達矢、中川敦子） 振 付・演 出　竹屋啓子　音楽　磯田収 照明プラン　槇原由祐　音響プラン　島猛 衣装　STORE	
J	演劇	児童劇	劇団風の子九州	○	○	○	－	空想力は生きる力！「このゆびと～まれ！」公演	「やだ、やだ あっかんべー！」 作・演出/あさのゆみこ 音楽・効果/曲尾友克 美術/あさのゆみこ	
J	演劇	演劇	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク	○	○	○	○	座・高円寺レパートリー『フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～』	『フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～』 原作：宮沢賢治　　上演台本：佃典彦 演出：西沢栄治　　美術：長田佳代子 振付：神在ひろみ　　音楽：園田容子 照明プラン：槇原由祐　音響プラン：島猛 衣裳：仲村祐妃子	
J	演劇	ミュージカル	演劇集団遊玄社	○	○	○	－	音楽劇・イソップランドの動物たち	音楽劇『イソップランドの動物たち』 原作／イソップ寓話　　構成・演出／関矢幸雄 音楽・演奏指導／Themba Tana(テンバ・タナ) 美術／中地智　　照明／佐久間巨照 衣装／本田朋子　　演出補／花輪充 制作／田辺慶一	
J	伝統芸能	歌舞伎・能楽	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団	○	○	○	○	～韋駄天(いだてん)が大活躍の古典ファンタジー～ 絵本語りとともに楽しむ　能「舎利(しゃり)」～	■能「舎利」	R3 （新規）
J	伝統芸能	邦楽	東京打撃団（和太鼓）	○	○	○	○	和太鼓　東京打撃団公演	1）萬来〔富田和明/作曲〕 2)焔迅〔横山秀介/作曲〕 3）輪〔露木一博/作曲〕 4）空透彩〔内藤哲郎/作曲〕小学校の場合は「お馴染みの曲のコーナー」 5）X〔高田淳/作曲〕 6)《日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介》《太鼓体験/発表コーナー》 7）碧空〔村山二朗/作曲〕 8）大太鼓〔加藤拓哉/作曲〕 9）篠笛独奏〔村山二朗/作曲〕～華疾風〔加藤拓哉/作曲〕	

※新型コロナウイルス感染症拡大予防対策については，実施決定後に令和3年4月以降の状況及び令和3年度予算等を勘案し，文化庁(事務局)，実施団体，実施校間において，必要事項を検討・調整の上で実施予定です。このため，各企画の出演希望調書では通常規模の公演を想定した企画内容を記載しています。

※複数年度実施欄に「R1」の記載がある団体は令和元年度から，「R2」の記載がある団体は令和2年度から，「R3」の記載がある団体は令和3年度から3年間同じブロックで公演を行う団体です。

※http://www.kodomogeijutsu.go.jp/junkai/kouen.htmlから、団体のホームページや現在実施されている令和2年度の情報を閲覧することができます。

		C区分団体								
		K263	K316	K442	K621	K711	K940	K1132	K1329	K1330
		京都フィルハーモニー室内合奏団	ミラマーレ・オペラ	劇団風の子九州	劇団ショーマンシップ	谷桃子バレエ団	一般社団法人京都能楽囃子方同明会	オーラJ	「笑てっ亭」上方落語と英語落語	落語と紙切り
巡回ブロック		G/H/I/J	H/I/J	G/H/I/J	H/I/J	G/I/J	G/H/I/J	I/J	I/J	I/J
種目		オーケストラ等	音楽劇	児童劇	ミュージカル	バレエ	歌舞伎・能楽	邦楽	演芸	演芸
前日仕込みの有無		なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
6月1日	火	○	○			○	●	○	○	○
6月2日	水	○	○			○	●	○	○	
6月3日	木	○	○			○	●	○	○	
6月4日	金		○			○	●	○		○
6月5日	土		●							
6月6日	日		●	●		●				
6月7日	月		○	○		○	○	○	○	○
6月8日	火		○	○		○	○	○	○	○
6月9日	水		○	○		○	○	○	○	
6月10日	木		○	○		○	●	○	○	○
6月11日	金		○	○		○	●	○	○	○
6月12日	土		●							
6月13日	日		●			●				
6月14日	月		○	○		○	○	○	○	○
6月15日	火		○	○		○	○	○	○	○
6月16日	水		○	○		○	○	○		
6月17日	木		○	○		○	○	○	○	
6月18日	金		○	○		○	○	○	○	○
6月19日	土		●							
6月20日	日					●				
6月21日	月	○		○		○	○	○	○	○
6月22日	火	○		○	●	○	○	○	○	
6月23日	水	○		○	○	○	○	○	○	○
6月24日	木	○		○	○	○	●	○	○	○
6月25日	金	○		○	○	○	●		○	○
6月26日	土									
6月27日	日									
6月28日	月			○	○	○	○	○	○	○
6月29日	火			○	○	○	○		○	○
6月30日	水			○	○	○	○	○	○	○
7月1日	木			○	○	○	○	○		○
7月2日	金			○	○	○	○	○	○	○
7月3日	土									
7月4日	日					●				
7月5日	月	○		○	○	○	○	○	○	○
7月6日	火	○		○	○	○	○	○	○	○
7月7日	水	○		○	○	○	○	○	○	○
7月8日	木	○		○	○	○	○	○	○	○
7月9日	金	○		○	○	○	○	○	○	○
7月10日	土									
7月11日	日					●				
7月12日	月	○				○	○	○	○	○
7月13日	火	○				○	○	○	○	○
7月14日	水	○				○	○	○	○	○
7月15日	木					○	○	○	○	○
7月16日	金					○	○	○		○
7月17日	土									
7月18日	日									
7月19日	月									
7月20日	火									
7月21日	水									
7月22日	木									
7月23日	金									
7月24日	土									
7月25日	日									
7月26日	月									
7月27日	火									
7月28日	水									
7月29日	木									
7月30日	金									
7月31日	土									
8月1日	日									
8月2日	月									
8月3日	火									
8月4日	水									
8月5日	木									
8月6日	金									
8月7日	土									
8月8日	日									
8月9日	月									
8月10日	火									
8月11日	水									
8月12日	木									
8月13日	金									
8月14日	土									
8月15日	日									
8月16日	月									
8月17日	火									
8月18日	水									
8月19日	木									
8月20日	金									
8月21日	土									
8月22日	日									
8月23日	月									
8月24日	火						○	○	○	○
8月25日	水						○	○	○	○
8月26日	木						○	○	○	
8月27日	金						●		○	
8月28日	土									
8月29日	日									
8月30日	月				○		○	○	○	○
8月31日	火				○		○	○	○	○
9月1日	水	○			○	●	○	○	○	○
9月2日	木	○			○	○	○	○	○	○
9月3日	金	○			○	○	○	○	○	○
9月4日	土									
9月5日	日					●				
9月6日	月	○			○	○	○	○	○	○
9月7日	火	○			○	○	○	○	○	○
9月8日	水	○			○	○	○	○		
9月9日	木	○			○	○	○	○	○	○
9月10日	金	○			○	○	○	○	○	○
9月11日	土									
9月12日	日					●				
9月13日	月	○			○	○	●	○	○	○
9月14日	火	○			○	○	●	○		
9月15日	水	○			○	○	○	○	○	○
9月16日	木	○			○	○	○	○	○	○
9月17日	金	○			○	○	○	○	○	○
9月18日	土									
9月19日	日									

	A・B区分団体								
	J105	J209	J242	J420	J426	J524	J614	J916	J1106
	びわ湖ホール声楽アンサンブル	公益財団法人九州交響楽団	京都フィルハーモニー室内合奏団	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク	劇団風の子九州	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク	演劇集団遊玄社	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団	東京打撃団（和太鼓）
	J	J	J	J	J	J	J	J	J
	オーケストラ等	児童劇	児童劇	演劇	ミュージカル	歌舞伎・能楽	邦楽	オーケストラ等	音楽劇
	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
								○	
								○	
								○	
								○	
								○	
								○	
								○	
								○	
								○	
								○	
									○
									○
			○		●				○
			○		●				○
			○		○				○
			○		○				○
					○				○
					○				○
					○				○
					○				○
					○				○
					●				

		C区分団体								
		K263	K316	K442	K621	K711	K940	K1132	K1329	K1330
		京都フィルハーモニー室内合奏団	ミラマーレ・オペラ	劇団風の子九州	劇団ショーマンシップ	谷桃子バレエ団	一般社団法人京都能楽囃子方同明会	オーラJ	「笑てっ亭」上方落語と英語落語	落語と紙切り
巡回ブロック		G/H/I/J	H/I/J	G/H/I/J	H/I/J	G/I/J	G/H/I/J	I/J	I/J	I/J
種目		オーケストラ等	音楽劇	児童劇	ミュージカル	バレエ	歌舞伎・能楽	邦楽	演芸	演芸
前日仕込みの有無		なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
9月20日	月					●				
9月21日	火				○	○	●	○	○	○
9月22日	水				○	○	●	○	○	○
9月23日	木					●				
9月24日	金				○	○	●	○	○	○
9月25日	土									
9月26日	日					●				
9月27日	月				○	○	○	○	○	
9月28日	火	○			○	○	○	○	○	
9月29日	水	○			○	○	○	○	○	
9月30日	木	○			○	○	○	○	○	
10月1日	金				○	○	○	○		
10月2日	土									
10月3日	日		●							
10月4日	月		○		○		○	○		
10月5日	火		○		○		○	○		
10月6日	水		○		○		○	○		
10月7日	木		○		○		○	○		
10月8日	金		○		○		○	○		
10月9日	土		●							
10月10日	日		●							
10月11日	月		●							
10月12日	火	○	○		○		●	○		
10月13日	水	○	○		○		○	○		
10月14日	木	○	○		○		○	○		
10月15日	金	○	○		○		○	○		
10月16日	土		●							
10月17日	日		●							
10月18日	月		○				○	○		
10月19日	火		○				○	○		
10月20日	水		○				○	○		
10月21日	木		○				●	○		
10月22日	金		○				●	○		
10月23日	土		●							
10月24日	日		●							
10月25日	月		○		○		○	○		
10月26日	火		○		○		○	○		
10月27日	水		○		○		○	○		
10月28日	木		○		○		○	○		
10月29日	金		○		○		●	○		
10月30日	土		●							
10月31日	日									
11月1日	月	○			○		○	○		
11月2日	火	○			○		○	○		
11月3日	水									
11月4日	木	○			○		○	○		
11月5日	金	○			○		○	○		
11月6日	土									
11月7日	日					●				
11月8日	月	○			○	○	○	○		
11月9日	火	○			○	○	○	○		
11月10日	水	○			○	○	○	○		
11月11日	木	○			○	○	○	○		
11月12日	金	○			○	○	○	○		
11月13日	土									
11月14日	日			●		●				
11月15日	月			○	○	○	○	○		
11月16日	火			○	○	○	○	○		
11月17日	水			○	○	○	○	○		
11月18日	木			○	○	○	○	○		
11月19日	金			○	○	○	○	○		
11月20日	土									
11月21日	日		●			●				
11月22日	月	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月23日	火		●			●				
11月24日	水	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月25日	木	○	○	○	○	○	●	○	○	○
11月26日	金	○	○	○	○	○	●	○	○	○
11月27日	土		●							
11月28日	日		●			●				
11月29日	月	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月30日	火	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月1日	水	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月2日	木	○	○	○	○	○	●	○	○	○
12月3日	金	○	○	○	○	○	●	○	○	○
12月4日	土		●							
12月5日	日		●			●				
12月6日	月	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月7日	火	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月8日	水		○	○	○	○	○	○	○	○
12月9日	木		○	○	○	○	●	○	○	○
12月10日	金		○	○	○	○	●	○	○	○
12月11日	土		●							
12月12日	日		●			●				
12月13日	月		○	○	○	○	○	○	○	○
12月14日	火		○	○	○	○	○	○	○	○
12月15日	水		○	○	○	○	○	○	○	○
12月16日	木		○	○	○	○	●	○	○	○
12月17日	金		○	○	○	○	●	○	○	
12月18日	土		●							
12月19日	日									
12月20日	月				○		○	○	○	○
12月21日	火				○		○	○	○	○
12月22日	水				○		○	○	○	○
12月23日	木				○		○	○	○	○
12月24日	金				○		○	○	○	○
12月25日	土									
12月26日	日									
12月27日	月				○		●	○		
12月28日	火				○		●	○		
12月29日	水				○		●	○		
12月30日	木				○		●	○		
12月31日	金				○		●	○		
1月1日	土									
1月2日	日									
1月3日	月									
1月4日	火				○		●	○		
1月5日	水				○		●	○		
1月6日	木				○		●	○		
1月7日	金				○		●	○		
1月8日	土									
1月9日	日									
1月10日	月									
1月11日	火				○		○	○	○	
1月12日	水				○		○	○	○	
1月13日	木				○		○	○	○	
1月14日	金				○		○	○	○	
1月15日	土									
1月16日	日									
1月17日	月	○			○		○	○	○	
1月18日	火	○			○		○	○	○	
1月19日	水	○			○		○	○	○	
1月20日	木	○			○		○	○	○	
1月21日	金	○			○		○	○	○	○
1月22日	土									
1月23日	日									
1月24日	月				○	○	○	○	○	○
1月25日	火				○	○	○	○	○	○
1月26日	水				○	○	○	○	○	○
1月27日	木				○	○	○	○	○	○
1月28日	金				○	○	○	○	○	○
1月29日	土									
1月30日	日									
1月31日	月				○	○	○	○	○	○

	A・B区分団体								
	J105	J209	J242	J420	J426	J524	J614	J916	J1106
	びわ湖ホール声楽アンサンブル	公益財団法人九州交響楽団	京都フィルハーモニー室内合奏団	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク	劇団風の子九州	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク	演劇集団遊玄社	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団	東京打撃団（和太鼓）
巡回ブロック	J	J	J	J	J	J	J	J	J
種目	オーケストラ等	児童劇	児童劇	演劇	ミュージカル	歌舞伎・能楽	邦楽	オーケストラ等	音楽劇
前日仕込みの有無	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
9月20日									
9月21日									
9月22日									
9月23日									
9月24日									
9月25日									
9月26日									
9月27日									
9月28日									
9月29日									
9月30日									
10月1日									
10月2日									
10月3日									
10月4日	○			○		○			
10月5日	○			○		○			
10月6日	○			○		○			
10月7日	○			○		○			
10月8日	○			○		○			
10月9日									
10月10日									
10月11日					●				
10月12日	○			○	○	○			○
10月13日	○			○	○	○			○
10月14日	○			○	○	○			○
10月15日				○	○	○			○
10月16日									
10月17日									
10月18日	○	○	○	○	○	○	○		○
10月19日	○	○	○	○	○	○	○		○
10月20日	○	○	○	○	○	○	○		○
10月21日	○	○	○	○	○	○	○		○
10月22日	○	●	○	○	○	○	○		○
10月23日					●				
10月24日									
10月25日	○		○	○		○	○		
10月26日	○		○	○		○	○		
10月27日	○		○	○		○	○		
10月28日	○		○	○		○	○		
10月29日	○		○	○		○	○		
10月30日									
10月31日									
11月1日	○			○		○	○		
11月2日	○			○		○	○		
11月3日	○								
11月4日	○			○		○	○		
11月5日	○			○		○	○		
11月6日									
11月7日									
11月8日	○			○		○	○		
11月9日	○			○		○	○		
11月10日	○			○		○	○		
11月11日	○			○		○	○		
11月12日	○			○		○	○		
11月13日									
11月14日									
11月15日	○	○		○		○	○		
11月16日	○	○	○	○		○	○		
11月17日		○	○	○		○	○		
11月18日		○	○	○		○	○		
11月19日	○	●	○	○		○	○		
11月20日									
11月21日					●				
11月22日	○			○	○	○		○	
11月23日	○								
11月24日	○			○	○	○	○	○	
11月25日	○			○	○	○	○	○	
11月26日	○			○	○	○	○	○	
11月27日									
11月28日									
11月29日				○	○	○	○	○	○
11月30日				○	○	○	○	○	○
12月1日				○	○	○	○	○	○
12月2日				○	○	○	○	○	○
12月3日				○	○	○	○	○	○
12月4日									
12月5日									
12月6日					○		○	○	○
12月7日					○		○	○	○
12月8日					○		○	○	○
12月9日					○		○	○	○
12月10日					○		○		○
12月11日									
12月12日									
12月13日					○				
12月14日					○				
12月15日					○				
12月16日					○				
12月17日					●				
12月18日									
12月19日									
12月20日									
12月21日									
12月22日									
12月23日									
12月24日									
12月25日									
12月26日									
12月27日									
12月28日									
12月29日									
12月30日									
12月31日									
1月1日									
1月2日									
1月3日									
1月4日									
1月5日									
1月6日									
1月7日									
1月8日									
1月9日									
1月10日									
1月11日									
1月12日									
1月13日									
1月14日									
1月15日									
1月16日									
1月17日									
1月18日									
1月19日									
1月20日									
1月21日									
1月22日									
1月23日									
1月24日			○						
1月25日			○						
1月26日			○						
1月27日			○						
1月28日			○						
1月29日									
1月30日									
1月31日									

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に〇を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，[オーケストラ等]，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，〇を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ [C 区分]

複数申請の有無（該当する方に〇を付してください。）　　[あ り] ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当する選択肢のいずれかに〇を付してください。）

（1）公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能

[(2)] 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能

（3）提案したいずれか1企画のみ実施可能

（4）その他（　　）

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	とくていひえいりかつどうほうじん きょうとふぃるはーもにーしつないがっそうだん 特定非営利活動法人　京都フィルハーモニー室内合奏団		
代表者職・氏名	理事長　田中美幸		
制作団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒604-8135　京都市中京区東洞院通三条下る 三文字町 200 番地 ミックナカムラ 303 号室（京都市営地下鉄「烏丸御池」駅）		
電話番号	075-212-8275	FAX 番号	075-212-8277
ふりがな 公演団体名	きょうとふぃるはーもにーしつないがっそうだん 京都フィルハーモニー室内合奏団		
代表者職・氏名	理事長　田中美幸		
公演団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒604-8135　京都市中京区東洞院通三条下る 三文字町 200 番地 ミックナカムラ 303 号室（京都市営地下鉄「烏丸御池」駅）		
制作団体 設立年月	1972 年　　5 月		

制 作 団 体	役　職　員	団体構成員及び加入条件等	
組 織	理事長：田中美幸 副理事：西田二郎、内田双喜 理事：木村守、深尾昌峰、小林明、内田義行、増永理彦	正会員：田中美幸、松田学、木村守、深尾昌峰、小林明、越川雅之、森本真裕美、市川えり子、岸さやか、村井博之、内田義行、西田二郎、増永理彦、増永のり子、児玉幸子、中西京子、湊健太郎、内田双喜、立石文一、立石美佐子、安本昌美、村田真生、小林純子。 正会員加入条件：積極的に活動を推進する音楽家と、音楽に関心のある個人、総会における議決権を有する者	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	田中美幸
経理処理等の監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	湊健太郎
制作団体沿革	1972年5月京都フィルハーモニー室内合奏団 創立。 1979年5月有限会社 京都フィルハーモニー室内合奏団 成立。 平成2年度 藤堂音楽賞受賞。 2000年1月特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団 認証。 2002年10月イタリアツアーで好評を博す。 平成14年度 京都新聞大賞文化学術賞受賞。 2006年から社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。 2012年5月創立40年を迎える。 2015年度第3回ウィーンフィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞 2016年度 佐川吉男音楽賞奨励賞受賞。 2017 年 5 月創立 45 年を迎える。 2014年4月～2019年9月音楽監督に齊藤一郎を迎える。 2020 年 4 月ミュージックパートナーに柳澤寿男を迎える		
学校等における公演実績	1972年創立以来、小学校公演延べ3000校、約190万人の生徒が鑑賞。 2003年度から毎年、京都コンサートホールでファミリーコンサートを主催（年3回。5月、7月、12月）。 18年間、佐賀県唐津市肥前町で「早春コンサート」を継続実施（毎年2月）。 関西公共ホールにて0歳児からのコンサートを毎年、多数実施。 京都府内および京都市内小学校で多数公演。 2014年伊丹市立小学校全校を巡回公演（17校）。 2012年、2014年、鳥取県内小学校にて巡回公演（10校）。 2012年度より毎年京都府「次世代文化継承・発展」事業に参加。ワークショップを展開（3回×4校）。 2014年2016年2018年福井県全県小学生音楽鑑賞会実施 （セントラル愛知交響楽団との合同演奏） 2018年度滋賀県栗東市全小学校音楽鑑賞会実施。 毎年京都府内3～4ケ所の支援学校で鑑賞会を実施。 長岡京市、京都市で中学校吹奏楽部のクリニックを実施。 平成30年度文化庁戦略的芸術文化創造推進事業「和歌山県、三重県地方の子どものための舞台芸術による地域交流の場づくりと巡回公演」		
特別支援学校における公演実績	毎年、中丹支援学校、丹波支援学校、八幡支援学校、向日が丘支援学校、城陽支援学校（いずれも京都府立）にて公演およびワークショップを実施。文化庁巡回公演でも各地支援学校で演奏。		

考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合限定公開 URL 前半 後半	 https://www.youtube.com/watch?v=aSxKjxhsVek&feature=youtu.be https://www.youtube.com/watch?v=-zrJ6ZPgUeQ&feature=youtu.be

Ａ区分・Ｂ区分・Ｃ区分共通

№2(実演芸術)

公　演　・　ワークショップの内　容　　**【公演団体名　京都フィルハーモニー室内合奏団　】**

対　　象	小学生（　低学年　・　中学年　・　高学年　）　・　中　学　生
企画名	夢いっぱいコンサート
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	■ウイリアム・テル序曲より「スイス軍の行進」/ロッシーニ作曲（4分） ■楽器の紹介（８分） ■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ作曲（4分） ■ ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏)　（4分） ■ 人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌）/オッフェンバック作曲（4分） ■「アルルの女」よりメヌエット、ファランドール/ビゼー 作曲（７分） ～休憩～（15分） ■【ご希望の合唱曲でオーケストラと共演しよう！】（4分） ■【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】（4分） ■ ポストホルンギャロップ/ ケーニッヒ作曲（4分） ■ 交響詩「魔法使いの弟子」(ナレーション付)/デュカス作曲（15分） ■ コンサート後、弦楽器体験or質問コーナー。 公演時間（コンサート：休憩を含み90分＋弦楽器体験15分）

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無

演　目　概　要	■ウイリアム・テル序曲より「スイス軍の行進」/ロッシーニ スイスの英雄ウイリアム・テルは悪代官に捕まるが、息子の頭の上のリンゴを見事矢で打ち抜き、身の潔白を計る物語です。当時ロッシーニはベートーヴェンより人気がある作曲家でした。この「スイス軍の行進」は特に有名で、コマーシャルなどにもよく使われています。 ■楽器の紹介 オーケストラの中のたくさんの楽器を一つずつ聴いていきます。各楽器の音色、形、名前、特徴を覚えましょう。 ■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ バロック時代の巨匠ヴィヴァルディが孤児院の女学生のために書いた協奏曲です。この曲にはソネット（詩）が添えられていて、一種の描写音楽になっています。春が来て小鳥が鳴き、嵐もやって来ます。 ■ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏＋打楽器) 日本に古くから伝わっている子供の遊び歌を木管五重奏等管楽器と打楽器のみに編曲して演奏します。各楽器の音色の違いを聴き分けましょう。 ■人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌）/オッフェンバック オペラ、オペレッタの作曲家としてフランスで人気を博したオッフェンバクの楽しい曲です。題名の通り人形の真似をして歌います。途中で面白いことが起こります。 「アルルの女」よりメヌエット、ファランドール/ビゼー オペラ「カルメン」の作曲で有名なビゼーの付随音楽です。特にメヌエットが通名です。またファランドールではフランスの民謡が使用されています。 ～休憩～ 【合唱でオーケストラと共演！ ご希望の合唱曲でオーケストラと共演しましょう】 1）ご希望の合唱曲をオーケストラ伴奏で歌いましょう。

	2）もし希望があればボディーパーカッションでも可能。 「風になりたい」を打楽器奏者の指導で、体を打楽器にして共演しましょう。 【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】 日頃ピアノ伴奏で歌っているあなたの学校の校歌をオーケストラの伴奏で歌ってみましょう。 ポストホルンギャロップ/ ケーニッヒ作曲 （ポストホルンとホウキのラッパでの演奏） ポストホルンとは昔、郵便が来たことを伝えるための郵便配達の人がならした楽器です。そしてもう一つの楽器はホウキ？楽器？聴いてのお楽しみです。 交響詩「魔法使いの弟子」(ナレーション付)/デュカス 魔法使いが留守の間に、弟子が習いたての魔法を使ってホウキに風呂の水を汲みに行かすが、止めかたがわからず溢れてしまいます。そこへ魔法使いが帰ってくる、という話を音楽にしています。京フィルオリジナルの絵本を映写しながら聴きましょう。 子どもたちが絵を描いても可能です。 ■ コンサート後、弦楽器体験 or 質問コーナー。
演目選択理由	前半＝オーケストオラの各楽器を紹介して、オーケストラに興味を持ってもらう導入をします。 またどこかで聴いた名曲、日本の曲、歌の曲など退屈することなく、 楽しくオーケストラ入門ができます。 後半＝児童との共演がメインです。ワークショップで習ったことを本番で その力を発揮しましょう。そしてオーケストラ伴奏で校歌を歌うのは感動 的です。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	1）学校の希望合唱曲で合唱とオーケストラの共演を実現します。 2）オーケストラ伴奏での校歌斉唱。 3）アンコールのラデツキー行進曲において、児童の手拍子の参加。 4）公演終了後に、児童対象に弦楽器を体験してもらいます。 （状況により質問コーナーに変更します）

<table>
<tr><td>出　　演　　者</td><td colspan="3">第一ヴァイオリン：角田博之、森本真裕美、第二ヴァイオリン：青山朋永、ヴィオラ：馬場順子、チェロ：石豊久、コントラバス：上野泰歳、フルート：市川えり子、オーボエ：岸さやか、クラリネット：松田学、ファゴット：田中由美子、ホルン：山本愛沙子、トランペット：山崎恒太郎、トロンボーン：村井博之、打楽器：越川雅之、歌：山田知加
計 15 名</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者: 15 名
ス タ ッ フ: 3 名
合　　計: 18 名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>積載量　2 t
車 長　6.5m
台 数　1 台</td></tr>
</table>

公　演　・　ワークショップの内　容　　**【公演団体名　京都フィルハーモニー室内合奏団】**

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）　・　中 学 生
企画名	夢いっぱいコンサート
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	■ウイリアムテル序曲より「スイス軍の行進」/ロッシーニ（4分） ■楽器の紹介（8分） ■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ（4分） ■ 人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌）/オッフェンバック（5分） ■ 管弦楽組曲第二番よりバディネリ（フルート）/バッハ（2分） ■ 七重奏曲より第一楽章/ベートーヴェン（9分） ■ ハンガリア舞曲第五番/ブラームス（4分） ～休憩～（15分） ■【共演 合唱】（5分） ■【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】（4分） ■ 76本のトロンボーン/ウィルソン（4分） ■ 虹の彼方に（歌）/アーレン（4分） ■ コンサート後質問コーナー 公演時間（コンサート：休憩を含み 90 分＋弦楽器体験 15 分）

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合） 許諾の有無

演　目　概　要	■ウイリアム・テル序曲より「スイス軍の行進」/ロッシーニ スイスの英雄ウイリアム・テルは悪代官に捕まるが、息子の頭の上のリンゴを見事矢で打ち抜き、身の潔白を計る物語です。当時ロッシーニはベートーヴェンより人気がある作曲家でした。この「スイス軍の行進」は特に有名で、コマーシャルなどにもよく使われています。 ■楽器の紹介 オーケストラの中のたくさんの楽器を一つずつ聴いていきます。各楽器の音色、形、名前、特徴を覚えましょう。 ■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ バロック時代の巨匠ヴィヴァルディが孤児院の女学生のために書いた協奏曲です。 この曲にはソネット（詩）が添えられていて、一種の描写音楽になっています。春が来て小鳥が鳴き、嵐もやって来ます。 ■人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌）/オッフェンバック オペラ、オペレッタの作曲家としてフランスで人気を博したオッフェンバクの楽しい曲です。題名の通り人形の真似をして歌います。途中で面白いことが起こります。 ■管弦楽組曲第二番より「バディネリ」（フルート）/バッハ バロック時代の巨匠バッハが作曲したフルート独奏の曲です。バディネリとは「冗談」とか「踊る」、「からかい」などの意味です。18世紀における組曲中の、軽快で速い2拍子の楽章につけられた名称です。 ■七重奏曲より第一楽章/ベートーヴェン ベートーヴェンが若い頃に作曲した娯楽音楽です。当時は七名で演奏するスタイルが流行していました。この曲は大変人気があり繰り返し演奏されていました。 ■ ハンガリア舞曲第五番/ブラームス

	ブラームスは若い頃にハンガリーを旅して民謡を採取し、このハンガリア舞曲集を発表しました。中でもこの第五番は一番人気があります。 ~休憩~ ■【共演 合唱】 1)ご希望の合唱曲をオーケストラ伴奏で歌いましょう。 2)もし希望があればボディーパーカッションでも可能。 「風になりたい」を打楽器奏者の指導で、体を打楽器にして共演しましょう。 ■【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】 日頃ピアノ伴奏で歌っているあなたの学校の校歌をオーケストラの伴奏で歌ってみましょう。 ■76本のトロンボーン/ウィルソン 大変勇壮な音色が特徴的なトロンボーンを聴いてみましょう。特にこの楽器は楽器の管を伸び縮みさせて音程を変えるところが特徴で、大変古い起源を持つ楽器です。 ■虹の彼方に(歌)/アーレン 1939年に公開されたミュージカル映画「オズの魔法使い」の中の一曲です。 「虹の彼方に夢の国がある・・・」と歌います。 ■ コンサート後、質問コーナー。
演目選択理由	前半=オーケストオラの各楽器を紹介して、オーケストラに興味を持ってもらう導入をします。またどこかで聴いた名曲、日本の曲、歌の曲など退屈することなく、楽しくオーケストラ入門ができます。 後半=生徒との共演がメインです。ワークショップで習ったことを本番でその力を発揮しましょう。そしてオーケストラ伴奏で校歌を歌うのは感動的です。

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	1）学校の希望合唱曲で合唱と共演。または 「風になって」を使用してボディパーカッションで共演 2）オーケストラ伴奏での校歌斉唱。 3）アンコールのラデツキー行進曲において、生徒の手拍子の参加。 4）公演終了後に、質問コーナーで楽器や演奏など気になる事を質問する時間を設ける		
出　演　者	第一ヴァイオリン：角田博之、森本真裕美、第二ヴァイオリン：青山朋永、ヴィオラ：馬場順子、チェロ：石豊久、コントラバス：上野泰歳、フルート：市川えり子、オーボエ：岸さやか、クラリネット：松田学、ファゴット：田中由美子、ホルン：山本愛沙子、トランペット：山崎恒太郎、トロンボーン：村井博之、打楽器：越川雅之、歌：山田知加 計15名		
公演出演予定者数 （1公演あたり）	出　演　者：　15名 スタッフ：　3名 合　　計：　18名	機材等 運搬方法	積載量　2t 車　長　6.5m 台　数　1台

【公演団体名京都フィルハーモニー室内合奏団 】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td colspan="2">条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td colspan="2">前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>9 時</td><td>セッティング 9:00～10:00
リハーサル 11:00</td><td>13:30～15:00
弦楽器体験/小(質問コーナー/中)
15:00～15:15</td><td>15 分</td><td>15 時 15 分～16 時</td><td>16 時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>150 名ぐらいまで</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>500 名ぐらいまで</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td colspan="2">・歌手1名、ピアニスト1名、司会兼スタッフ1名の計3名を派遣する。
・ワークショップの最初に、京フィルメンバーによるミニコンサートを実施する。
・本公演に向けて、発声、合唱練習を行う。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td colspan="2">プロ演奏者の的確な指導とアドヴァイスで児童、生徒たちの演奏レベル、並びに感受性の向上を図る。歌うことの楽しさ、和音の美しさ、全員で力を合わせて曲を完成さす喜びを指導する。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td colspan="2">各学校に合った進行を綿密な打ち合わせをもとに、児童生徒一人一人の実情や到達点に合わせた工夫をおこないます。
過去、本事業において、ヴァイオリン体験＆共演をおこなった実績があります。
本公演は、演奏時間を短縮し、休憩時間を取らないで、子どもたちの体調に合わせて、トイレ休憩など途中で出入りをしてもらう事を可能としております。
午前中が希望の場合、対応します。その際は前日から搬入セッテングをさせていただきます</td></tr>
<tr><td>実施可能時期
◇はＢ区分申請団体のみ</td><td colspan="2">実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

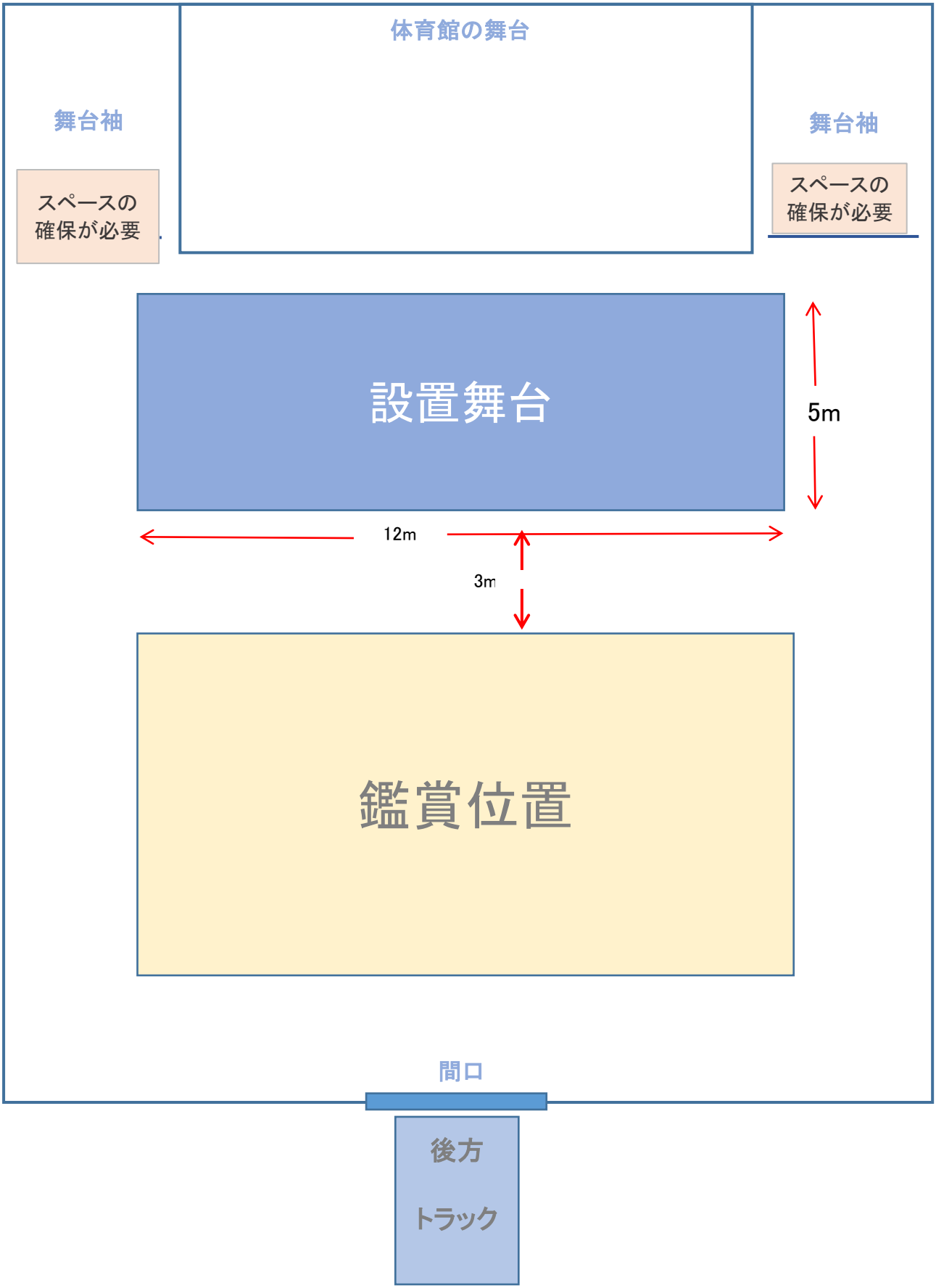
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	263	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック		区分	C区分
公演団体名	京都フィルハーモニー室内合奏団				制作団体名	特定非営利活動法人　京都フィルハーモニー室内合奏団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	3室	条件	コンサートマスター1室，男性1室，女性1室（着替え用であるためカーテンがある部屋が希望です）				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　1台	大型バス　1台			
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック（幅3m、長さ7m）				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			平台やティンパニなどを搬入するため。				
	可	設置階の制限＊			お手伝いをお願いする可能性もあります				
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数		150名程度まで					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		90分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		演奏フロアー＋児童が座れる人数で約500名まで可能					
	不可	舞台設置場所＊		フロア					
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	12n	奥行	5m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	できる限り荷物がない様にお願いします。					
	―		緞帳＊	不要	バトン＊	不要			
	―	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由				
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	使用しない	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	使用しない					
	不可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	不可	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業-巡回公演事業　C区分

京都フィルハーモニー室内合奏団

京フィル　検索

小学校・中学校
夢いっぱいコンサート

古都京都に誕生して48年。子供たちを魅了する室内オーケストラとして「京フィル」の愛称で親しまれています。「あ～楽しかった！また聴きたい！」という、子供たちの声援から生まれた熱気溢れたコンサートをお届けします。



＜京フィルの魅力＞
◆その一・・・
子供と音楽が大好きな
メンバーばかり

小学校公演
の「魔法使いの弟子」
ではスクリーンを使用して、絵本付きで演奏します。

◆その二・・・
楽しい名曲の数々

これは楽器？？？



◆その三・・・
オーケストラと共演！

校歌は先生の指揮
で歌いましょう！







管楽器のみで
楽しい演奏

＜小学校＞
■ウイリアムテル序曲より「スイス軍の行進」
■楽器の紹介
■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章
■ ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏)
■ 人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌）
■ 「アルルの女」よりメヌエット、ファランドール
■ ～休憩～
■ 【共演 合唱orボディーパーカッション】
■ 【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】
■ ポストホルンギャロップ/ ケーニッヒ作曲
■ 交響詩「魔法使いの弟子」(ナレーション付)
■ コンサート後、弦楽器体験or質問コーナー。

＜中学校＞
■ウイリアムテル序曲より「スイス軍の行進」
■楽器の紹介
■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章
■ 人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌）
■ 管弦楽組曲よりバディネリ（フルート）
■ ベートーヴェンの七重奏曲より第一楽章
■ ハンガリア舞曲第五番
■ ～休憩～
■ 【共演 合唱orボディーパーカッション】
■ 【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】
■ 76本のトロンボーン
■ 虹の彼方に（歌）
■ コンサート後質問コーナー

＜僻地公演＞
■ラモーのタンブーラン
■楽器の紹介
■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章
■ 3つの小品より / イベール(木管五重奏)
■ 私のお父さん～オペラ「ジャンニ・スキッキ」より（歌）
■ 76本のトロンボーン
■ ～休憩～
■ 線路は続くよどこまでも
■ ドヴォルザーク / 弦楽四重奏曲「アメリカ」より
■ ヴァイオリン体験コーナー
■ 【共演 合唱orボディーパーカッション】
■ 【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】
■ からたちの花（歌）
■ 「アルルの女」よりファランドール
■ コンサート後、弦楽器体験or質問コーナー

特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団
〒604-8135 京都市中京区東洞院通三条下る三文字町200　ミックナカムラ303
☎075-212-8275　FAX075-212-8277　office@kyophil.com

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目(該当する**種目**に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，(音楽劇)
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・(C 区分)

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り ・(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	えぬぴーおーほうじんみらまーれ・おぺら NPO 法人ミラマーレ・オペラ		
代表者職・氏名	代表理事 松山郁雄		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西 2-2-12 プリオール綱島弐番館 503 (東急東横線 綱島駅)		
電話番号	045-530-8350	ＦＡＸ番号	045-530-8351
ふりがな 公演団体名	みうらまーれ・おぺら ミラマーレ・オペラ		
代表者職・氏名	松山郁雄		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西 2-2-12 プリオール綱島弐番館 503 (東急東横線 綱島駅)		
制作団体設立年月	2008 年 10 月		
制作団体組織	役職員 **代表理事 松山郁雄** **理事 樋本英一** **理事 馬場紀雄** **監事 米村桐子**	団体構成員及び加入条件等 **指揮者、演出家、ピアニストおよびオペラを専門とする歌手と舞台スタッフである事。歌手は企画毎にキャスティング・オーディションにより採用。条件は、音楽の専門教育課程を経た上で、充分な実力と経験を持ち、自分の満足感達成のためではなく聴衆のための演奏姿勢を常に持つ事のできる事。**	
事務体制の担当	(専任) ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	**松山郁雄**

<table>
<tr><td>経理処理等の
監査担当の有無</td><td colspan="2">（有）　・　無</td><td>経理責任者名</td><td colspan="2">米村桐子</td></tr>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="5">平成 18 年 1 月 19 日　有限会社ミラマーレ・ムジカを設立。

平成 20 年 10 月 15 日　NPO 法人ミラマーレ・オペラに組織変更。現在に至る。

平成 24 年度より令和元年度まで京都芸術劇場春秋座においてオペラ制作業務を受託。

平成 27 年度より本事業の採択を得て現在に至る。</td></tr>
<tr><td>学校等における
公演実績</td><td colspan="5">平成 17 年　東京都江東区立東陽小学校でオペラ「愛の妙薬」日本語訳詞上演。

平成 22 年　長野県北信地区高校音楽鑑賞会でオペラ「愛の妙薬」日本語訳詞上演。

平成 27 年度、本事業に初採択。F ブロックで 8 校の中学校でオペラ「てかがみ」を上演。

平成 28 年度、本事業に採択。H ブロック 10 校の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。

平成 28 年 11 月 28 日　君津市市民文化ホールにおいて翔凜中学高等学校の芸術鑑賞会を開催。「椿姫」と「愛の妙薬」の悲喜劇の 2 作品のハイライトを上演。

平成 29 年 8 月 24 日　北海道幌泉群えりも町立えりも中学校において芸術鑑賞会を開催。「椿姫」と「愛の妙薬」のハイライトと名曲コンサートを上演。

平成 29 年度、本事業に採択。A ブロック 12 校の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。

平成 30 年 2 月 15 日　春日部市民文化会館において春日部共栄中学高等学校の音楽鑑賞会として G・ビゼー作曲のオペラ「カルメン」を上演。

平成 30 年度、本事業に採択。I ブロック 14 校の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。

令和元年度、本事業に採択。F ブロック 10 校の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="5">特別支援学校における単独公演の実績はありませんが、昨年度までの A 区分「てかがみ」公演においては特別支援の生徒さん達にも問題なく積極的な参加をして頂いております。車椅子の生徒さんの参加につきましても問題はございません。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">参考資料の
有無</td><td rowspan="4">A</td><td colspan="2">申請する演目のチラシパンフレット等</td><td colspan="2">有　・　（無）</td></tr>
<tr><td colspan="2">申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td colspan="2">（有）　・　無</td></tr>
<tr><td colspan="2">※公開資料有の場合 URL</td><td colspan="2">↑DVD は郵送にて</td></tr>
<tr><td colspan="2">※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td colspan="2">ID:ナシ
PW:ナシ</td></tr>
<tr><td>A の
提出が</td><td colspan="2">今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td colspan="2">有　・　無</td></tr>
</table>

	困難な場合	※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

Ａ区分・Ｂ区分・Ｃ区分共

公 演 ・ ワークショップの内容 **【公演団体名 ミラマーレ・オペラ】**

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	オペラ「おこんじょうるり」 命と呼びかけの大切さを知るために
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	オペラ「おこんじょうるり」 作曲:林光 原作:さねとうあきら 台本:若林一郎 演出:三浦安浩 振付:三浦奈綾 公演時間(凡そ 70 分) 

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要	わが国を代表する作曲家である林光が、さねとうあきらの原作(1974)、若林一郎の台本により作曲した 1 幕のオペラです。1974 年に初演されています。 登場人物はおこん(ソプラノ)ばばさま(アルト)ごんすけ(テノール)じんざ(バリトン)の 4 人の歌手です。 人里離れた山奥に一人で住む盲目のイタコの老婆と、そこへ食べ物を盗みに来た 1 匹の子ぎつねの心の交流と、欲に目がくらんだ人間の愚かさを描いた佳作です。
演 目 選 択 理 由	国際化が進む現代社会では人種や文化の違いによる問題が世界規模で多発しています。また貧富の差は我が国においてもますます広がる傾向にあり、その問題は学校内のいじめなど様々な形で顕在化していると思われます。 「おこんじょうるり」は目の不自由な老婆が子ぎつねに愛情を注ぐようになる過程を通し、私たちが、もっと外見にとらわれずに他人に接してゆくことによって、多くの人と気持ちを通じ合わせることができる事を伝えられる作品です。 また、物語の終盤で子ぎつねのおこんが無惨にも殺されてしまいますが、それを目の当たりにした猟師が、もう生き物を殺す決してしないと誓う感動のフィナーレでは命の大切さを伝えることができます。 オペラを歌芝居として、言葉を伝えることの重要性を訴え続けた作曲家林光の意図が反映された作品であり、人間の肉声の素晴らしい美しさを伝えると同時に、ドラマを明快に伝えることができる優れた作品です。 オペラと言うとイタリアやドイツが本場の海外の芸術作品と思われがちですが、日本にも素晴らしい作品が数多くあります。優れた「メイド・イン・ジャパンのオペ

	ラ」に触れて頂き、磨き抜かれ朗々と響くオペラ歌手のマイクを通さない生の歌声、そして日本語で歌われるこの作品を是非とも味わって頂きたいと願っています。 ＜演出ノートから＞ 呼びかけ と 答え 演出家　三浦安浩 　このオペラにはなんと多くの「呼びかけ」があることでしょう。そしてそれに対する「答え」もまた数多くあります。 　お腹をすかせた狐のおこんは山の中の一軒家へやってきて、その家に一人で住むばばさまの食べ物を盗もうとします。おこんは、目の見えないばばさまが「きつね」と自分の正体を言い当てるので驚きます。ばばさまは、おこんが不思議な力で腰痛を直してくれたことに感謝しておこんと手を取り合います。ばばさまは現実の世界を目で見ることはできませんが、それは物事の真実を見極められないということではありません。むしろ、彼女の「心」の判断力は研ぎ澄まされているのです。おこんとばばさまは親しみを込めて「ばばさま」「おこん」と呼び合い、そこには人間と動物というカテゴリーの違いを超えた愛が生まれます。 　そこで、少し考えてみたいと思います。私たちは、誰にどのように呼びかけられ、そしてその呼びかけにどのように答えているのでしょうか。誰かの思いのこもった呼びかけに「不安」のフィルターをかけてしまい、その呼びかけの中にある愛を見過ごしていることはないでしょうか。そして「不安」や「憎悪」の思いで誰かの名前を呼んでいることはないでしょうか。呼びかけには力があるのです。 国籍、人種、文化、宗教、性の違いが多くの対立を生んでいる現代、私たちはこの世の中にあるたくさんの切実な呼びかけに心を開かなければならないと思います。できるだけたくさんの愛のこもった呼びかけをしようではありませんか。そうすれば、私たちの心に、きっとおこんのような新しい仲間たちからの声が遠くから聞こえてくるに違いないと思うのです。 
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	1. 開演前に身体を使った声の出し方などのレクチャーを伴ったミニコンサートを行い、歌う事を身近に感じてもらいます。 2. 子ぎつね役としての出演や、村人役として老婆が行うまじないの奇跡的な効果に驚く人々を演じてもらいます。 3. 希望があれば終演後には希望する生徒さんと数人のキャスト代表との交流会も行います（感染防止対策には万全の対策を講じます）。
出　演　者	おこん：山口なな ばばさま：片岡美里 じんざ：大島嘉仁 ごんすけ：竹内篤志 ピアノ：経種美和子 打楽器：竹内美乃莉

公演出演予定者数 （1公演あたり）	出　演　者：　6名 ス タ ッ フ：　9名 合　　計：　15名	機　材　等 運搬方法	積載量　2t 車　長　5m 台　数　1台

【公演団体名　ミラマーレ・オペラ】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(2 時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込みとリハーサル</th><th>本公演</th><th></th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>8 時</td><td>8 時～11 時 30 分</td><td>13 時 30 分～15 時</td><td></td><td>10 分</td><td>15 時～17 時</td><td>17時30分</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>
<table>
<tr><td>ワークショップ</td><td>3 人から 10 人程度(本公演に参加しない生徒さんの見学も可能です)</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>全校生徒数に準ずる(300 人程度まで)</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>主指導者、歌手 2 名、ピアニストで行います。体育館の設営されたアクティングエリアを使用し、凡そ 1 時間でミニ・コンサートと「おこんじょうるり」の概要説明とリハーサルを兼ねての体験実習をします。
＜内容＞
1. 指導者紹介の後、生の歌声とピアノの演奏でミニ・コンサート。オペラ歌手が児童生徒の間近で有名なオペラ・アリアなどを歌います。その後、発声と表現法のワンポイント・レッスンから歌唱指導へ繋げます。
2. オペラ「おこんじょうるり」の内容説明と、児童生徒の役どころと登場シーンの説明をします。
3. 登場シーンを一連の流れで練習し、キャストと一緒に行う最終リハーサルに結びつくように締めくくります。
4. 事前の遠隔によるレクチャーも考慮しております。
  </td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td>1. オペラというマイクを使わない声楽形態である事を知ってもらい、全身を使った発声方法や歌唱指導によって、それを体感してもらう。
2. 舞台上の登場人物としてリアクションなどをどのように行えば、観ている人達にその効果を伝えられるかを指導し、実際に体験してもらう。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td>基本的に全ての生徒登場シーンで同じように参加して頂く事が可能です。その他としては下記の 2 点です。
1. 短く簡単なセリフを言ってもらいます。(タイミングはキャストが指示します)
2. 客席から歌やセリフで呼びかけます。(タイミングはキャストが指示します)</td></tr>
</table>

実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

オペラ「おこんじょうるり」出演予定メンバー表

	役名/役職	氏名	所属
No.01	おこん	赤星啓子	東京二期会
No.02		山口なな	藤原歌劇団
No.03	ばばさま	杣友恵子	東京二期会
No.04		片岡美里	藤原歌劇団
No.05	じんざ	松山いくお	NPO法人ミラマーレ・オペラ
No.06		大島嘉仁	フリー
No.07	ごんすけ	竹内篤志	フリー
No.08		川出康平	フリー

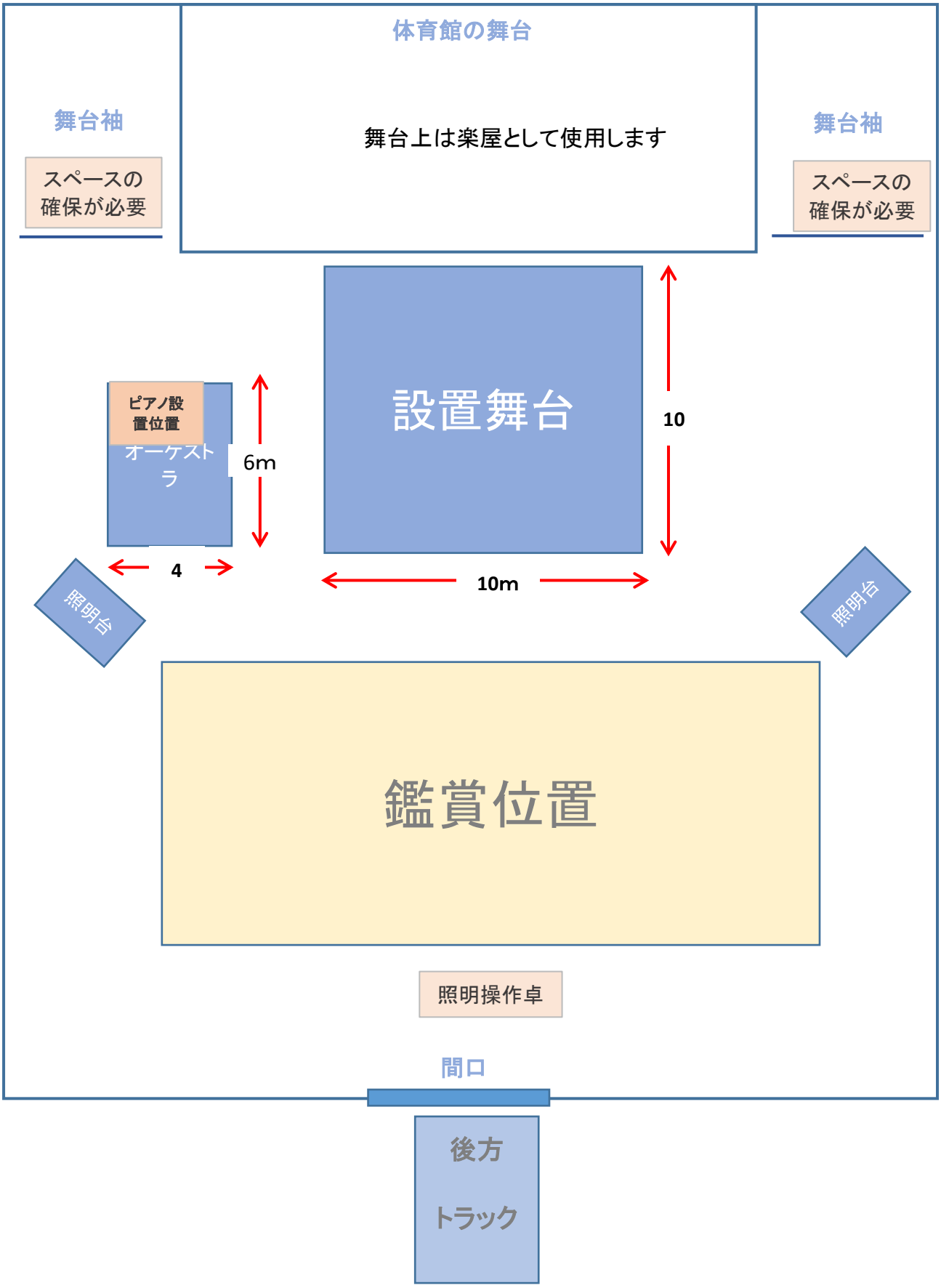
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	316	分野	音楽	種目	音楽劇	ブロック		区分	C区分
公演団体名	ミラマーレ・オペラ				制作団体名	特定非営利活動法人　ミラマーレ・オペラ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件	カーテンが締まり、飲食が可能な部屋を希望				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　1台				
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			2トントラック1台				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			なるべく段差かなく台車が使える事				
		理由			重量のある機材、道具の搬入のため				
	可	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m		高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数		2人～10人以内で調整が可能（全生徒の見学は可能）					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		80分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		体育館フロアの半分程度の面積を目安として、最大200人程度					
	可	舞台設置場所＊		ステージ前のフロア（体育館ステージは楽屋として使用）					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	10m	奥行	10m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	物が片付けられている事					
	可		緞帳＊	要		バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	照明の効果を最大限に活かすため			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	可		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		70A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	可	ステージ上にピアノがある場合は携行するキーボードを使用します							
	可	パイプ椅子、長テーブル等の備品を数点お借りいたします							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		導線が確保できれば問題ありません		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎･能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ (C区分)

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　(あ り) ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	きぎょうくみあいげきだんかぜのこきゅうしゅう 企業組合劇団風の子九州		
代表者職･氏名	代表理事　仮屋　祐一		
制作団体所在地 (最寄り駅･バス停)	〒814-0002　福岡県福岡市早良区西新 5 丁目 5-13 (最寄駅････福岡市営地下鉄空港線　西新駅)		
電話番号	092-841-7889	ＦＡＸ番号	092-841-7896
ふりがな 公演団体名	げきだんかぜのこきゅうしゅう 劇団風の子九州		
代表者職･氏名	代表　仮屋　祐一		
公演団体所在地 (最寄り駅･バス停)	〒814-0002　福岡県福岡市早良区西新 5 丁目 5-13 (最寄駅････福岡市営地下鉄空港線　西新駅)		
制作団体設立年月	1985 年　4 月		
制作団体組織	役　職　員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事　仮屋祐一 理　事　浅野由美子 理　事　川島二郎 理　事　中嶌　司 監　事　矢野ひとみ	【創造部･･･12 名】 浅野由美子、川島二郎、中嶌　司、小池勇治、玉木聡美、岩永ひろこ、小山　隼、髙山洋輝、浦　美佳、寺﨑花絵、稲永清音、寺尾実里 【企画経営部･･･5 名】 仮屋祐一、鈴木恵美、矢野ひとみ、田川智士、村垣洋子 加入条件等･･･18 歳以上の健康な人 (面接･オーディションあり)	
事務体制の担当	(専任) ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	**仮屋　祐一**

<table>
<tr><td>経理処理等の
監査担当の有無</td><td colspan="2">（有）・　無</td><td>経理責任者名</td><td colspan="2">鈴木　恵美</td></tr>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="5">企業組合劇団風の子九州は、1985 年東京の劇団風の子から運営独立し「劇団風の子九州班」として福岡市に創立され、その後 1993 年に法人独立し現在に至る。
児童・青少年演劇の制作と上演・普及活動を行っている。</td></tr>
<tr><td>学校等における
公演実績</td><td colspan="5">【2019 年度公演実績】
小学校公演 ： 5作品161日　210ステージ
幼稚園・保育園公演 ： 7作品123日　131ステージ
子ども劇場公演 ： 8作品34日　41ステージ
その他(行政、学童保育、児童館、自主公演等) ： 11作品134日　141ステージ
計　523ステージ</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="5">【福岡県】福岡中央特別支援学校、南福岡特別支援学校、福岡県立特別支援学校北九州高等学園、嘉穂特別支援学校、
【長崎県】鶴南特別支援学校、大村特別支援学校
【宮崎県】みなみのかぜ支援学校、赤江まつばら支援学校、清武せいりゅう特別支援学校、くろしお支援学校、児湯るぴなす支援学校、みやざき中央支援学校
【長崎県】川棚特別支援学校、希望ヶ丘高校特別支援学校、諫早東特別支援学校、諫早特別支援学校、島原特別支援学校、大村特別支援学校、鶴南特別支援学校
【沖縄県】島尻特別支援学校、宮古特別支援学校
【福島県】大笹生支援学校
ほか公演実績多数</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の
有無</td><td rowspan="4">A</td><td colspan="2">申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>（有）・　無</td></tr>
<tr><td colspan="2">申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>（有）・　無</td></tr>
<tr><td colspan="2">※公開資料有の場合 URL</td><td>DVDを提出します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:　なし
PW: なし</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td colspan="2">今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td colspan="2">※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　劇団風の子九州 】**

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	「あっかんべー！」は勇気の言葉 (「やだ、やだ あっかんべー！」公演)
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	やだ、やだ あっかんべー！ 作・演出 / あさのゆみこ　　音楽・効果 / 曲尾友克 美術 / あさのゆみこ 公演時間(75 分)

著作権	―	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演 目 概 要

【あ ら す じ】

山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家に引っ越してきた内気な小学 4 年生の智(とも)。しかし智は本当は引越してきたくありませんでした。すごい田舎だし、お化けみたいなおばあちゃんはいるし…。

ある日、智がおばあちゃんの家を探検しているとどこからか声が聞こえてきました。おばあちゃんの独り言かなと思っていたら…!? 泥棒？おばけ？実はおばあちゃんの家には妖怪あまのじゃくのジャクが同居していました。

智と友達になったジャクですが、なんだか段々弱ってきました。その原因は裏山の開発とそこに住まう妖怪土蜘蛛が関係していました。智はジャクを救うために裏山へ走り出しました。はてさて、智はジャクを無事救うことができるのか？

【作品への思い】

かつて子供たちは群れて遊びを生み出し、人と人との関係も遊びの中で学び、ごく自然に身につけていったように思います。それは正に生きていく力を蓄える大切な時間。

しかし今、その大切な時間を持ちにくい社会へとますます拍車が掛けられて来ているように感じます。そしてその影響は自己肯定感の低い、心の不安定な子供たちを生み出しています。

都会での生活を送ってきた「やだやだ」が口癖、何をやってもダメと思っているこの物語の主人公・智。智は物凄い田舎に引越してきて、おばあちゃんや妖怪たちとの出会い、自然の中の生活体験を通して少しずつ強い心が育まれていきます。そしてとうとう、友だちジャクの角を取り戻すために恐ろしい土蜘蛛のところへ走り出します。

私たちはこの作品を通して子供達に、子供時代を子供らしくたくましく、困難にも真正面から立ち向かっていく勇気、生きていく希望を感じてもらいたいと考えます。

【キーワードのせりふ】

おばあちゃん / 「よかよか。智は「智の時間」を歩いとると。人と比べてもつまらん。智がゆっくり歩きたいならそれでよか。ばあちゃんだって、ばあちゃんの時間を歩きよる。誰にも邪魔させんよ。」

(行き過ぎた競争社会にあおられて自分を見失いがちになる子供達へ最高のメッセージです。)

おばあちゃん / 「ばあちゃんは「あっかんべー」ってすると心がスーッと元気になると。ほれ、智もやってみらんね。」

(自己肯定感の無さから、嫌なことも嫌といえず自分の気持ちを他人に対して、表現しづらい現代の子供達に送るかわいらしい魔法の言葉「あっかんべー」。終演後はいっとき学校ではやるそうです。)

＊ 社会保障審議会推薦児童福祉文化財(舞台芸術)
＊ 令和元年度・令和 2 年度文化芸術による子供育成総合事業-巡回公演-採択作品

演目選択理由	＊　最近、教育現場の先生方から不登校や保健室登校の低学年化が進んでいると聞きました。思春期に入る前から自己肯定感が少なく、友だちとコミュニケーションをとりづらい子供たちが増えてきているとの事。 　主人公の智も同じで何事にも「やだやだ」が口癖ですが、物語が進行するにつけ友達のために勇気ある行動を取り始めます。智のようなおとなしい子供たちにはちょっとした勇気を、強い子たちにはおとなしい友だちへの共感力を学んでもらい、コミュニケーション能力の育成を図りたいと考えます。 ＊　この事業の目的の一つ「発想力の育成」は体験や模倣から鍛えられます。子供達の感想文に「4 人だけで劇をしていたけど 10 人ぐらい人がいるように思いました。」とか、「あんな劇とか歌を 4 人でするのがびっくりしました。」とあります。この演目は、様々な役が登場しますが、4 人の俳優だけで楽しいキャラクターをスピーディーに演じ分けるために様々な仕掛けが用意されています。 　また、大道具はシンプルで、センターの二畳の平台と自在に変化する 4 本の柱だけです。ある時は森の中、ある時はおばあちゃんの家にと様々な場面に瞬時に変化し、子供達の想像力を刺激します。このような驚きや刺激が発想力の向上の素となり、舞台芸術への興味と、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につながると考えます。
児童・生徒の出演，参加又は体験の形態	＊可能であれば、二場面に出演してもらいます。（学年は主人公と同じ4年生がベスト） 場面①　おばあちゃんの家に引っ越してきた智がよく一人で遊びに行く森の中。三人の俳優たちが、森の中の様子をマイムで表現しますが、その中の表現（蝶、枯葉、水溜り、コスモス、トンボ）を一緒に演じてもらいます。**上限3名**  

<table>
<tr><td></td><td> 

場面②　エンディング。俳優たちと一緒にテーマソングを歌い、踊ってもらいます。
上限 20 名程

  </td></tr>
<tr><td>出　　演　　者</td><td>川島二郎、草河竜己、稲永清音、寺尾実里</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者:　４ 名
ス タ ッ フ:　０ 名
合　　計:　４ 名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>マイクロバス　車長 7m
台 数　 1台</td></tr>
</table>

【公演団体名　　劇団風の子九州　　】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(2 時間 30 分程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>リハーサル</th><th>本番</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>8:30</td><td>8:30～11:00</td><td>11:30～12:15
午前 4 限目</td><td>13:30～14:45
午後 5,6 限目</td><td>15:00～17:00</td><td>17:00</td></tr>
</table>
↑
＊4 時限目に出演する子どもたちとのリハーサルが入ります。
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。
＊<u>午前公演(前後の日程により可能)の場合は、前日3時間程度の仕込、
当日は、1 時限目リハーサル、3,4 時限目本番、15:00 撤出完了</u></td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ：40名程(小学4年生)
本公演：鑑賞可能人数:200名程
共演児童人数:場面①6名まで　場面②4年生全員(～20 名程)</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>＊出演場面の練習が主になるので、主人公と同学年の4年生に参加してもらいます。
<u>ワークショップの流れ</u>
① 劇団の自己紹介をします。
② リラックスするために最初にちょっとした表現ワークをします。
③ お芝居のあらすじを紙芝居仕立てで話します。
④ 二グループに分かれます。可能であれば別々の場所での練習。
☆ <u>場面①チーム</u>
選抜の6名ほどと、劇中に登場する花や虫等の身体表現の練習をします。
☆ <u>場面②チーム</u>
エンディングの歌とダンスの練習をします。
(ちなみに、場面①チームはこの日は歌とダンスの練習は出来ませんが、後日学校で練習して公演当日、出演することは可能です。)
⑤ 最後に、お互いのチーム毎に、この日の練習の成果を見せ合います。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td>子供たちは思春期の入り口にさしかかる頃、自我の目覚めと共に他者からの目を意識し始めます。そのことにより人前に立つ、または人前でしゃべる、ましてや人前で演じるということに相当なプレッシャーを感じる子どももいます。そこで、演劇とは「ごっこ遊び」や「まねっこあそび」の延長であり、今回の舞台表現は「<u>遊びとして楽しんで、思いっきり演じてほしい。</u>」と伝えるためのワークを心がけます。

① 劇団との初めての出会いなので、お互い緊張感を取り除くために、体育館いっぱい動き回れる表現ワークを行います。
② 演目の全体像が想像出来るように、あらすじを説明して、子どもたちが登場するシーンがどのような意味合いがあるのかをイメージしてもらいます。
☆場面①チーム
セリフがない身体表現です。一人ずつ表現するのではなく、友達同士合体して表現するので、恥ずかしさも薄れ、友だちと協力して<u>表現する楽しさが育成できます。</u>
☆場面②チーム
歌とダンスを楽しく表現できるような指導を心がけます。体育館フロアーに実際</td></tr>
</table>

	の舞台の寸法を記し、客席からの登場方法、実際の踊る位置、退場の仕方なども練習して、子供達の不安を取り除く努力をします。 ③　最後にお互いのチームで見合うことにより、相手チームの頑張りや、日常とは違う友達の表現に刺激を得て、自分や自分たちのチームを省みることになり、本番当日までの練習にやる気を持って向かうことが出来るようになります。
特別支援学校での実施における工夫点	二回の体験場面は原則として実施できるように工夫しますが、各校、各子どもたちにより被支援の状況が異なるので先生方と綿密な打ち合わせを行い、表現方法の可能性を探っていきます。例としては、全員で鳴り物を持ってリズムをとりながら歌い、先生方が車椅子に一人ずつ付いての車椅子ダンスを披露したこともあります。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

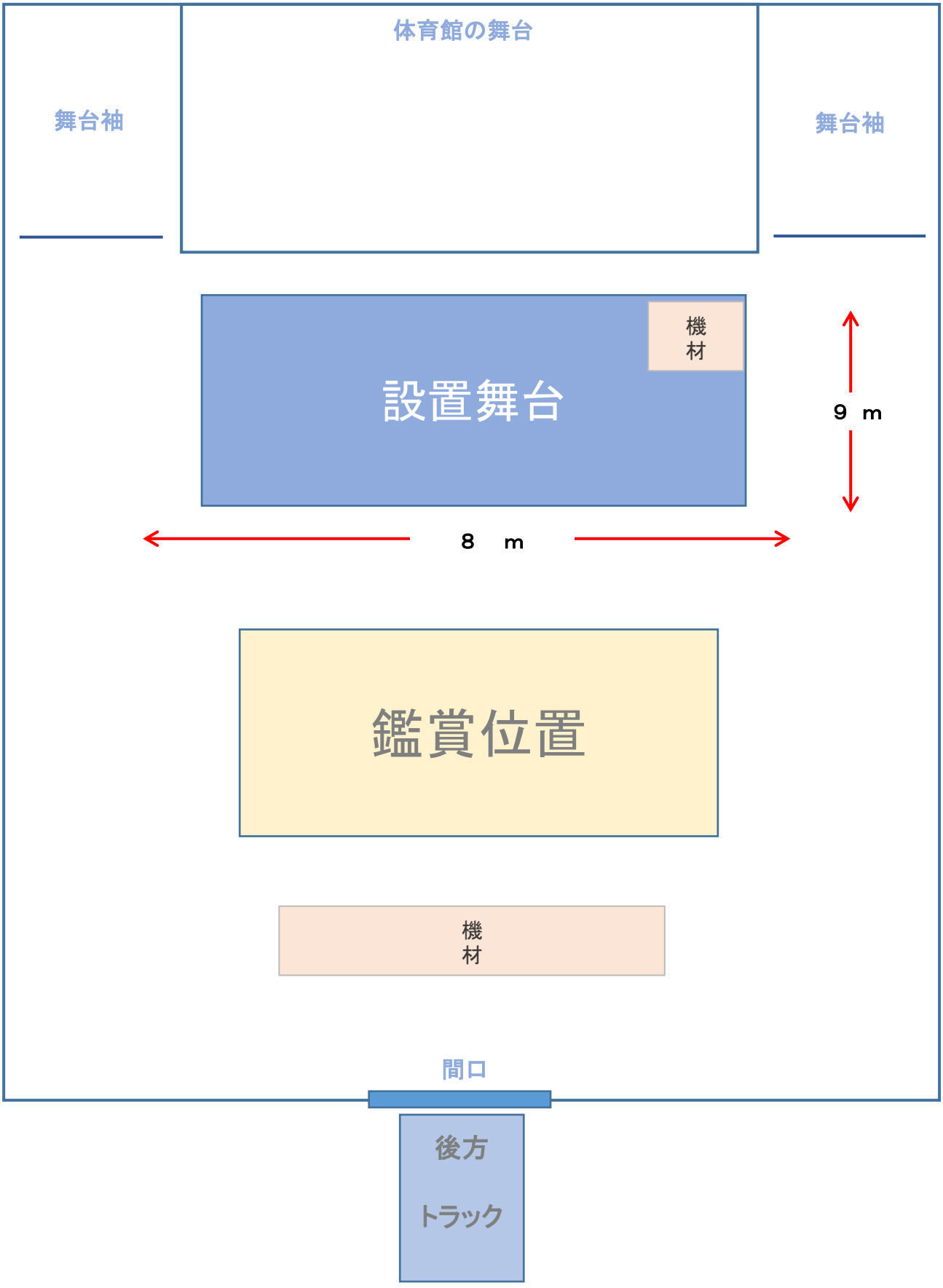
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	442	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック		区分	C区分
公演団体名	劇団風の子九州				制作団体名	企業組合　劇団風の子九州			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件	体育館ステージが控室として使用できない場合は1室必要です。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			中型バス　1台				
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			マイクロバス（長さ6.99、幅2.03、高さ2.58）m				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			・雨の場合、道具が濡れない経路が望ましい。				
		理由			音響器材、照明機材、大道具等がある為。				
	可	設置階の制限＊			問わないが、1階が望ましい。				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.8	高さ	1.8			
WSについて	可	参加可能人数		40名程度まで					
	可	学年の指定の有無＊		あり	指定学年＊	小学校4年生			
	可	所要時間の目安 単位：分		85分程度（途中休憩あり）					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		200名程度まで					
	不可	舞台設置場所＊		フロア					
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	8	奥行	9	高さ	3	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	着替えられるスペースがあれば良い					
	可		緞帳＊	無くても可能	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	完全遮光でなくても公演可能。一部分でも構いません。要相談。			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	可		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		50A	（以下の場合は要相談、対策を考えます。） ※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

令和２年度
文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業―

劇団風の子九州　児童劇公演





文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業―

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校、中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

知っていますか？　～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。

日本では、1944年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

文化庁





狐

人間に化けたり、人に乗り移って病気をもたらしたりする（水藻や木の葉や馬の沓などを頭に載せて化ける）。



あらすじ

山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家に、引っ越してきた小学校４年生の女の子智。でも智は引っ越して来たくありませんでした。すごい田舎だし、お化けみたいなおばあちゃんはいるし・・・。すこし内気な智は、おばあちゃんとも転校したばかりの小学校にもなじめず、学校に行かなくなってしまいました。ある日、おばあちゃんの家を探険していると、声が聞こえます。「おばあちゃん、年だから独り言がおおいのかな？」と、思っていたら、独り言じゃなかったのです。泥棒？ お化け？

不思議なおばあちゃんと謎の同居人。そして裏山にはまだまだ、なにか潜んでいるようです。

それは、妖怪・・。ひょんな事から、その妖怪を救うことに!?

はてさて、内気な智は妖怪を救うことができるのか？　さあ、冒険のはじまりはじまり！

あまのじゃく

悪鬼神、小鬼。物まねがうまく他人の心を探るのにたけている。



人面樹

山中にあってその花が人の顔に似ており、しきりに笑うが、笑うと落下してしまう。



カッパ

川や池などの水界に住む。妖怪の童子の姿としておかっぱ頭に皿のようなものがあって、そこにいつも水をたたえている。



サトリ

獣のような姿の妖怪。読心術のように人の心を見抜いて話しかけてくる。



劇団風の子九州について

～子どものいるとこどこへでも とんでいく～

劇団風の子九州は、1985年劇団風の子より独立して誕生した、九州の福岡に本拠地を置く児童青少年演劇の専門職業劇団です。〝子どものいるところ、どこへでもとんでいく〟を合言葉に、九州・沖縄各地の街中や山間部の集落、点在する離島を駆け回ってきました。

90年からは国内だけでなく、韓国・中国・インドネシア・パキスタン・インド・オーストラリアなど、アジアを中心に海外公演にも出かけ、多くの人たちとの交流を深めてきています。

2002年からは、韓国の劇団サダリとの合同公演『マンナム』を創り上演してきました。アシテジ（国際児童青少年演劇協会）の国際フェスティバルinソウルでは日本代表としても参加しました。

2015年には、劇団創立30周年を迎えることができました。これからも地域で、〝子どもたちと共に未来を創る劇団〟として、従来の演劇様式にこだわらず、遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し広げていきたいと思っています。

劇団 風の子九州

〒814-0002 福岡市早良区西新５丁目5-13
TEL 092-841-7889　FAX 092-841-7896
https://www.kazenoko-kyushu.com
E-mail：info@kazenoko-kyushu.or.jp

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，(ミュージカル)
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ (C区分)

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　(あり) ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃしょーまんしっぷ 有限会社ショーマンシップ		
代表者職・氏名	代表取締役・仲谷一志		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町 1-10-1 カランドパーク 203 （福岡市地下鉄 唐人町駅）		
電話番号	092-716-3175	ＦＡＸ番号	092-722-5205
ふりがな 公演団体名	げきだんしょーまんしっぷ 劇団ショーマンシップ		
代表者職・氏名	座長・仲谷一志		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町 1-10-1 カランドパーク 203 （福岡市地下鉄 唐人町駅）		
制作団体設立年月	1994 年　10 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役　仲谷一志 **取締役　市岡洋** **創造部長　生田晃二** **制作・営業　宮崎果林・田村真理** **経理　泰川美喜**	**(座長)仲谷一志** **(作家・演出家)市岡洋・生田晃二** **(俳優)原岡梨絵子・山浦奈美・中野隆・栗野直樹・寺崎索・東沙耶香・山口泰弘・宝伊謙斗・大嶋光男・東島弘典・内山侑香・平岡七海・古澤大輔・米倉佳奈・溝田優・田中直** **【加入条件】毎年オーデションを行い、劇団理念に適合する優秀な人材のみ加入可能。**	
事務体制の担当	(専任) ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	**宮崎果林**
経理処理等の監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	**泰川美喜**

制作団体沿革	平成 6 年 10 月 「劇団ショーマンシップ」設立。 平成 11 年 2 月 法人設立。「有限会社ショーマンシップ」となる。 平成 12 年 4 月 「唐人町商店街・甘棠館 Show 劇場」に拠点を移す。演劇活動が地域の活性化に一役担えることを実証する。 平成 16 年 「日本児童・青少年演劇劇団協同組合」に加盟。「子どもの感じる力」を育てる作品の公演を始める。 平成 21 年 ユメニティのおがた(福岡県直方市)とレジデンスカンパニー契約を結ぶ。毎年、劇場公演・アウトリーチを行っている。 平成 26 年 12 月 劇団創立 20 周年記念公演として、博多座にて「亀井南冥伝～金印の謎を生んだ男～」を公演し、大好評を博す。 平成 30 年 6 月 新しい学校巡回公演作品として「生きろ！～十五少年漂流記より～」(芸術文化振興基金助成事業)のお披露目公演を西鉄ホール(福岡県福岡市)にて公演。 平成 31 年 2 月 「選挙で GO！～この村を今一度センタクするバイ～」(芸術文化振興基金助成事業)を甘棠館 Show 劇場(福岡県福岡市)にて公演。 令和 1 年 12 月 創立 25 周年記念公演「THE NIWAKA～博多の町の芸処～」(芸術文化振興基金助成事業)を博多座にて公演。 令和 2 年 10 月 戦後 75 年プロジェクト ギンギラ太陽's×劇団ショーマンシップ公演「PEACE HILL 天狗と呼ばれた男～岡部平太物語～」(舞台芸術創造活動活性化事業)を西鉄ホール(福岡県福岡市)にて公演予定。
学校等における公演実績	平成 14 年度 「Who am Ⅰ ?」 22 校 計:22 公演 平成 15 年度 「Who am Ⅰ ?」 23 校 計:23 公演 平成 16 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「ないた赤おに」 12 校 計:39 公演 平成 17 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 2 校 計:27 公演 平成 18 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 14 校 計:39 公演 平成 19 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 7 校 計:23 公演 平成 20 年度 「ドン・キホーテ」 23 校 「ないた赤おに」 3 校 計:26 公演 平成 21 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 8 校 計:24 公演 平成 22 年度 「ノートルダム物語」 14 校 「ないた赤おに」 35 校 計:49 公演 平成 23 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 20 校 計:48 公演 平成 24 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 9 校 計:37 公演 平成 25 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「星とあるいた白象」 17 校 「ないた赤おに」 26 校 計:70 公演 平成 26 年度 「ノートルダム物語」 23 校 「星とあるいた白象」 4 校 「ないた赤おに」 6 校 計:33 公演 平成 27 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 10 校 「ないた赤おに」 14 校 「九州の民話めぐり」 24 校 計:59 公演 平成 28 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 12 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 14 校 「奪われた手紙～民間検閲局～」 3 校 計:56 公演 平成 29 年度 「ノートルダム物語」 5 校 「星とあるいた白象」 2 校 「ないた赤おに」 11 校 「九州の民話めぐり」 31 校 計:49 公演 平成 30 年度 「ノートルダム物語」 4 校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」 4 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 1 校 「インプロショー」 2 校 「カラカラ王子とびちゃぴちゃ姫」 30 園 計:57 公演 令和 1 年度 「ノートルダム物語」4 校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」11 校 「ないた赤おに」19 校 「砂漠の王子の冒険」5 校 「インプロショー」2 校 計:41 公演 巡回公演 総合計:722 校
特別支援学校における公演実績	平成 18 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立福岡聴覚特別学校 平成 18 年度 「ないた赤おに」 福岡県立筑後特別支援学校 平成 19 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立田主丸特別支援学校 平成 20 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立川崎養護学校 平成 21 年度 「ないた赤おに」 福岡県立小郡特別支援学校 平成 21 年度 「ないた赤おに」 福岡県立特別支援学校「福岡高等学園」 平成 22 年度 「笑劇！黒田騒動」 特別支援学校「北九州高等学園」 平成 23 年度 「ノートルダム物語」 大分県立宇佐支援学校 平成 24 年度 「ノートルダム物語」 滋賀県立草津養護学校 平成 24 年度 「ノートルダム物語」 三重県立聾学校 平成 26 年度 「ないた赤おに」 福岡県立直方養護学校 平成 30 年度 「ないた赤おに」 福岡県立小郡特別支援学校 令和 1 年度「ないた赤おに」福岡県立南福岡特別支援学校

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有) ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	(有) ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	https://youtu.be/UUrHNZYr5P0

		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　劇団ショーマンシップ　】

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	笑って！泣いて！心揺さぶる物語を子供たちへ
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	演目　ないた赤おに 原作　浜田廣介 脚色・演出　仲谷一志 音楽　山浦弘志 振付　近藤勇人 制作総指揮　仲谷一志 公演時間(　45　分)





著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要	(あらすじ) 山の崖に住む「赤おに」は、村の人たちと仲良くなりたいと思っていました。ところが、人間たちは怖がって「赤おに」には近づいてきません。そこで「赤おに」は、『ココロノ　ヤサシイ　オニノウチデス。ドナタデモ　オイデクダサイ。オイシイ　オカシガ　ゴザイマス。オチャモ　ワカシテ　ゴザイマス。』と立て札を立てました。それでも人間は「赤おに」がだましているのだと思い、近づいてきません。「赤おに」はとても悲しみその立て札を壊してしまいました。 すると、ひょっこり友達の「青おに」が遊びにやってきました。そして人間たちと仲良くなれる方法があるというのですが・・・。 (みどころ) 『日本のアンデルセン』『日本児童文学会の三種の神器』と呼ばれた浜田廣介の原作に忠実な物語。 原作の持つ言葉のリズムを活かし、オリジナルの歌とダンスにて演出。 鬼の衣装や舞台装置など、視覚的な要素の芸術性が高い。
演目選択理由	**『友情』**や**『思いやり』**というテーマと共に、将来子供たちが直面するであろう『社会矛盾』までも感じさせる本作品は上演後「クラス」や「家庭」での「語らい」のテーマになり得る。また、喜劇仕立てであり、ミュージカル仕立てである本作品は、「笑い」「涙」「感動」という舞台の魅力を堪能できる。 さらに「黒子」の存在をクローズアップしたオープニング、舞台転換をあえて見せるなど、「日本」の伝統芸能を意識した創りの本作品の鑑賞は、本事業の目的である「将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上」につながる。

<table>
<tr><td>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</td><td colspan="3">開催校の演劇に興味のある出演希望者 4～10 名との共演。
ワークショップ・当日リハーサルを経て、俳優と同じように衣装・メイク（こちらで準備）をして、本番に出演。
（出演シーン）
1） 赤おにの家に行くシーンで「村人役」として出演。
2） 「お祭り」シーンの舞台への出演。
「お祭り」シーンの歌『お祭り気分』は全児童と役者が一体となり、唄・踊り・ボディーパーカッションで共演。（ワークショップ・当日のオープニングアクトで指導）</td></tr>
<tr><td>出　演　者</td><td colspan="3">赤おに：TAKAHARU　青おに：栗野直樹　　語り：平岡七海
与作：進藤祐行　　喜作：宝伊謙斗

※主な出演者プロフィール（別紙 1）</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者：　5 名
ス タ ッ フ：　1 名
合　　計：　6 名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>積載量　　2 t
車 長　　5 m
台 数　　1 台</td></tr>
</table>

【公演団体名　　劇団ショーマンシップ　　】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(3 時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
9 時 30 分～	9 時 30 分～13 時	13 時 30 分～14 時 40 分	0 分	14 時 50 分～16 時	16 時

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	100 名(1 回)
	本公演	300名まで(共演可能人数は10 名まで)
ワークショップ実施形態及び内容	① 『インプロゲームを使ったアイスブレイク』・・・・・「心の解放」 ② 『出演俳優による、原作「泣いた赤おに」の一部を読み聞かせ』・・・作品の紹介と原作者・浜田廣介の紹介、心に残ったシーンのエチュード。 ③ 劇中歌「お祭り気分」の歌とボディーパーカッションの指導。 ④ 作ってみよう！舞台の小道具！	
ワークショップ実施形態の意図	プロの俳優による読み聞かせで、**「言葉による表現の魅力」「日本語の魅力」**に気付くきっかけを作り、エチュードを行うことで子供たちの表現力・想像力の向上を図る。 複数の子供たちで創作するボディーパーカッションは、発想力やコミュニケーション能力の育成に繋がる。 「語り役」が、ワークショップのファシリテーターとしても『児童』と近い距離をとることで、より作品を身近に感じテーマが伝わりやすくなる。 また、舞台で使う小道具(蝶々や舞台の背景として使う絵)の作成の行い、本番にて使用することにより子供たちの参加意識を高める。	
特別支援学校での実施における工夫点	事前に先生方との打ち合わせを実施。 作品の内容・照明効果・音響効果などの詳細を説明後、細かに打ち合わせを行い、学校の特色に合ったワークショップ・本公演を実施する。 また本公演においては、プロジェクターを使用した字幕による台詞の表示と、一部、俳優がパネルや手話を用いた表現を行う。	
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。	

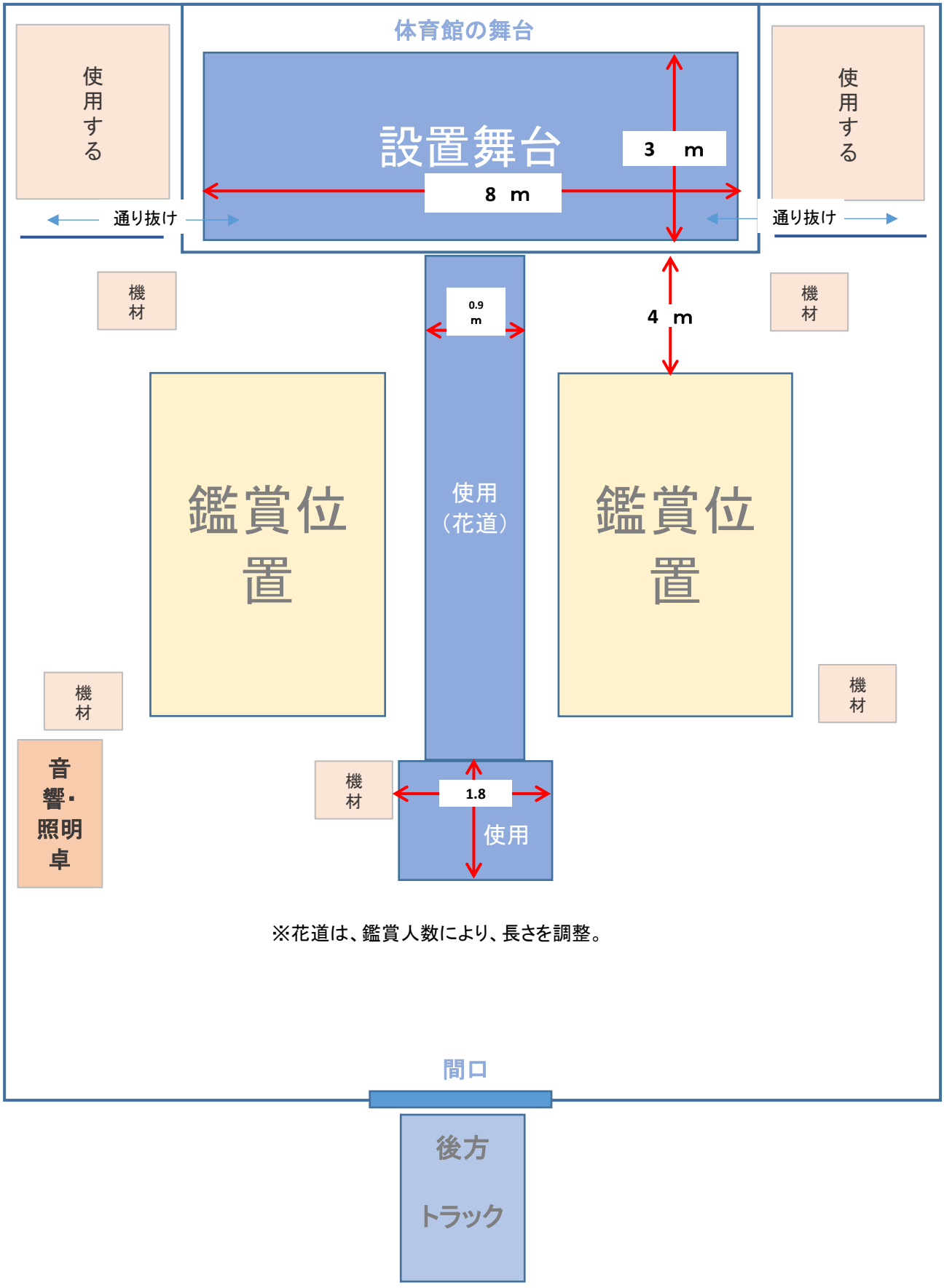
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	621	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック		区分	C区分
公演団体名	劇団ショーマンシップ				制作団体名	有限会社　ショーマンシップ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	2室	条件	舞台の上手・下手袖に控えスペースがあれば、特に用意する必要はなし。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　1台		バン　1台		
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			特になし				
		理由							
	可	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	0.9m		高さ	1.8m		
WSについて	可	参加可能人数		100名					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし		
	可	所要時間の目安 単位：分		60分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		体育館の場合、300名までが望ましい。					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上・フロアの両方					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	8m	奥行	3m	高さ	3m	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	控室として使用。					
	可		緞帳＊	要		バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	演出のため			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		40A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



※花道は、鑑賞人数により、長さを調整。

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

劇団ショーマンシップ公演

ないた赤おに





原作／浜田廣介

脚色・演出／仲谷一志

あらすじ

山の崖に住む**赤おに**は、村の人たちと仲良くなりたいと思っていました。
ところが、人間たちは怖がって**赤おに**には近づいてきません。
そこで赤おには、
『ココロノ　ヤサシイ　オニノウチデス。　ドナタデモ　オイデクダサイ。
　オイシイ　オカシガ　ゴザイマス。　オチャモ　ワカシテ　ゴザイマス。』
と書いた立て札を立てました。
それでも人間は赤おにがだましているのだと思い、近づいてきません。
赤おにはとても悲しみ、その立て札を壊してしまいました。
すると、ひょっこり友達の**青おに**が遊びにやってきました。
そして人間たちと仲良くなれる方法があるというのですが・・・



楽しい音楽に合わせてのダンス！



キャストと一緒に、ボディーパーカッションをやってみよう！

原作の持つ言葉のリズムを大切にし、
「日本」の伝統文化を意識した演出。







友達の大切さを
この作品を観て
改めて考えよう。

『日本のアンデルセン』
『日本児童文学の三種の神器』
と呼ばれた浜田廣介の不朽の名作
「泣いた赤おに」を
原作に忠実に脚色！



笑って
泣いて
感動して







何度も観たくなる作品

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目(該当する**種目**に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	(バレエ), 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・(C 区分)

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り ・(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっぱんざいだんほうじんたにももこばれえだん 一般財団法人谷桃子バレエ団		
代表者職・氏名	代表理事・田代仁美		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5丁目23番20号 バロンズコート自由が丘 B1 (自由が丘、奥沢)		
電話番号	03-5726-9990	FAX番号	03-5726-9992
ふりがな 公演団体名	たにももこばれえだん 谷桃子バレエ団		
代表者職・氏名	代表理事・田代仁美		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5丁目23番20号 バロンズコート自由が丘 B1 (自由が丘、奥沢)		
制作団体設立年月	2014 年　7 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事　田代仁美 理事　島貫宏昌 理事　高部尚子	〈団体構成員〉 団員:130 名 団教師:11名、総務・制作:5名 〈加入条件〉アカデミーの教師等による推薦、及び一般公募入団テストにより団幹部が協議、選考する。	
事務体制の担当	専任 ・ (他の業務と兼任)	本事業担当者名	三木雄馬

<table>
<tr><td>経理処理等の
監査担当の有無</td><td colspan="2">（有）・　無</td><td>経理責任者名</td><td colspan="2">加藤　涼</td></tr>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="5">1949(昭和 24)年、東京バレエ団のプリマバレリーナとして活躍していた谷桃子が独立し、谷桃子バレエ団を創立。1997(平成 9)年 8 月 4 日有限会社谷桃子バレエ団研究所として設立現在に至る。
創立以来、毎年のように自主公演を続け、2009 年及び 10 年には創立 60 周年記念として、古典と創作による6作品の公演を行い、「レ・ミゼラブル」に対し第65回文化庁芸術祭大賞が授与された。
2014（平成 26）年 7 月 1 日一般財団法人谷桃子バレエ団を設立。団の芸術活動及び古典、創作を含むクラシックバレエの普及を目的に意欲的に取り組んでいる。</td></tr>
<tr><td>学校等における
公演実績</td><td colspan="5">平成20年11月19日、平成23年11月10日　藤沢市民会館（1,380）鵠沼高等学校「白鳥の湖」全幕</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="5">平成20年10月29日沖縄県立西崎養護学校　平成21年10月23日徳島県立聾学校
平成23年10月13日滋賀県立草津養護学校　平成24年10月15日富山県立富山聴覚総合支援学校
平成29年11月16日埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の
有無</td><td rowspan="4">A</td><td colspan="2">申請する演目のチラシパンフレット等</td><td colspan="2">有　・　（無）</td></tr>
<tr><td colspan="2">申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td colspan="2">有　・　（無）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※公開資料有の場合 URL</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td colspan="2">ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td colspan="2">今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td colspan="2">（有）・　無</td></tr>
<tr><td colspan="2">※公開資料有の場合 URL</td><td colspan="2">https://vimeo.com/449191063</td></tr>
<tr><td colspan="2">※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td colspan="2">ID:
PW:tmbc20200819</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　谷桃子バレエ団　】**

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年)　・　中 学 生
企画名	チャイコフスキー三大バレエの世界
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	白鳥の湖、眠れる森の美女、くるみ割り人形／ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 脚本／演出／振付　　高部尚子 公演時間(90 分)

著作権	◯	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演 目 概 要	全体を 2 部構成とし、 第 1 部をワークショップ形式として司会者が分かりやすくチャイコフスキーとバレエの関係を伝え、バレエの言葉を使わないマイムやサポート、普段のレッスンを体験してもらう。 第2部ではチャイコフスキー三大バレエの主役の二人が踊るシーンをそれぞれ抜粋してハイライトで上演し、間近で感じるダンサーの息遣いと言葉のないドラマを見せる。
演目選択理由	耳にしたことがある音楽と、バレエを一緒に見ることでより親しみを覚えると考えており、想像の中のバレエをぜひ間近に感じてもらいたい。 芸術文化に触れることが少ない環境で、このような作品を上演することにより豊かな心の育成と文化芸術への関心を高め、将来の夢を広げるきっかけの 1 つになると考え選びました。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	公演後の記念撮影、事前希望者を募りバレエのメイク体験を行う。 第 1 部のワークショップではプロダンサーとのマイム(お芝居)、サポートをペアで体験してもらう。その際には地元の言葉を使った分かりやすい解説でのアレンジを行います。
出　演　者	佐藤麻利香/前原愛里佳/永井裕美/蓮池うい 牧村直紀/吉田邑那/市橋万樹/土井翔也人/三木雄馬

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 9 名 ス タ ッ フ: 7 名 合　　計: 16 名	機 材 等 運搬方法	積載量　　t 車 長　　m 台 数　　台

【公演団体名　谷桃子バレエ団　】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(　　時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>08:00</td><td>08:00-12:00</td><td>13:30-15:00</td><td>20</td><td>15:30-16:30</td><td>17:00</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ　120 名
本公演　300 名</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>チャイコフスキー三大バレエ音楽の試聴と、バレエにおける基本動作の体験を行い、
本公演時に事前ワークショップで体験した事を、活かしてプロダンサー達とのペア体験をしてもらいます。また、総合芸術としてのバレエという意味で、まず音楽に親しんで頂くことを希望します。ワークショップの際に「白鳥の湖」「眠れる森の美女」「くるみ割り人形」の主だった曲を収録したCDをお渡ししますので、音楽の時間に学習、または、昼食・清掃の時間などに聴いて親しんでいただくことにより、本公演徒さんたちの鑑賞が効果的なものになることと思います。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td>　バレエの動きは最も基本的な「立つ」ことから普段の体の使い方とは全く違います。そこから少しずつ手足を動かし大きな動きや回転へと発展させることで、バレエの美しい動きがいかに効率的に成り立っているか、そして一朝一夕には習得し得ない技術であることを実感していただきます。
また、台詞のない物語進行に欠かせないマイムを体験することで、動作により会話ができることを実感していただきます。
これらを理解することにより、当日、目前で展開する舞台への興味をより一層深めていただけることと思います。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td>・聾学校の例＝第1部の解説や第2部のあらすじ朗読が生徒の皆さんにしっかり伝わるよう、バレエの専門用語や全体の内容及び進行について、ご希望により学校と事前に細かい打ち合わせをいたします。学校側には手話通訳のご準備など御協力を仰ぐことになりますが、前日に全体の流れを実際にリハーサルすることも出来ます。
・養護学校の例＝障害の度合いにより、昼食に時間がかかるなど通常のタイムスケジュール通りに公演を進行することが困難な場合は、第1部と第2部を、昼食を挟んで午前と午後に分けゆとりを持たせるなど、生徒の皆さんの状況により対応いたします。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

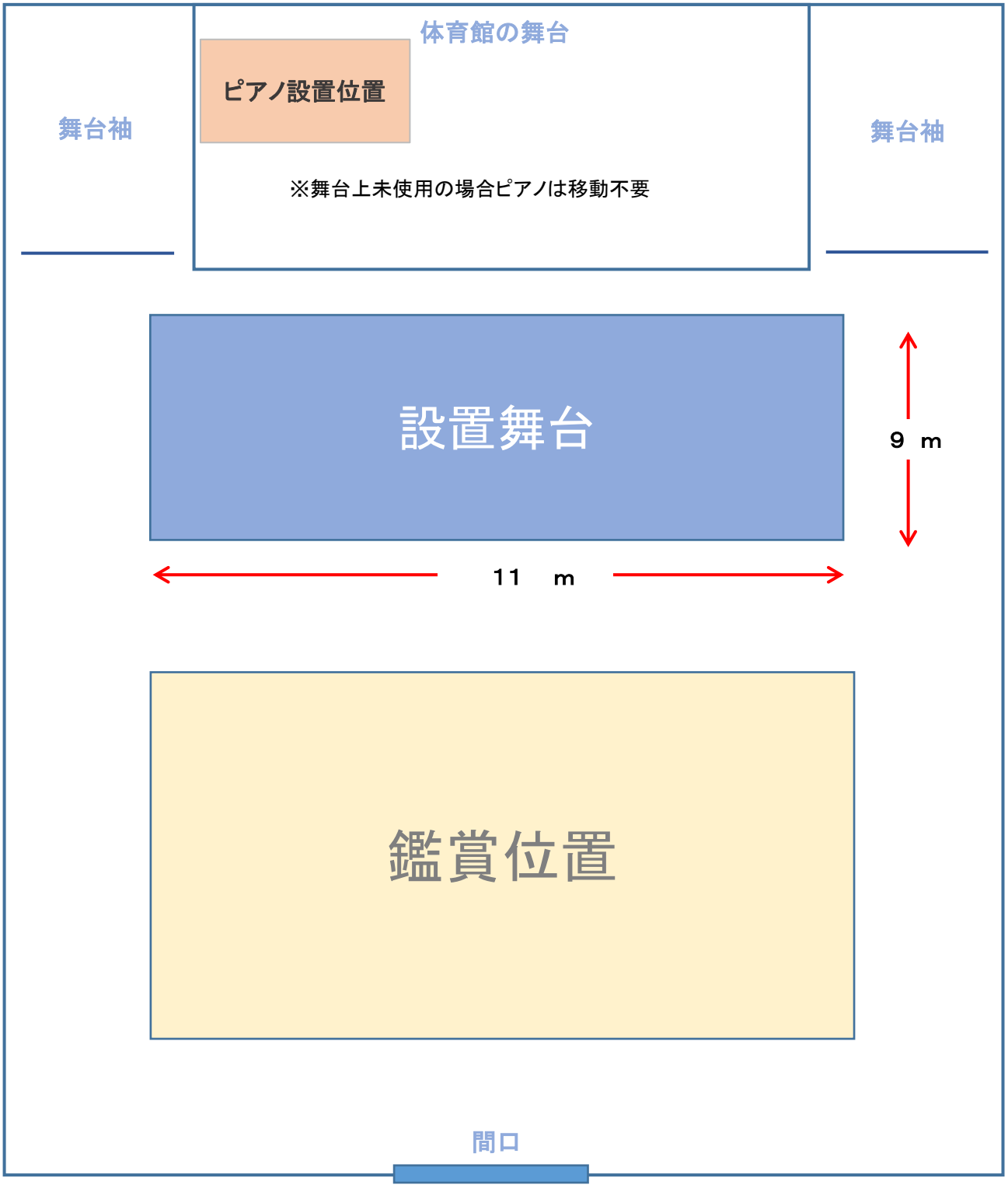
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	711	分野	舞踊	種目	バレエ	ブロック		区分	C区分
公演団体名	谷桃子バレエ団				制作団体名	一般財団法人　谷桃子バレエ団			

① 会場条件等についての確認

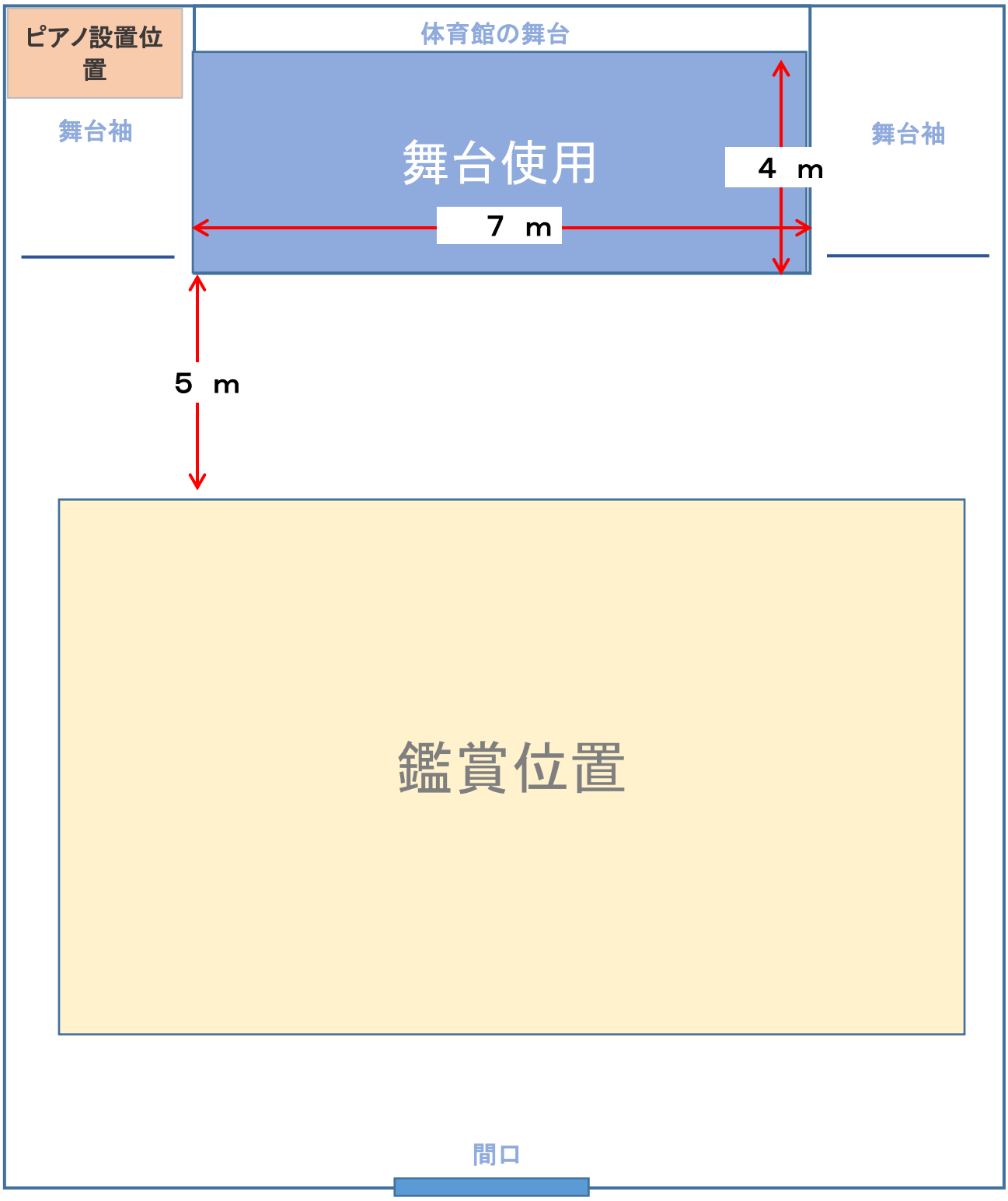
項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	4室	条件	男女の着替え、スタッフの控室、衣裳部屋としたいため2部屋はステージ近くを希望します。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊				バン　2台			
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			演者、スタッフの移動ができるサイズであれば問題ありません。（音響機材、衣装含む）				
	―	搬入車両の横づけの要否＊			不要				
	―	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			出来る限り会談のない経路が望ましい。雨天時を考慮し、屋根のある経路がありがたいです。				
		理由			音響機材、衣装類の搬入の為				
	―	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数		120名程度まで					
	―	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		90分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		300名程度(ステージでの公演の場合、座席配置に問題がなければ増席可能です)					
	不可	舞台設置場所＊		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	11m	奥行	9m	高さ	3，5m以上	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	袖に荷物がない状態					
	可		緞帳＊	要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	可能な範囲で演出効果を上げるため			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		20A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		特になし		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



舞台使用時

搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		特になし		

ようこそバレエの世界へ！

令和３年度　文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

バレエ公演



構成・出演
谷桃子バレエ団

第一部　実演と解説　バレエを知っていますか？

第二部　公演　チャイコフスキー三大バレエの世界



チャイコフスキー 三大バレエって？



1877 年に世界初演されたドラマティックバレエ「白鳥の湖」、「眠れる森の美女」と「くるみ割り人形」
これらはチャイコフスキーの三大バレエと呼ばれ、クラシックバレエの代表作品として世界中の人々に愛されている作品です。

白鳥の湖



悪魔ロットバルトの呪いで白鳥の姿に変えられた美しいオデット姫と、ジークフリート王子との永遠の愛の物語――夜の間だけ人間の姿に戻ることが出来るオデット。二人は湖のほとりで永遠の愛を誓ったが……。

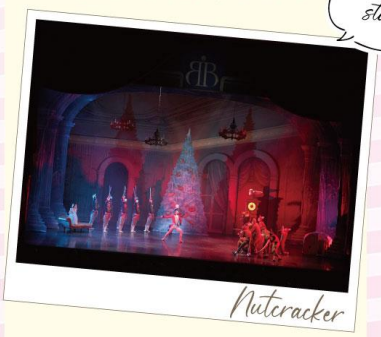
眠れる森の美女

悪の精カラボスの呪いにより 100 年の眠りについてしまったオーロラ姫。彼女が目覚める方法はただ一つ。気品にあふれた王子の口づけだけ――はたしてオーロラにかけられた呪いはとけるのか？



くるみ割り人形

About story!



クリスマスイブの夜、少女クララの家ではパーティーが開かれていました。プレゼントのくるみ割り人形と一緒に眠るクララは不思議な世界へと巻き込まれます。お菓子の国へと招待されたクララの体験とは……？

谷桃子バレエ団について

About us!

20世紀のプリマバレリーナとしてとても人気のあった谷桃子が、第二次世界大戦後間もない1949（昭和 24）年に設立しました。「白鳥の湖」「ジゼル」「ドン・キホーテ」など、たくさんの古典名作を上演しています。また、創作作品による公演にも熱心に取り組み、スウェーデンの前衛的な振付家クルベリによる「ロメオとジュリエット」をいち早く紹介するなど、新作や話題作を毎年上演しています。

<出　演>　佐藤麻利香 / 前原愛里佳 / 永井裕美 / 蓮池うい /
牧村直紀 / 吉田邑那 / 市橋万樹 / 土井翔也人 / 三木雄馬
※出演者は開催校により交代します

<スタッフ>　芸術監督：高部尚子　バレエミストレス：日原永美子
衣裳美術：（株）NBH　音響：矢野幸正　舞台監督：伴美代子
制作：（一財）谷桃子バレエ団

文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、公演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・(能楽)，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・(C 区分)

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　(あ り) ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっぱんしゃだんほうじんきょうとのうがくはやしかたどうめいかい 一般社団法人京都能楽囃子方同明会		
代表者職・氏名	理事長　武田市和		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒616-8372　京都市右京区嵯峨天龍寺広道町１０－１０　前川方 (JR 嵯峨嵐山駅)		
電話番号	075-600-2259	ＦＡＸ番号	075-600-2243
ふりがな 公演団体名	いっぱんしゃだんほうじんきょうとのうがくはやしかたどうめいかい 一般社団法人京都能楽囃子方同明会		
代表者職・氏名	理事長　武田市和		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒616-8372　京都市右京区嵯峨天龍寺広道町１０－１０　前川方 (JR 嵯峨嵐山駅)		
制作団体設立年月	1918 年 12 月		
制作団体組織	役　職　員 理事長　武田市和 理事　左鴻泰弘 理事　吉阪一郎 理事　成田有辞 理事　前川光範 監事　西村保美	団体構成員及び加入条件等 京都を主な活動地域とする玄人能楽師囃子方 23 名	
事務体制の担当	専任 ・ (他の業務と兼任)	本事業担当者名	谷口正壽

<table>
<tr><td>経理処理等の
監査担当の有無</td><td colspan="2">（有）・　無</td><td>経理責任者名</td><td>成田有辞</td></tr>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="4">大正 7 年、在京都の能楽囃子方が集まり「同盟会」を立ち上げました。戦中戦後の混乱期に一時自然解散しましたが、昭和 30 年「同和会」として再出発しました。以後、毎年1回囃子方ならではの公演に取り組み、昭和 61 年に、名称を「同明会」に改めました。平成 15 年より 8 年間、能楽囃子の音楽性にスポットを当てた、「囃子堂」公演にも取り組み、「同明会能」とあわせて毎年2回の公演を行ってきました。平成 24 年 10 月に一般社団法人京都能楽囃子方同明会として法人を設立。25 年度よりワークショップを中心とした学校公演や、子ども達だけで実演する、こども能楽囃子教室など次世代に能楽の魅力を伝える活動を展開しています。</td></tr>
<tr><td>学校等における
公演実績</td><td colspan="4">平成 30 年度
「こども能楽囃子教室」2 公演
「能楽囃子講座」1 公演
令和元年度
「こども能楽囃子教室」2 公演
「能楽囃子講座」1 公演
「体験、体感、能楽の世界」1 公演
令和 2 年度
「学校・アート・出会いプロジェクト　体験！能囃子の世界」6 公演</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="4">平成 25 年度　大阪府立刀根山支援学校（他事業）
平成 26 年度　三重県立特別支援学校北勢きらら学園、県立奈良西養護学校
平成 27 年度　青森県立若葉養護学校
平成 28 年度　長崎県立虹の原特別支援学校
平成 30 年度　福島県立相馬支援学校</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の
有無</td><td rowspan="4">（A）</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td colspan="2">（有）・　無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td colspan="2">（有）・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td colspan="2">https://youtu.be/rkNuWes5ZK0</td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td colspan="2">ID:
PW:　　必要なし</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td colspan="2">有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td colspan="2">ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名** 一般社団法人京都能楽囃子方同明会】

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年)　・　中 学 生
企画名	囃子堂　音楽として聴く能
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	1. 始まりの挨拶と能楽の歴史の紹介 2. 各楽器解説 3. 早笛 4. カケ声で表現してみよう 5. 能楽囃子の表現法(大ベシ・流シ) 休憩 6. 三番三共演 7. 神楽 8. 獅子 9. 終わりの挨拶と質問コーナー 公演時間(95分)

著作権		制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要	能楽の音楽性にスポットを当てた、ライブ感覚の公演です。 1. 始まりの挨拶と能楽の歴史の紹介 …居住まいを正し、きちんと挨拶をしたあと、能楽の概要や歴史をわかりやすく説明します。 2. 各楽器解説…各楽器の説明をして、能囃子の音楽としての魅力を解説します。 3. 早笛…龍神や鬼が登場する際に演奏される軽快で、ハイテンポな登場の音楽です。 4. カケ声で表現してみよう…能楽囃子の特徴であるカケ声を体験して頂きます。カケ声のかけ方でどんな感じに聞こえるのか、間の取り方がどんな風に変わるのかを体験します。 5. 能楽囃子の表現法(大ベシ・流シ)…大ベシは早笛と同じ旋律・リズムパターンですが、テンポが極端にゆっくりで、力強く超高速での移動を表現します。早笛と比較することで能楽囃子の表現法を学びます。流シでは、互いの気を感じて打つ能楽囃子の最高技法を体験します。 休憩　希望者は小鼓と大鼓を体験できます。(ふれあいタイム) 6. 三番三共演…翁に付随する狂言の舞曲です。大変めでたい曲で、同じリズムを繰り返し演奏します。児童・生徒と共演することで会場全体が一体となる楽しい演奏としたいと思います。 7. 神楽…天照大神が隠れた、天岩戸の前で天鈿女命が舞う舞曲です。リズム、ノリの変化に富み、高い演奏技術が要求される楽曲で、大変緩急の激しく観る者をワクワクさせる曲です。 8. 獅子…文殊菩薩の霊獣獅子の舞曲です。静と動・間合のやりとり・気迫が充実した曲で、これぞ能楽囃子の真髄と言えます。

	9．終わりの挨拶と質問コーナー…様々な疑問にお答えします。最後に始まりと同じく、居住まいを正して、きちんと挨拶をします。
演目選択理由	能楽は、演劇・舞踊・音楽・文学・美術など様々な要素が入った、総合芸術です。この公演は能楽の音楽である、囃子にスポットを当て、独自の音楽性を紹介します。 内容は、大人が聞いても十分に満足のいく芸術性の高い曲ばかりで、退屈しないようテンポの速く軽快な「早笛」、ゆったりと重厚な「大ベシ」、舞曲の原点と言える「神楽」、気迫が充実した「獅子」などを織り交ぜ、能楽囃子の魅力をわかりやすく伝えられるように選曲しました。 児童生徒との共演曲「三番三」は同じリズムの繰り返しなので児童生徒でも演奏しやすいことから選びました。 この公演は、特に能楽囃子の魅力が感じられる演目ばかりです。ともすれば難解と言われる能楽でも、音楽である囃子ならば理解と言うものを必要とせず、純粋に見て聞いて面白いと感じて頂けます。 能楽囃子は、わずか4人で30人のオーケストラに匹敵するといわれます。その力の源は「気迫」にあります。「気迫」とは、見える物ではなく、聞こえる物でもなく、感じるものです。この、目には見えない、耳には聞こえない「何か」を感じとることで、現代日本人が忘れてしまった五感以外の感覚を呼び覚まし、子ども達の感性を育みたいと思います。 能楽の「魅力」「迫力」を存分に伝え、西洋の「ド・レ・ミ」（絶対の音楽）とは全く違う、日本独自の能楽（相対の音楽）の素晴らしさが伝わる公演にしたいと思います。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	児童生徒共演のコーナーでは、児童生徒達は、ワークショップで体験した「三番三」の小鼓と大鼓を打ちます。事前に選抜した小鼓3名、大鼓3名の1組6名×3 組の児童生徒が、実際に楽器を持ち、小鼓と大鼓を打ちます。この時、出演能楽師の笛、小鼓、大鼓が加わります。選ばれなかった児童生徒達も手拍子で参加し、全員でカケ声をかけて、会場全体での共演となります。 カケ声で表現してみようでは、能楽囃子の基本である、カケ声を全員で体験します。 休憩中に、希望者は小鼓と大鼓の体験ができます。直にふれあうことで、児童生徒達と能楽師の距離を縮めたいと思います。
出演者	笛　**杉市和、森田保美、左鴻泰弘**、杉信太朗の内１名 小鼓　**林吉兵衛、吉阪一郎、曽和鼓堂、古田知英**、林大和、林大輝の内１名 大鼓　**河村　大、石井保彦、谷口正壽、井林久登**、渡部諭、河村凛太郎の内１名 太鼓　**前川光長、井上敬介**、前川光範の内１名 案内人　**谷口正壽**、渡部諭、河村凛太郎の内１名 （太字は重要無形文化財総合指定保持者） 計5名

公演出演予定者数（1公演あたり）	出演者:　5名 スタッフ:　1名 合　計:　6名	機材等運搬方法	積載量　0．7t 車長　4．8m 台数　1台

【公演団体名　一般社団法人京都能楽囃子方同明会】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(0.5 時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
11 時 30 分	11 時 30 分～12 時	13 時 30 分～15 時 5 分	10 分	15 時 30 分～15 時 50 分	16 時

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	150 名
	本公演	800 名

ワークショップ実施形態及び内容

公演当日に共演する「三番三」の小鼓を指導します。
能楽という日頃見ることのない芸術を親しみやすく伝えるため、それぞれの専門家である、小鼓方・笛方・大鼓方(全員能楽師)の計3名でワークショップをします。なぜカケ声を掛けるのか、正座をして演奏するのか、そして何が必要なのかを解説します。カケ声をかけるのを恥ずかしがる子達が多いと思われますので、まずは声を出す練習に力を置きます。
能楽は日常の稽古が大切です。ワークショップ終了後に、小鼓、大鼓の構え方、打ち方の練習用に小鼓と大鼓のレプリカをお貸しします。それを使って繰り返し練習してもらいます。

1. 始まりの挨拶…居住まいを正し、きちんと挨拶します。
2. 能楽ってなあに？…能楽の構成や特徴をわかりやすく説明します。
3. 小鼓ってどんな楽器？…小鼓の打楽器でありながら、一つの楽器で音色を変えられる、世界的に見ても類い希な構造や演奏法を紹介します。
4. 大鼓ってどんな楽器？…大鼓は小鼓とよく似ていますが、性質は全く正反対です。特徴と演奏法を紹介します。
5. 能楽囃子を聞いてみよう。…「安宅瀧流」を実演します
6. カケ声を掛けよう。…どうしてカケ声を掛けるのかを解説し、カケ声には何が大切なのかを解説し、みんなでカケ声を掛けます。
7. 能楽囃子を聞いてみよう。…公演当日に共演する「三番三」を実演します。
8. 三番三を打ってみよう。…公演当日に、共演する「三番三」の小鼓と大鼓を指導します。

　　休 憩 10分

9. 小鼓と大鼓を体験しよう。…児童生徒達に実際に、楽器に触れていただきます。
10. 質問感想コーナー…不思議に思ったこと、興味を持ったことなど、何でもお答えします。
11. 終わりの挨拶…始まりと同じく居住まいを正してきちんと挨拶をします。

(95 分)

ワークショップ実施形態の意図	西洋式の生活スタイルになった現代において、能楽は、日常から縁遠い芸術かも知れません。このワークショップは、和気あいあいと、子ども達とふれあいながら、能楽の基本を紹介します。子ども達には、能楽とは特別・特殊なものではなく、身近なものだと感じてもらいたいと思います。そして、日本の伝統的な姿勢やカケ声・間を知り、世界に誇る能楽の特徴を理解して、「肚を据えて、気を込める。」ことを体験することにより、日本人が元来持っている、芯の強さを身に付けて欲しいと思います。 能楽は礼に始まり、礼に終わります。挨拶は、コミュケーションの第一歩です。姿勢を正し、心を添えて挨拶することで、相手への尊敬を表します。互いに尊敬し合うことで、自他の存在を認め、心を開き近づくことができると知って欲しいと思います。
特別支援学校での実施における工夫点	学校側と緊密に連絡を取り、事情に応じて、できるだけ可能な範囲でのワークショップを行い、公演につなげます。 具体的には、解説を省き、カケ声体験。手拍子での囃子体験に重点を置く。実際に楽器に触れる、肌で感じる公演にする。楽器の共演が難しいときは、カケ声での共演にするなど、臨機応変に様々な形で、児童生徒達の心に残る、肌で感じる、公演・ワークショップにします。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

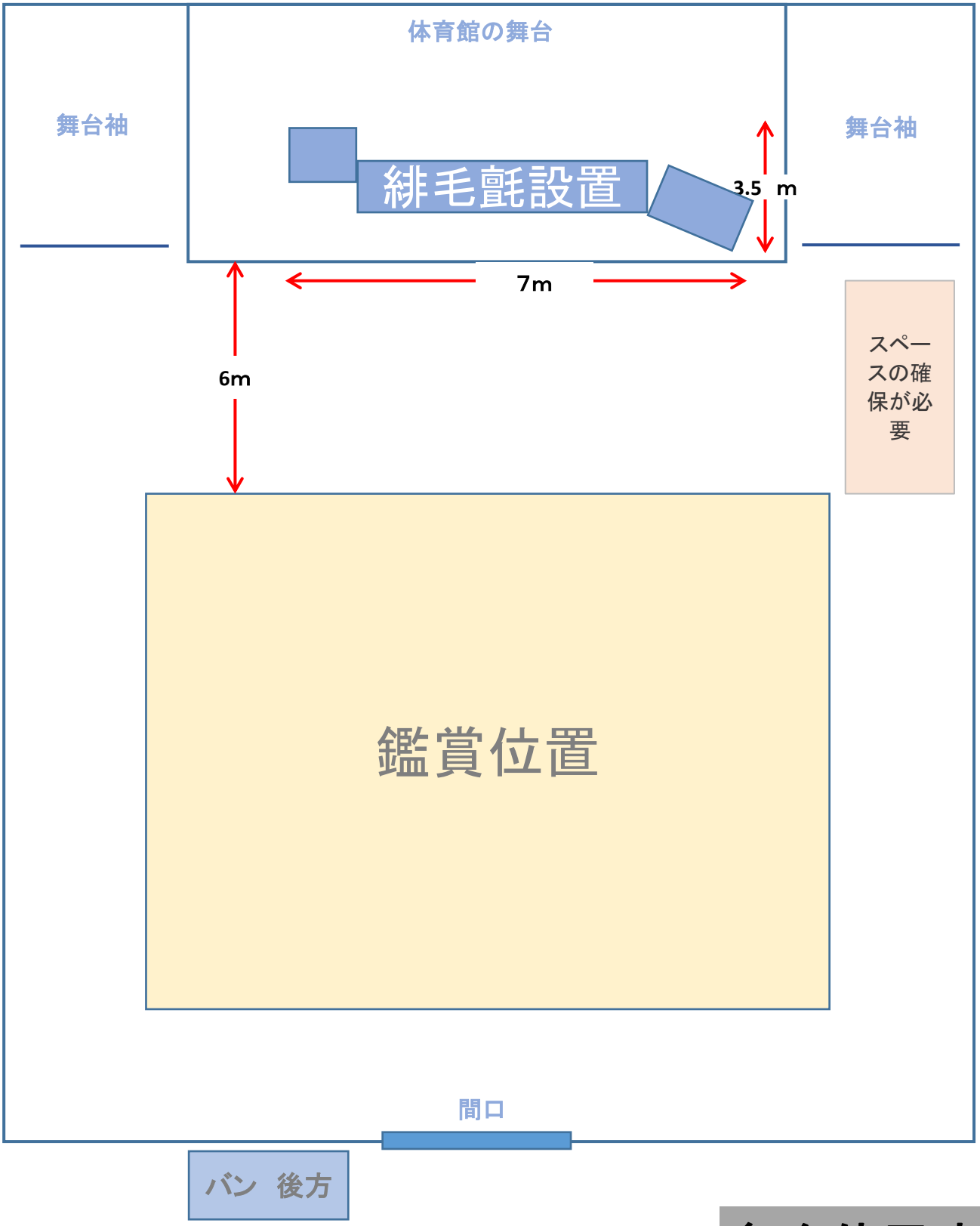
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	940	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック		区分	C区分
公演団体名	一般社団法人　京都能楽囃子方同明会				制作団体名	一般社団法人　京都能楽囃子方同明会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件	和室など土足厳禁の部屋があれば幸いです。ない場合は当方で敷物を敷いて対応します。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			バン　　1台				
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4.8m　0.7t				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件							
		理由			搬入荷物の大きさのため				
	可	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1m		高さ	1.8m		
WSについて	可	参加可能人数			150名				
	可	学年の指定の有無＊			なし	指定学年＊			
	可	所要時間の目安 単位：分			95分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			800名				
	可	舞台設置場所＊			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	7m	奥行	3.5m	高さ	2.2m	
	―	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊		不要				
	―		舞台袖スペースの条件＊						
	―		緞帳＊	不要	バトン＊	不要			
	―	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由				
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		格納されていれば可				
	―	公演に必要な電源容量		不要	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

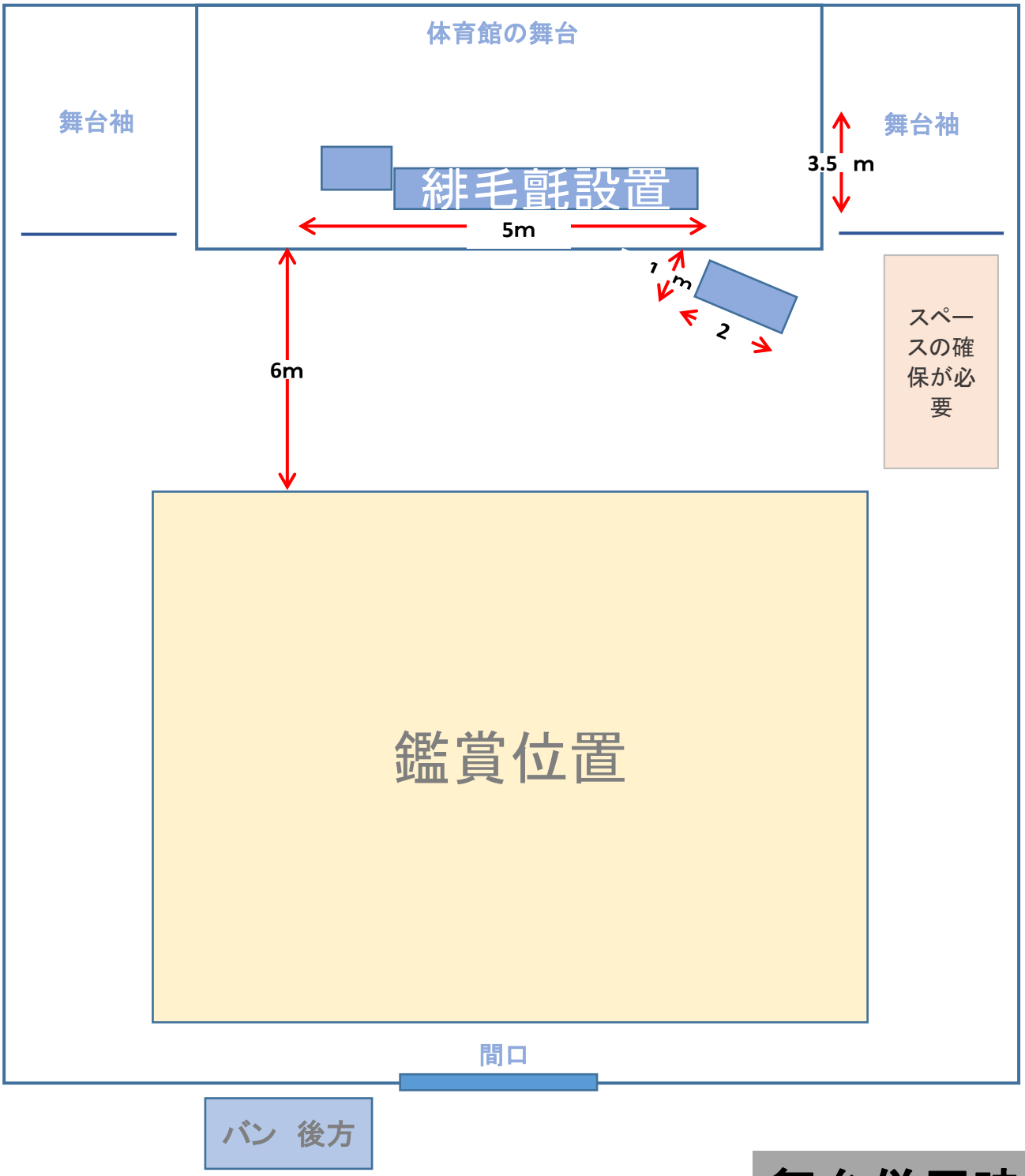
会場図面(表記単位:メートル)



舞台使用時

搬入間口について	幅	1m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m		

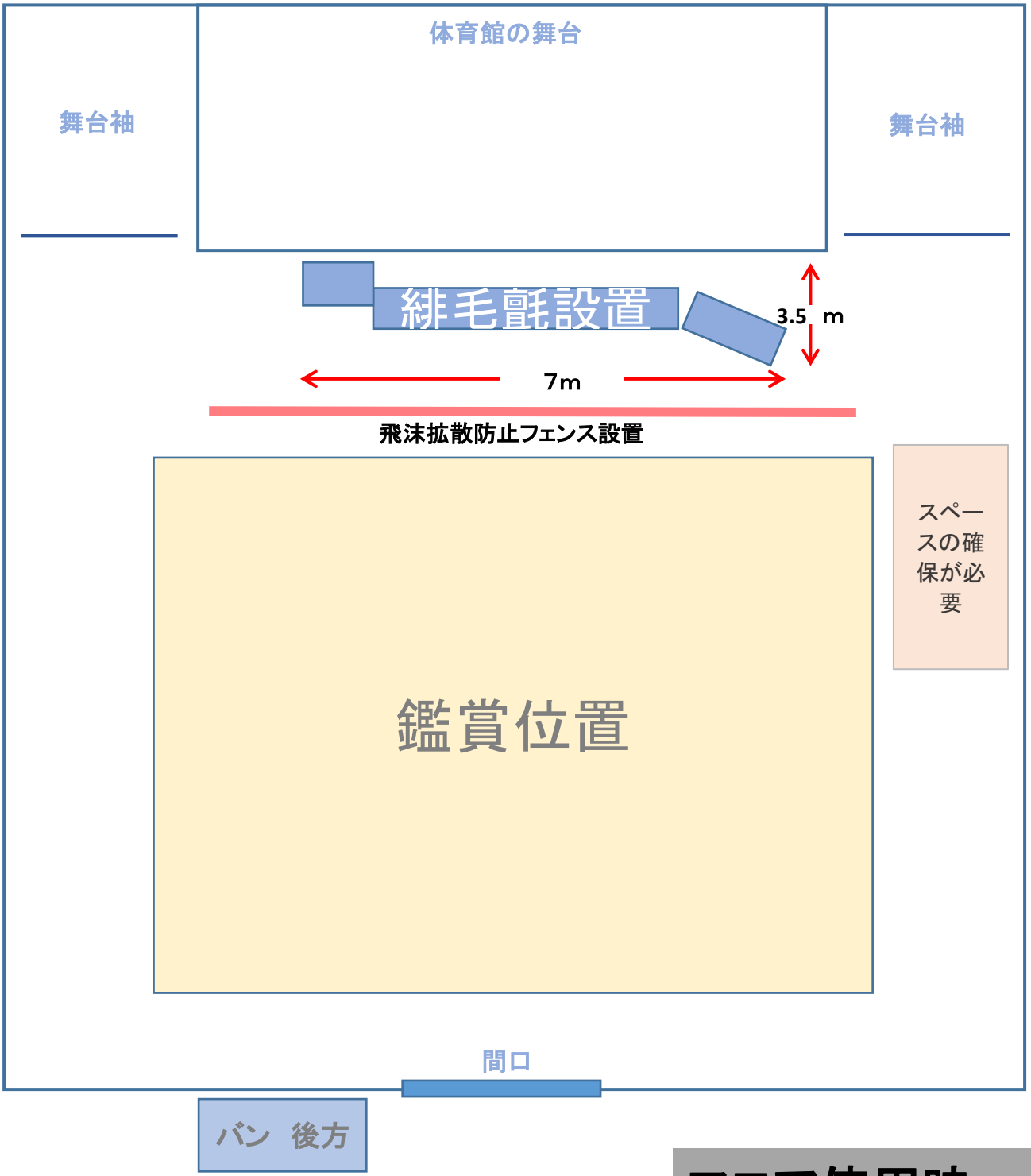
※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



舞台併用時

搬入間口について	幅	1m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



フロア使用時

搬入間口について	幅	1m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

文化庁

令和２年度 文化芸術による子供育成総合事業
～巡回公演事業～

のうがくこうえん 能楽公演

囃子堂 はやしどう

～音楽として聴く能～







大きな声で
かけ声をかけよう！



タ！ ヒャルリ～
ポ
ポ
ポ
ポ！

能楽師と一緒に
ワークショップで練習した
「三番三」の小鼓を発表しよう！





いっぱんしゃだんほうじんきょうとのうがくはやしかた
一般社団法人 京都能楽囃子方
どうめいかい
同明会

文化芸術による子供育成総合事業～巡回公演事業～

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

イラスト © Kyoran

プログラム 95分

始まりの挨拶と能楽の歴史の紹介	
各楽器解説	笛、小鼓、大鼓、太鼓。楽器の秘密に迫ろう。
「早笛」	軽快でハイテンポな登場の音楽を聴こう。
カケ声で表現してみよう	カケ声を体験しよう。カケ声で何が表現できるかな？
能楽囃子の表現法	囃子って、何をどんな風に表現するのかな？ 能楽囃子の最高技法を体験しよう。
・・・休憩・・・	
「三番三」共演	五穀豊穣を祈って、一緒に演奏しよう！
「神楽」	日本の音楽の原点「神楽」を聴こう。 いろんな演奏テクニックが詰まっているよ。
「獅子」	動と静。気迫。能楽囃子の真髄を感じよう。
質問感想コーナーと終わりの挨拶	

スケジュール

	実施日程	実施校
①	7月 6日（月）	石岡市立吉生小学校
	7月 8日（水）	田村市立都路小学校
②	11月 9日（月）	甲州市立神金小学校
	11月10日（火）	笛吹市立一宮北小学校
	11月11日（水）	茂原市立本納小学校
	11月12日（木）	千葉市立大木戸小学校
③	11月26日（木）	二本松市立旭小学校
	11月27日（金）	二本松市立塩沢小学校
④	12月 1日（火）	神津島村立神津中学校
⑤	12月 8日（火）	幸手市立行幸小学校
	12月 9日（水）	東松山市立大岡小学校
	12月10日（木）	館林市立第四小学校
⑥	12月15日（火）	荒川区立第六瑞光小学校

出演

	①	②	③	④	⑤	⑥
笛	杉 信太朗	森田 保美	森田 保美	森田 保美	左鴻 泰弘	森田 保美
小鼓	曽和 鼓堂	林 大和	曽和 鼓堂	古田 知英	林 大和	林 大輝
大鼓	河村 大	井林 久登	河村凛太郎	井林 久登	渡部 諭	石井 保彦
太鼓	井上 敬介	井上 敬介	前川 光長	前川 光範	前川 光範	前川 光範
案内人	谷口 正壽	谷口 正壽	谷口 正壽	谷口 正壽	谷口 正壽	谷口 正壽

プロフィール

一般社団法人 京都能楽囃子方 同明会

京都を活動の中心とする能楽囃子方の団体です。囃子方ならではの能楽公演「同明会能」や能楽囃子の音楽性にスポットを当てた「囃子堂」公演、ワークショップを中心とした「学校公演」、子供達だけで実演する「こども能楽囃子教室」など、次世代に能楽の魅力を伝える活動を展開しています。大正 7年の創立です。

ウェブサイト http://noh-doumeikai.com

♬ 知ってますか？～10月 1日は「国際音楽の日」です～ ♬

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の 1978年から毎年 10月 1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年 10月 1日を「国際音楽の日」と定めています。

はやしどう？

絵：まゆか











Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，(邦楽)，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ (C 区分)

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　(あ り) ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	おーらじぇい オーラJ		
代表者職・氏名	代表・坂田誠山		
制作団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-29-5 五味楽器ビル1F （最寄駅:京王線・笹塚駅）		
電話番号	050-5858-9016	ＦＡＸ番号	050-5437-5330
ふりがな 公演団体名	おーらじぇい オーラJ		
代表者職・氏名	代表・坂田誠山		
公演団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-29-5 五味楽器ビル1F （最寄駅:京王線・笹塚駅）		
制作団体設立年月	1998 年　9 月		
制作団体組織	役職員 代表：坂田誠山　運営幹事：佐藤容子（音楽部門）、門脇央知（事業部門）　監事：森博明	団体構成員及び加入条件等 日本音楽及びアジア音楽に関わる、演奏者、作曲家、評論家、企画者等の実演者及び制作者。これらの実績を有する、又は志す個人・団体。	
事務体制の担当	(専任) ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	門脇　央知
経理処理等の監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	坂田　誠山

制作団体沿革	1993 年に日中韓三国の代表的民族楽団が提携して、東北アジアの民族楽団「オーケストラ アジア」が企画され、その後 98 年に「オーケストラ アジア・ジャパンアンサンブル」として日本楽器を主とする活動を開始。2000 年からは、「オーケストラ アジア」から独立し、名称を『オーラ J（AURA-J）』と改め、毎回明確なテーマを持った自主定期公演を実施する演奏団体として活動している。 現在までに 36 回の自主定期公演を行い、新しいアプローチによる日本音楽の作品を創作、上演。また、北杜国際音楽祭では全国現代邦楽合奏団コンベンションのホスト団体を務め、全国のアマチュア邦楽演奏家への講習などを行った。他に、全国で学校公演を多数実施し、国立劇場主催公演や、各作曲コンクール、地方自治体主催公演など多数の受託公演へも参加。一方で、ハワイ大学、テキサス TAM 大学など多数の海外機関より招聘され公演や講習会などを実施し、海外からの実演家留学生の受け入れも行っている。		
学校等における公演実績	徳島、長野、茨城、鳥取・島根・山口・広島・岡山・三重・和歌山・大阪・千葉・東京など各地にて多数実施。小中学校以外にも、高校・大学での公演実績もあり。		
特別支援学校における公演実績	文化庁事業での多数の公演以外では、徳島県立ひのみね養護学校での公演がある。 その他に、聴覚障害学級、特別支援学級での実施実績もあり。		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有　・　(無)
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有　・　(無)
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	(有)　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　オーラJ】

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	**日本の自然と音　～尺八～**
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演出／振付	「日本の自然と音　～尺八～」は、日本の伝統楽器である尺八をメインとしたコンサートプログラムです。最大三重奏の尺八演奏を主としますが、一部では篠笛や能管など他の日本古来の管楽器も使用します。 **・楽器の解説**（尺八・篠笛・能管・龍笛などを紹介　20 分） **・鹿の遠音**　古典（解説込 10 分） **・鶴の巣籠**　古典（解説込 10 分） 休憩（10 分） **・子供のためのポップスメドレー**（10 分） **・ソネット**（Ⅰ-Ⅴより）　三木稔　作曲（10 分） **・Doldrums IIIb ～尺八と聴衆のための協奏曲～**　山本和智　作曲 （児童・生徒との共演プログラム　20 分） 公演時間(休憩を含み 90 分)

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要

日本の伝統楽器である尺八は、古くから、自然と一体となる音色を持ち合わせていました。このコンサートでは、日本の風土に即した、日本固有の音色を感じてもらいたいと思います。

形態は独奏から三重奏までの尺八演奏を主としますが、一部では篠笛などの他の伝統管楽器も使用します。尺八本来の持つ豊かな音色と、迫力のある演奏を三人の尺八奏者が演奏します。また、鑑賞の補助として視聴覚資料（プロジェクター使用）を用いた解説を併用し、コンサートをわかりやすく進行します。

・楽器の解説

まずは日本に伝わる伝統的な管楽器を紹介します。尺八の他に、篠笛・能管・龍笛などは実際に音を出して紹介します。その他の各種の日本の笛は視覚資料にて紹介します。日本に伝わる笛にはどのようなものがあり、どのような場面で使い分けているのかを解説します。

・鹿の遠音・鶴の巣籠

尺八の古典曲を鑑賞してもらい、伝統的な音楽に触れてもらいます。この曲は名前の通り、自然の動物からモチーフを得ており、特徴的な情景描写を含みます。演奏と合わせて、特殊奏法や、曲の聞き所を解説し、曲自体の理解を深められるようにします。

・子供のためのポップスメドレー

古典音楽という、現代ではあまり身近ではない音楽を聞いた後で、尺八という楽器でも現代の流行曲や定番曲を演奏できることを実感してもらいます。前半は古典的で少し難しいと感じる部分があったかもしれませんので、少し楽にして耳に馴染んだ曲を聞いて、尺八に親しみを持ってもらいたいと思います。また、古典音楽との違いについても感じ取ってもらいます。

・ソネット

	ここでは現代の純粋芸術音楽を鑑賞してもらいます。尺八音楽の新しい形ですので、尺八の可能性や、尺八音楽の芸術的魅力を感じてもらい、楽曲そのものの音楽的魅力に触れてもらいたいと思います。 **・Doldrums IIIb ～尺八と聴衆のための協奏曲～** この曲はその名の通り、尺八と観客が一緒になって作り上げる楽曲です。風の音、雨の音、風雨合わさった音などを観客が発生させ、尺八と一つになり楽曲を完成させます。観客とその場を一体化させるために、尺八に不思議な装置を装着するなど、観客参加以外にも楽しい見どころがあります。
演目選択理由	日本の伝統楽器である尺八は、海外では奇跡の楽器と呼ばれるほど人気があり、日本人以外でも多くの外国人奏者が活躍しています。また、古典的な独奏曲ばかりではなく、オーケストラとのコンチェルト、ポップスでの電子楽器との共演など、現代でも活躍の場を広げています。そのような尺八の様々な演奏を鑑賞することにより、日本の伝統音楽が現代へ受け継がれ、さらに現在の音楽シーンに合わせても自由に発展し続けることを感じ、古典的な楽器でも工夫や発想によって、様々な芸術的可能性を発揮できることを感じて欲しいと思います。 この様に尺八の持つ音楽性は多彩な様相を呈していますが、その音色は日本の風土が持つ固有的なものです。日本の風土が持つ自然の音から発した音楽に親しみを持ち、日本の音楽文化や歴史を体感してもらい、尺八について興味を抱いてもらうきっかけを作ることができると考え、この演目を選択しました。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	子どもたちには、「DoldrumsⅢb～尺八と聴衆のための協奏曲～」という曲に参加してもらいます。難しそうなタイトルですが、参加方法は簡単です。この曲はもともと観客が参加して、舞台上の尺八と一緒に演奏し、楽曲を作り上げる形式になっています。観客は自然（風雨）の音を、リコーダー・尺八などの管楽器や、紙・クリアファイルなどの身近なもので発生させて演奏に参加します。指揮者の指示、尺八の演奏に合わせて演奏しますが、どのような音を出すかは各奏者（聴衆）に委ねられます。 事前のワークショップにおいて指示の見方や、演奏の方法を説明いたします。演奏する楽器も、リコーダーやハーモニカなどが用意できる場合はそれらを使用します。用意が難しければクリアファイルや紙を使用します。高学年はリコーダー、低学年は紙など混合にしたり、希望者には尺八を吹いてもらうなど、色々な形態に合わせて参加していただけます。
出　演　者	笛・尺八：坂田誠山、関一郎、山口賢治、本間豊堂、高橋慧山、阿部大輔、中島翔、他

公演出演予定者数 （1公演あたり）	出 演 者:　3名 スタッフ:　1名 合　　計:　4名	機材等 運搬方法	積載量　0.5-2t 車 長　4-5m 台 数　1台

【公演団体名　　オーラ J】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・(無) 会場設営の所要時間(1時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>9:00</td><td>9:00～10:00</td><td>13:00～14:30</td><td>10 分</td><td>14:30～15:00</td><td>15:00</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>
<table>
<tr><td>ワークショップ</td><td>1-500 人(100 名以下を推奨いたしますが、多人数でも対応可)</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>1-750 人(体育館のスペースによります)</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>1) まずは聴いてみよう
尺八について、構造や奏法などの簡単な説明をいたします。また、どのような音が出るのか少し演奏を聴いて頂きます。
2) 本公演で共演する演目の指導
本公演で共演する演目の説明と準備をします。どういった指示の時に、どういった演奏(行動)をすればよいか、具体的に説明します。
3) 楽器の鳴らしかた体験
こちらが用意した体験用尺八を体験してもらい、尺八に触れて親しんでもらいます。尺八はなかなか音が出ない楽器です。しかし構造が単純ですので、楽器の他にペットボトルやコップなどが鳴らせれば、尺八を鳴らすこともできます。尺八以外にも身近にある色々なものを鳴らしてみて、音がなるか体験します。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td>1) まずは聴いてみよう
まずは尺八の説明を聞いた後に演奏を聴いて、どの様な楽器であるのかを認識してもらいます。
2) 本公演で共演する演目の指導
本公演で参加する演目では、自分たちが出す音がどのような音で、どうやって出すかを考えます。指導者とコミュニケーションを取り、尺八奏者と楽曲を作り上げることで、自分の役割を認識し、合奏する楽しみや、発音(演奏)する楽しみを感じてもらいます。
3) 楽器の鳴らしかた体験
実際に楽器に触れてもらって、尺八の仕組みや特徴を感じてもらいす。おおよそ簡単には音がでないと思われますが、音を出すために創意工夫することや、身の回りにある類似構造の物でも発音できること、実際に音が出たときの喜びなどにより、興味や好奇心を持つきっかけを作ります。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td>受講生の状況により、体験が難しければ、演奏を増やすなど状況に応じて時間配分を変更します。また、吹く行為が難しければ、運指による音の変化などを体験してもらいます。</td></tr>
</table>

実 施 可 能 時 期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

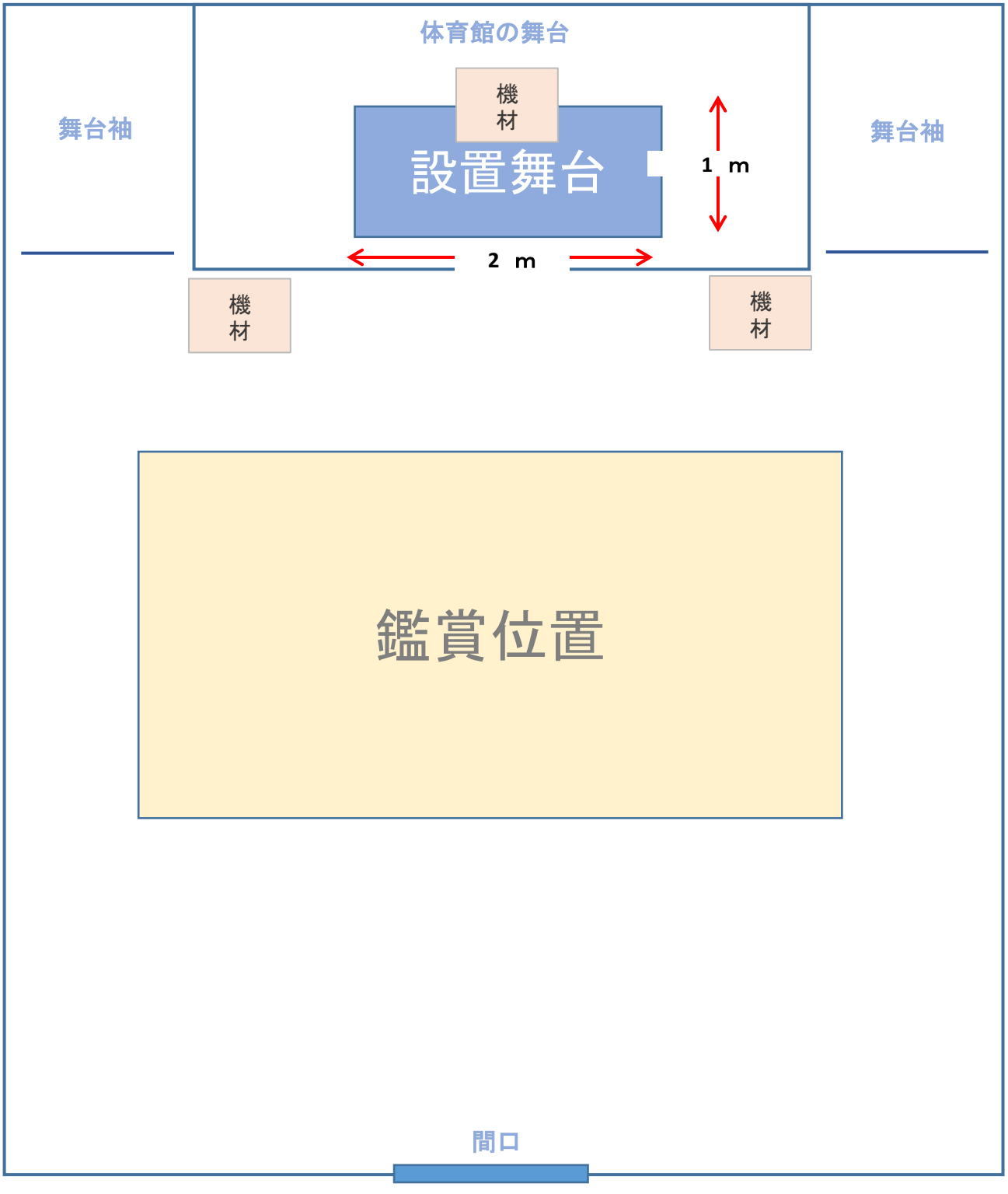
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1132	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック		区分	C区分
公演団体名	オーラJ				制作団体名	オーラJ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件	舞台袖や小スペースなど、着替場所があれば控室は無くても可。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			乗用車　1台				
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			横づけ不要				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			不要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			特に無し				
		理由							
	可	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1m		高さ	1m		
WSについて	可	参加可能人数		1-500人（100名以下を推奨いたしますが、多人数でも対応可）					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		45分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		1-750人（体育館のスペースによります）					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	2m	奥行	1m	高さ	指定なし	
	―	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	不要					
	―		舞台袖スペースの条件＊	特に無し					
	―		緞帳＊	不要		バトン＊	不要		
	―	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由				
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		15A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	可	観客が収容できれば、体育館以外のスペースでも公演可能です。							

会場図面(表記単位:メートル)

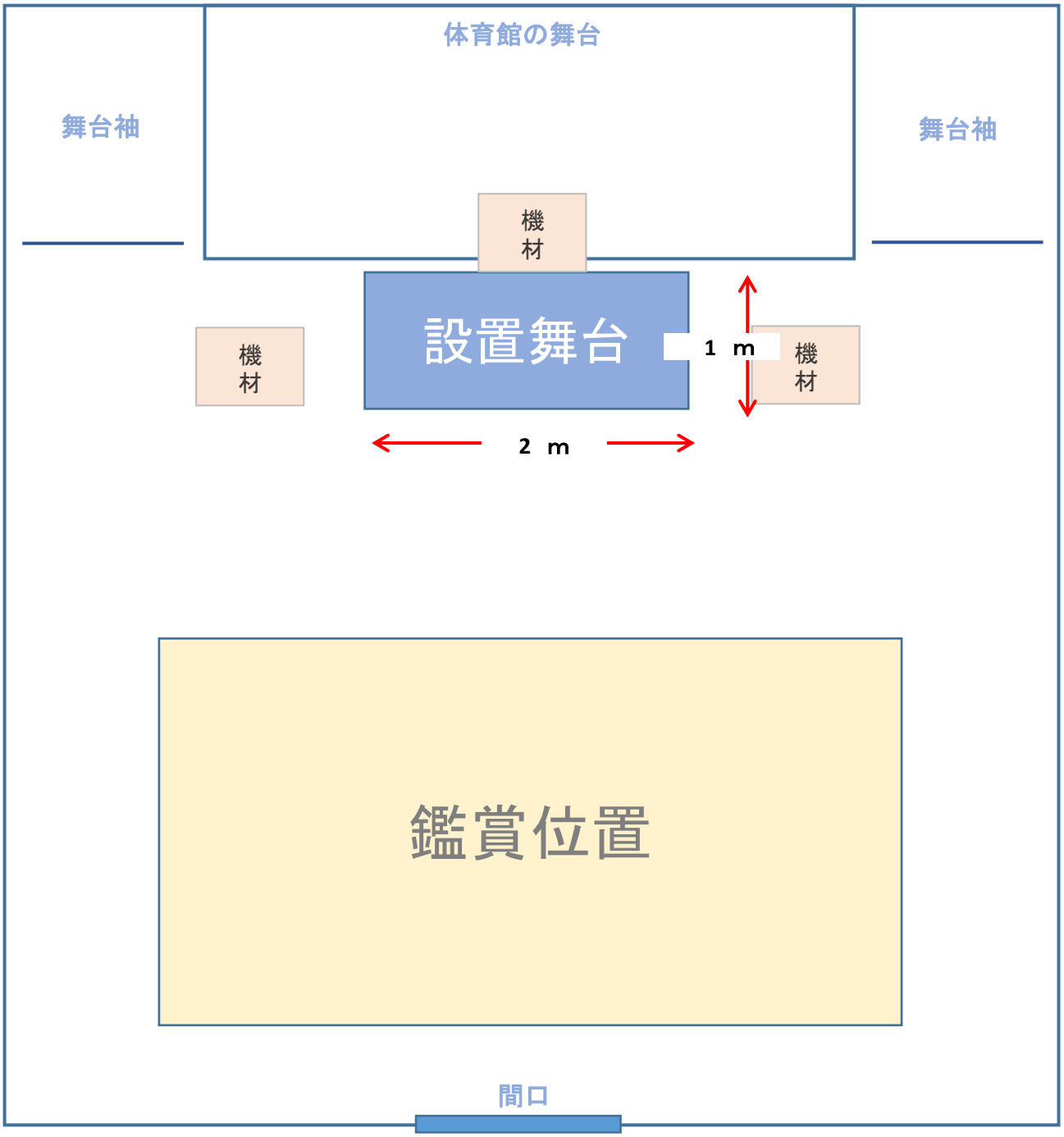


舞台使用時

搬入間口について	幅	1m	高さ	1m
搬入車両の横づけの要否	不要			
横づけができない場合の搬入可能距離	-			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

会場図面(表記単位:メートル)



フロア使用時

搬入間口について	幅	1m	高さ	1m
搬入車両の横づけの要否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		-		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

演奏曲目

1.楽器解説「尺八のしくみと歴史」

尺八という楽器のしくみや歴史をお話します。尺八以外の日本の笛も少しだけご紹介します。

2.尺八の古い曲 「鶴の巣籠」、「鹿の遠音」

古くから伝わる、尺八の曲です。名前の通り、自然の景色を尺八で表現しています。昔の日本人は、感じた景色をどのように音楽にしたのでしょうか。表現方法に耳を傾けて下さい。

休憩

3.「子供のためのポップスメドレー」

前半は古い曲を聞いてもらったので、みなさんがよく知っている音楽を尺八で演奏します。聴き慣れない音楽が続きましたので、力を抜いて楽しい気分で聴いて下さい。

4.ソネット（Ⅰ－Ⅴより） 三木稔 作曲

現代に作曲された尺八の曲です。古い曲とはどう違うのか、聴き比べてみましょう。

5.Doldrums IIIb ～尺八と聴衆のための協奏曲～ 山本和智 作曲

この曲は、題名の通り聴衆（聞く人）と演奏者（尺八）が一体となって演奏します。
みなさんは雨の音や風の音の表現で参加して下さい。現代に暮らしているる皆さんが、自然の雨や風をどう感じているのか。皆さんの表現方法によって、演奏が決まります。

尺八の構造

- 竹の節をくり抜いて筒状にし、吹く部分（うたくち）を斜めに削っただけの単純な構造です。
- 表に４つの穴、裏に１つの穴があいています。
- 管の内側には漆が塗ってある場合がほとんどですが、塗っていないものもあります。
- 尺八は長さが一尺八寸（約54cm）のため「尺八」と言います。標準は一尺八寸ですが、それ以外の長さもあり、短いと高い音、長いと低い音が出せます。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，[演芸]

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ [C 区分]

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　[あ り] ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

[(1)] 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

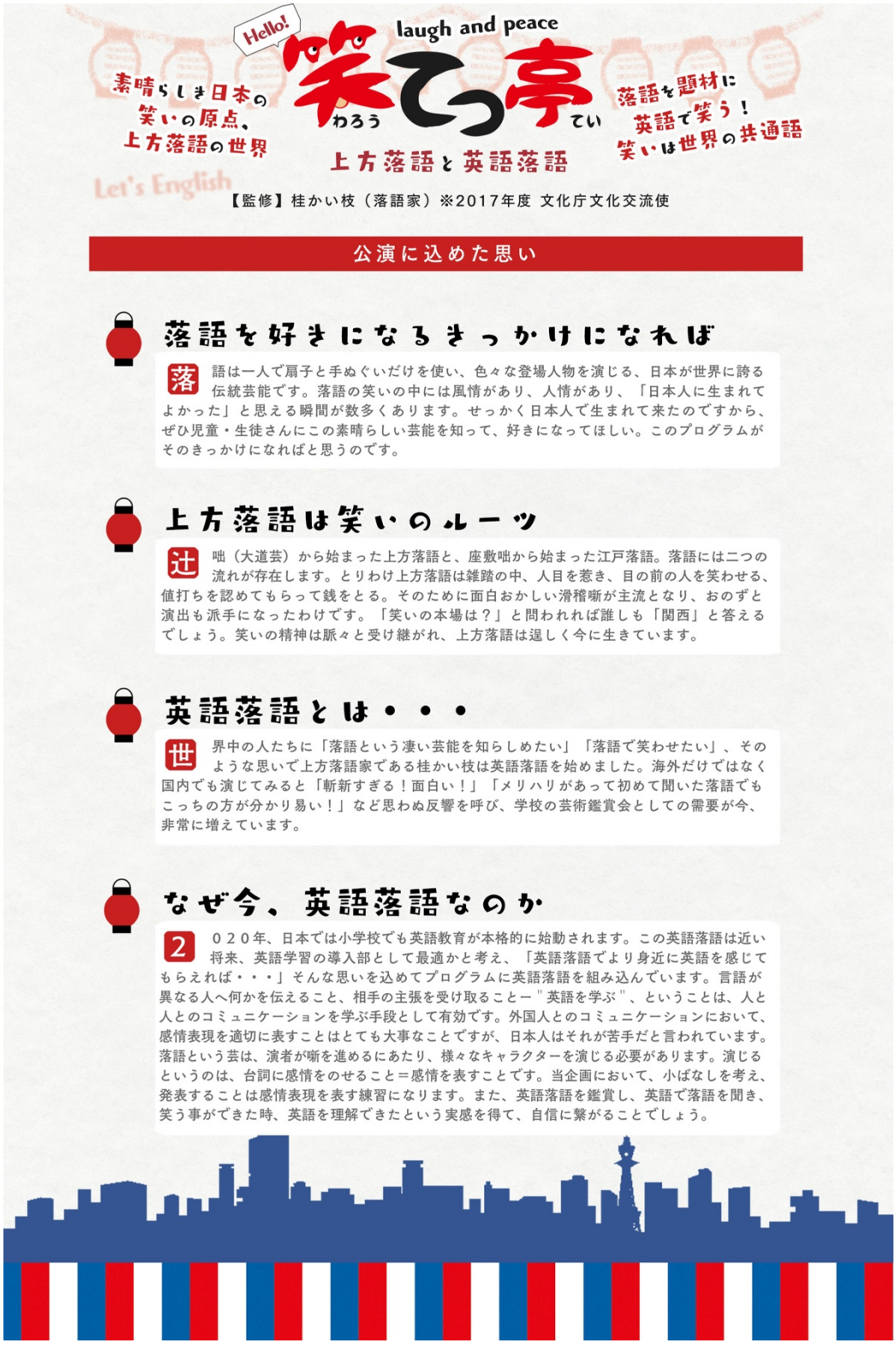
芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ ようごうしゃ 株式会社 影向舎		
代表者職・氏名	代表取締役　小池岳士		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒243−0005 神奈川県 厚木市 松枝 1 丁目 4 番 7 号(小田急線・本厚木駅より徒歩 10 分)		
電話番号	046-297-0255	ＦＡＸ番号	046-297-0256
ふりがな 公演団体名	わろうてってい　かみがたらくごとえいごらくご 「笑てっ亭」上方落語と英語落語		
代表者職・氏名	代表取締役　小池岳士		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒243−0005 神奈川県 厚木市 松枝 1 丁目 4 番 7 号(小田急線・本厚木駅より徒歩 10 分)		
制作団体設立年月	昭和 60 年 3 月		
制作団体組織	役職員 代表取締役　小池岳士 取締役　　小池将直 他	団体構成員及び加入条件等 制作スタッフ:11 名 舞台スタッフ:12 名	
事務体制の担当	[専任] ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	藤澤朋和
経理処理等の監査担当の有無	[有] ・ 無	経理責任者名	小池弘美

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">《社是:「人と芸をつなぐ」 社訓:誠意・信念・正義》

学校公演において全国一位の公演数を有する製作者集団。昭和60年の創立以来、日々社是、社訓を見つめ直し“初めて鑑賞する人にどのように芸の魅力を伝えるか” このテーマを35年間に亘り追究、実施を繰り返し、今後も追い続ける。
創立当初は落語、狂言の公演活動から始まり、その後お客様のニーズに応えるべく日本の芸能である講談、能、邦楽、また演劇、京劇、オーケストラなどジャンルを増やしてきた。どの芸能にしても単に出演者を右から左に動かすのではなく、企画制作から公演が終了するまでのトータルプランニングを行う。それぞれの舞台を充実させるため、社内では営業部・制作部・デザイン部・舞台部を機能的に編成。各部がひとつひとつの公演を成功させるべく、万全の状態でお客様をバックアップする体制を整えている。
現在では、年間公演数が600を超え、学校公演では業界随一の実績を更新し続けつつ、他に教育委員会、公文協、老人ホーム、TV、ラジオ、ホテル、国際交流基金や大使館主催などによる海外公演(平成27年 6 月・イタリアローマのパラディウム劇場に、影向舎の能舞台を輸出し、舞台設営・監督業務を兼ねて、狂言公演を実施)など多方面で公演活動を行っている。</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">平成23年度＝220公演、平成24年度＝240公演、平成25年度＝240公演、
平成26年度＝250公演、平成27年度＝250公演、平成28年度＝250公演、
平成29年度＝250公演、平成30年度＝250公演、令和元年度＝230公演
上記は弊社、学校公演の寄席(落語)鑑賞会の実績となります。
※寄席(落語)分野(学校公演)では、NO.1。業界随一の実績を誇ります。
※平成21年度～令和元年度「北海道巡回小劇場」に11年度連続で参加。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公　演　・　ワークショップの内　容　　【公演団体名　「笑てっ亭」上方落語と英語落語】

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）　・　中　学　生
企画名	「笑てっ亭」上方落語と英語落語
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	

○『笑てっ亭』監修・出演

桂かい枝 プロフィール



1994年 上方落語の五代目桂文枝に入門。早くから古典落語だけでなく、新作落語・英語落語にも挑戦、落語への多角的な目線と独自の解釈を加える高座は爆笑必至。芸風は上方らしく陽気で賑やか。上方落語の次代を担う騎手として期待されている。
2005年若手落語家の登竜門、「NHK新人演芸大賞」落語部門で大賞、評価を全国区とする。
また、落語の世界だけにとどまることなく、狂言や文楽との共演経験も多く、社会人向けの講座やユニットを組んで子供対象の体験イベントも行うなど様々な古典芸能の普及に日々精力的に活動している。

英語落語の活動は2020年8月現在、27カ国108都市300公演。2007年文化庁文化交流使としてアメリカを半年間巡業、33都市90公演。2020年現在、小中高の英語教科書で、英語落語が取り上げられる。また絵本、ＣＤブックなどの出版もある。

【掲載教科書】
小学校6年生　英語「Here We go!」（光村図書）
中学校2年生　英語「NEW HORIZON」（東京書籍）
中学校2年生　英語「ONE WORLD」（教育出版）
高校1年生　英語コミュニケーション「ELEMENT」（啓林館）
高校2年生　英語コミュニケーション『Revised POLESTAR English Communication II』（数研出版）

他主な受賞は
2001年「大阪府舞台芸術奨励新人制度」奨励新人に指定。2002年「大阪文化祭賞」奨励賞。2003年「第40回なにわ芸術祭」落語部門優秀新人賞、大阪府知事賞、大阪市長賞。「第58回文化庁芸術祭」演芸部門新人賞。「咲くやこの花賞」。2007年 「第5回東西若手落語家コンペティション」優勝。2007年 「第1回繁昌亭大賞」爆笑賞。2010年「第5回繁昌亭大賞」創作賞。2016年「第11回繁昌亭大賞」奨励賞。2018年「第13回繁昌亭大賞」大賞。

兵庫県尼崎市出身。出囃子は「三枚弾き」。定紋は「結び柏」。上方落語協会会員。香港理工大学特別講師。名古屋大学非常勤講師。大阪樟蔭女子大学客員教授。

○出演（カナダ出身噺家・ネイティブスピーカー）

桂福龍 プロフィール



カナダのウィニペーグ市出身。
日本文化に興味を持ち、2001年に来日する。英語を教えながら、日本語や文化を学ぶかたわら、カナダでのマジックやバルーンアート、コメディパフォーマンス経験を活かし、パーティーやイベントなどにも出演していた。

落語に興味を持ち始めた2013年頃、英語落語と出会う。日本の伝統と英語の融合に魅了され、自ら落語の台本を翻訳し稽古を始めた。そのわずか数ヶ月後には寄席で英語落語を披露。日本語での落語も挑戦したいと考え、2016年10月に桂福團治一門に入門。同年11月には正式に桂福團治の11番目の弟子となり、桂福龍の名前をもらう。 師匠について修行を行いながら、関西を拠点に東京や沖縄、与論島など日本各地での寄席に呼ばれ出演している。
また落語の魅力を世界に発信したいという想いのもと、フィリピンのANA寄席、ラスベガスやサンフランシスコでの繁盛亭、ハワイのアロハ寄席に出演し、国内外で活躍している。

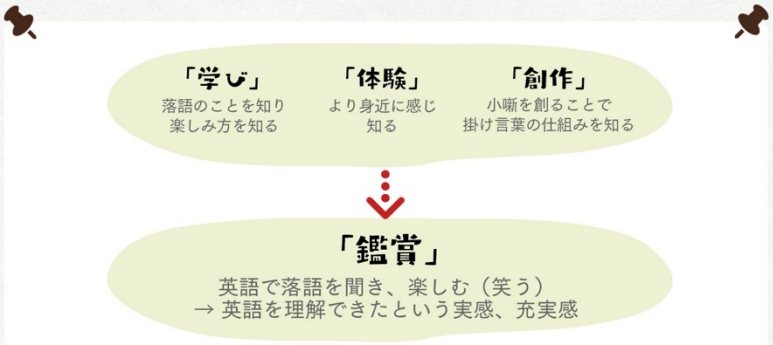
福團治一門のもとで経験を重ね、現在も手話落語を含め着々とネタを増やしている。特技は自分の着物と羽織を縫うこと。

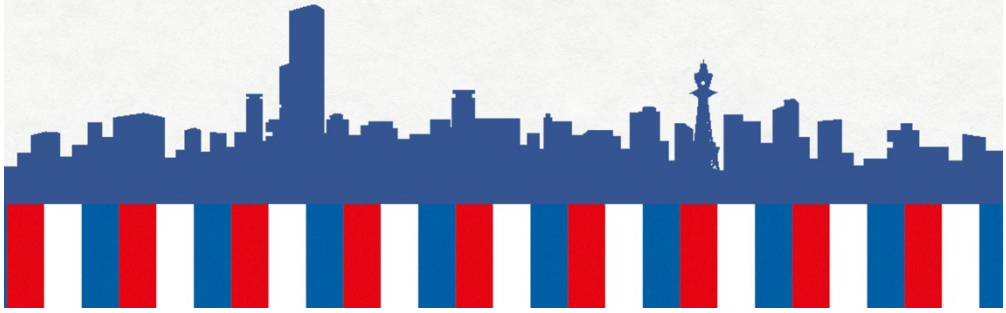
工夫と特徴

Point 1

ワークショップから本公演の流れの中で基礎となる「落語（上方落語）」を学び、その上で「英語落語」を鑑賞。

ワークショップでは、ただ単に学ぶだけでなく、楽しみながら「落語」について知ることができる工夫をしました。





公演時間（70分）

著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無

演　目　概　要	

笑てっ亭 本公演

【時間】７０分

プログラム

ここは大阪、繁華街の寄席『笑てっ亭』
大いに笑てってください

＝意図（知っていただきたい内容）と工夫

まずは落語の解説から。落語について知ってみよう

1 落語の解説

1-1 落語について

ワークショップで聞いた落語を思い出しながら、
落語について、ざっとおさらい。
落語家は一人で座布団に座り、色々な登場人物を演じ分け、
扇子と手ぬぐいを色々な物に見立てながら落語を演じます。
このような芸能は世界でも類をみません。

児童・生徒さんは我々大人が思う以上に落語についての知識がゼロ（０）の状態からスタートします。そこで「鑑賞」→「解説」の順で行うことで「楽しかった、けれど？？」→「なるほど（知る）」となるように構成しています。そして後述の解説へと、段階を踏みながらより深く掘り下げて行きます。



1-2 上方落語について

上方落語と江戸落語の違いを比較しながら、上方落語の特徴を解説致します。
「時そば」という有名な噺は、上方の「時うどん」が原型なのです。

＜上方落語＞

辻咄（大道芸・野外）から始まる
おもしろい滑稽噺が多い
商人が多く登場する
【見台・膝隠し】使う
【噺に下座】多く入る（ハメモノ）

＜江戸落語＞

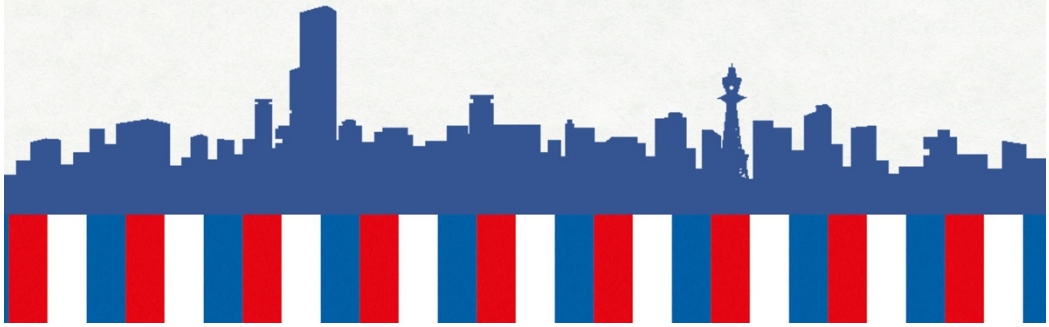
座敷噺（お座敷・屋内）芸から始まる
じっくりと聞かせる人情噺が多い
武士と職人が多く登場
【見台・膝隠し】使わない
【噺に下座】ほとんど入らない

生まれも育ちも違う上方落語と江戸落語。性格の違う兄弟のようなこの二つを比較することで、より鮮明に上方落語の特徴が浮き出てきます。



『御入部伽羅女』巻之五　湯漬翫水 著





1-3 落語の演じ方と小道具について

落語は無い物を有ると見立て、お客様と落語家が一緒になって
創造の力を借り、物語を描き出す芸能です。
ここでは、落語の演出方法について実演をしながら解説します。

○一人でいろいろな登場人物を演じ分ける

落語家は上下（右左）を振っていろいろな登場人物を一人で演じ分けます。
しゃべり方（セリフ）によってその登場人物がどんな人なのかを表し、
目線や動きで本当は無い物を創り出したりします。小噺を演じ、
その様をご覧いただきます。

○扇子と手ぬぐい

扇子と手ぬぐいをいろいろな物に見立てます。

《扇子を箸に見立て、うどんを食べる》
《手ぬぐいを手帳に、扇子を筆に見立て、手紙を書く》
《手ぬぐいを丸めて焼き芋に見立てて食べる》

などの仕草の実演など。

○見台と膝隠し

上方落語は小拍子でカチャカチャと見台を叩き、お客様の目線を引きながら
演じます。見台と膝隠しは大道芸であった名残で上方落語特有のものです。
いまでは場面転換や時間の経過で叩いたりするなど、演出としても多く
用いられます。その使い方を実演解説します。

落語は一人でしかも正座という制約された状態で演じますが、これは優れた演出方法があってはじめて成立することを忘れてはいけません。お客様と一緒に創り出していく、いわば落語家は物語の船頭のような役目といってもよいかもしれません。最も重要な演出方法を知ることで創造がし易くなり、落語をより楽しめるようになります。

英語で笑おう！

2 英語落語　桂福龍　など　『寿限無』

有名な落語の噺「寿限無」を、
カナダ出身の噺家・桂福龍などの
ネイティブスピーカーである、
噺家が英語で演じます。
習った英語はどこに出てくるかな？



ネイティブスピーカーの話す英語で実際に笑う＝「英語が理解できた」経験は、子供たちに大きな成功体験となるはずです。

噺に合わせ、イラストを投影。耳と目で『英語』を楽しむ！

3 英語落語　桂かい枝　『動物園』

映像

トリは上方落語界の雄、桂かい枝の英語落語をお楽しみ。



いよいよ『笑てっ亭』の席亭である桂かい枝の登場。
英語落語に合わせたイメージイラストが理解を助けます。

思ったよりも難しい！？みんなで楽しく落語に挑戦

4 上方落語チャレンジ　＜体験コーナー＞

うどんを食べるなどの「仕草」体験。上下を振って「小噺」体験。
華やかな上方落語を肌で感じてください。

簡単そうに見えて、演ってみると結構難しい落語。体験をとおして「凄い！」と感じてもらえれば。



<table>
<tr><td>演目選択理由</td><td colspan="3">上方落語・・・落語の滑稽な要素を強調するため、全国的には江戸落語に比べて認識が薄い上方落語に、あえて焦点をあてました。
英語落語・・・伝統と革新、上方落語の可能性を感じてほしい。また、グローバル化していく世の中で、世界に発信できる落語を知っていただきたい。そんな思いで構成致しました。
演目について・・・その日の児童・生徒さんの様子を見て落語家がその場で決めます。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</td><td colspan="3">＜ワークショップ＞
英語落語コンテストにて、各クラスの代表ペアが、2 人 1 組で小噺の発表をしていただきます。

＜本公演＞
体験コーナーで生徒さんによる落語家の仕草、小噺の体験。

＜事前＞
WS での小噺の発表の為、2 人 1 組での小噺の実演の練習。（また可能であれば、小噺の創作。）</td></tr>
<tr><td>出　演　者</td><td colspan="3">出演者:2 人（落語家＝桂かい枝、桂福龍）</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者: 2名
ス タ ッ フ: 2名
合　　計: 4名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>積載量　　1t
車 長　　5．3m
台 数　　1台</td></tr>
</table>

【公演団体名　「笑てっ亭」上方落語と英語落語】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間（タイムスケジュール）の目安</td><td>前日仕込み（ 有 ・ 無 ）
会場設営の所要時間（ 3時間半程度 ）

<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>ワークショップ</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>7時30分</td><td>7時30分～
10時45分</td><td>11時00分
～
11時45分</td><td>13時30分
～
15時05分</td><td>15分</td><td>15時10分
～
17時00分</td><td>17時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。

・午前公演をご希望の際は、前日仕込みが必要になります。
・体育館フロアの階数や形状により、到着・仕込み時間の繰り上げ、また退出時間の繰り下げが発生する可能性があります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>700名程度まで</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>700名程度まで</td></tr>
</table>

ワークショップ実施形態及び内容	

笑てつ亭 ワークショップ

ワークショップと本公演は同日開催

【公演時間】４０～６０分
※児童・生徒さんの発表組数などで調整します。

プログラム

事前学習からワークショップ当日の
英語落語コンテストを経て、
落語ってどんなものなのか、
英語落語ってどんなものなのかを
理解していただけるプログラムとなっております。

＝意図（知っていただきたい内容）と工夫

1 まずは落語を一席お楽しみください
落語 桂かい枝 『道具屋』など

プログラムの最初にまずは代表的な
古典落語を一席お楽しみいただき、
落語ってどんな芸能なのかを
お伝えします。



落語はオチがつく（なので「落とし噺」→「落語」）こと、そして多くの落語に掛け言葉が用いられていることを知っていただきます。

英語で落語（小噺）を演じてみよう

2 英語落語コンテスト



公演日までに練習をしてもらった「小噺」を、
各クラス、2人1組ずつの代表ペアに
英語で発表していただきます。
どのクラスのペアが一番上手に演じることができるか。
審査員は桂かい枝、桂福龍。
そして『特別審査員』は学校の英語の先生。

人前でお話をすることで自信をつけていただき、そして表現力の向上を図ります。コンテストを通し落語のイロハ、そして英語を学びます。

発表の形式（２人1組で小噺を発表）

各クラスの代表ペアが二人一組でＡとＢのキャラクターに分かれて発表
【日常会話（お芝居）として演じてください】

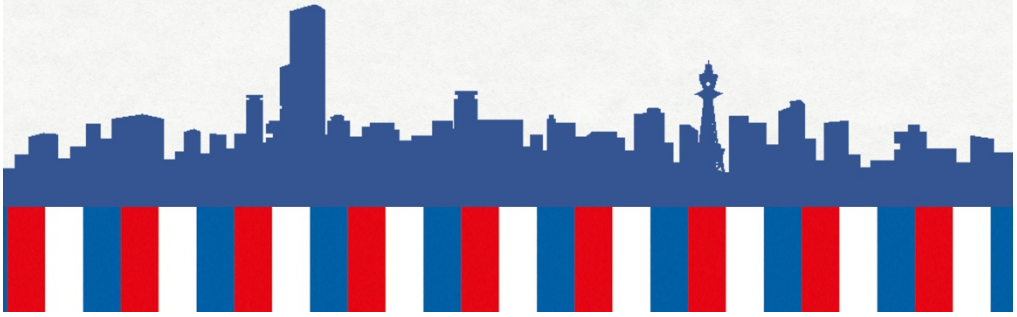
桂かい枝が“落語”で小噺を実演 ← 演技指導の為

発表の際のポイント
1.感情を豊かに表現（うれしい、かなしい、驚き、かゆい、痛い　など）
2.大きくボディーランゲージなどの仕草を使い、よりリアルに表現

全クラスの発表を行い、その中からグランプリを決定！！
【審査員】桂かい枝／桂福龍／学校の英語の先生（特別審査員）

【落語＝日常会話】
落語は登場人物間の会話を中心に進行していきます。何気ない2人の会話から落語の様々なストーリーが生まれてくるのです。落語の基礎である小噺も同じです。AとBの2人のキャラクターの短い会話で生まれる笑いのショートストーリーを演じて、落語を体験してみましょう。

代表ペアを決める事前学習の段取り



事前学習（代表ペアを決めていただく段取り）

ワークショップ当日までに授業などで小噺（日本語と英語）の練習（レッスン）を行ってください。
小噺は例題の内からお選びいただきます。例題を参考にオリジナルの小噺を創作していただくのも良いでしょう。
２人１組でAとBのキャラクターに分かれ、会話をするように小噺を演じます。
その際、あまり落語っぽさを意識しないで、日常会話（お芝居）のように演じてみてください。ワークショップで桂かい枝が演技指導をして、落語に仕上げます。
最終的に当日出演をするクラス代表のペアをお決めください。

小噺の例題の一部

簡単レベル
レベル1 小学校・低学年

☐ **Where is？（どこにある）**

A ： Where is my bag? （カバン、どこにある）
B ： It's on the chair. （椅子の上だよ）
A ： Where is my pen? （ペンは？）
B ： It's on the table. （机の上だよ）
A ： Where is my hat? （帽子は？）
B ： It's on your head. （被ってるよ）

中級レベル
レベル2 小学校・中～高学年

☐ **Surgery(手術)** ☆《Patient》(患者) ／ 《Doctor》(医者)

A《Patient》： Doctor, this is my first surgery. So, I'm afraid. I don't know what to do.
（先生、私、初めての手術なので、心配でどうしていいか分からないんです）
B《Doctor》： I know well. This is my first surgery, too.
（お気持ちは分かります。僕も初めてなんです）

上級レベル
レベル3 中学生

☐ **Hijack（ハイジャック）** ☆《Friend》(友達)

A《Friend 1》： Oh I'm so sad! （めちゃ悲しい）
B《Friend 2》： Why? （どないしたん？）
A《F1》： I was arrested at the airport this morning! （今朝、空港で逮捕されてん）
B《F2》： What happened? （なんでよ？）
A《F1》： I just called my friend's name! （友達の名前呼んだだけやねん）
B《F2》： What did you say? （どない言うたん？）
A《F1》：Hi! Jack! （ハイ！ジャック）



楽しみながら知る、世界の中のニッポン

3 異文化トーク（桂かい枝＆桂福龍）

映像

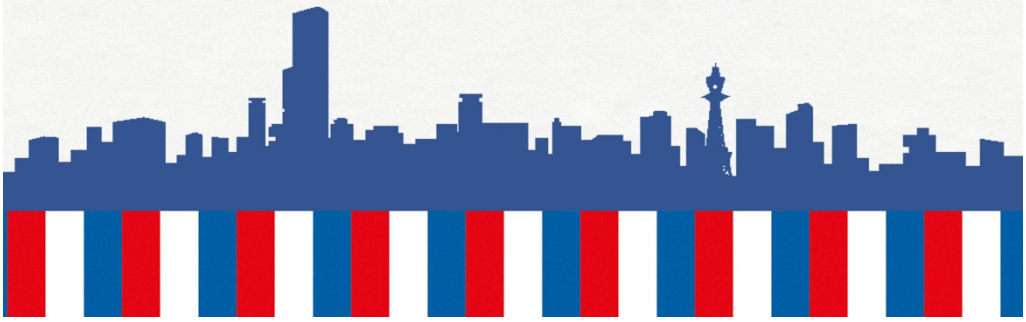
かい枝（日本人）と福龍（カナダ人）がスライドを使いながら、
日本だけの独特な慣習や海外との違いなどをお話します。

異なる立場から見た日本の姿。違う視点だからこそ見えてくる海外との違いなどを、2人のトークでおもしろおかしくお伝えします。





そして本公演に続く



ワークショップ実施形態の意図	事前学習からワークショップでの落語の鑑賞、そして英語落語コンテストを経ることによって、落語ってどんなものなのか、英語落語ってどんなものなのかを理解していただけるようになっております。そして、かい枝（日本人）と福龍（カナダ人）２人の異なる立場から見た日本についてのトークを聞き、考え方、捉え方の違いに気づき、視野を広げることができます。
特別支援学校での実施における工夫点	実施校との事前の打合せの際に、実施上の注意点についてヒアリングを行います。 その上で、出演者との内容調整、児童・生徒さんの体験参加内容の調整をします。 実施校からの希望に臨機応変に対応します。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

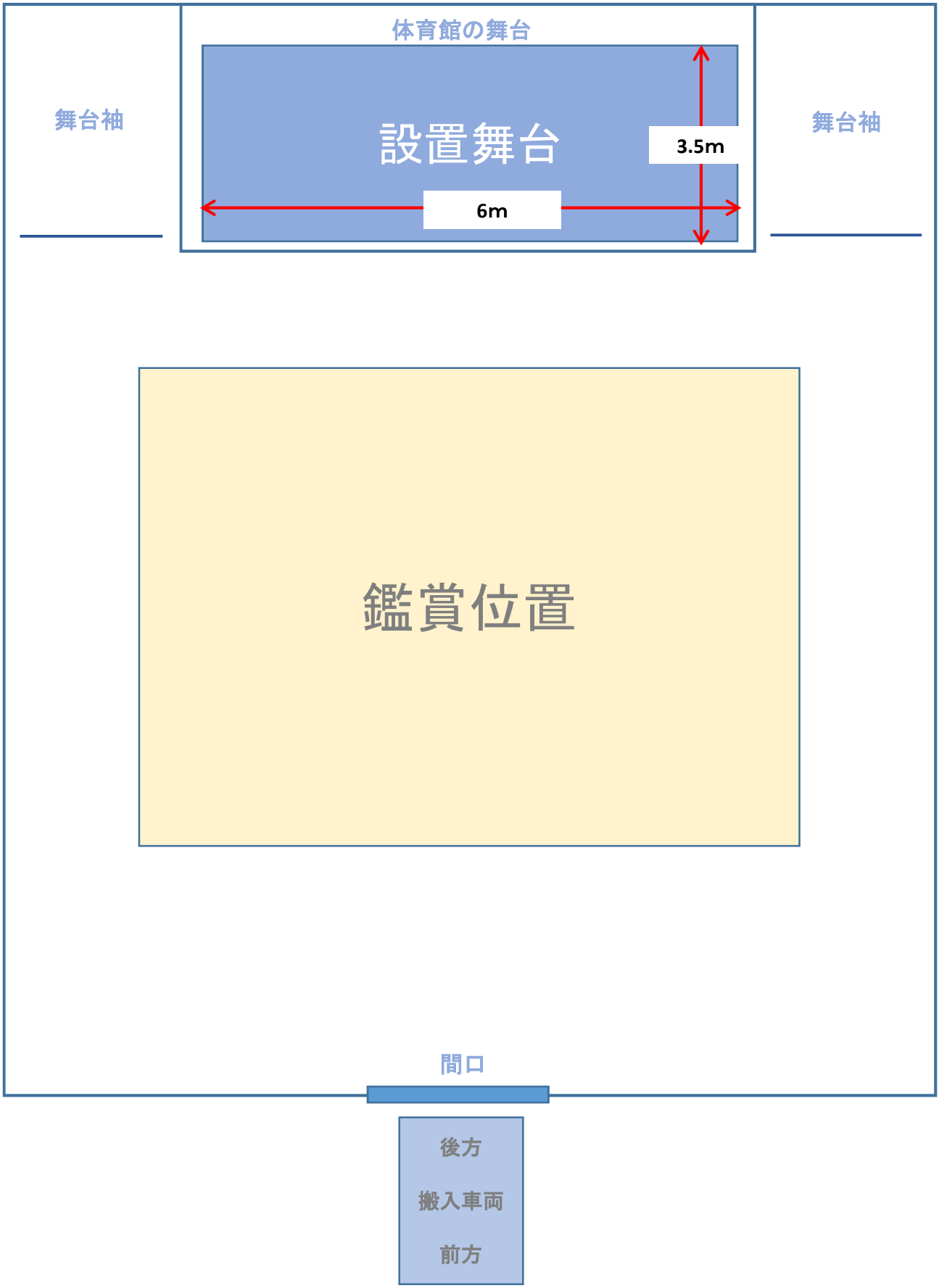
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1329	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック		区分	C区分
公演団体名	「笑てっ亭」上方落語と英語落語				制作団体名	株式会社　影向舎			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数＊	1室	条件				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			バン　1台			
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ						
	―	搬入車両の横づけの要否＊			不要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			なるべく短いことが望ましいですが、距離が長くても対応可能です			
	可	搬入経路の最低条件			雨に濡れないこと、階段が無いことが望ましいですが、それらの条件を満たさなくても対応は可能です			
		理由			寄席舞台等を搬入するため			
	―	設置階の制限＊			問わない			
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.3m		高さ	2m	
WSについて	可	参加可能人数		700名程度まで				
	―	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし	
	可	所要時間の目安 単位：分		40～60分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数		700名程度まで				
	可	舞台設置場所＊		体育館のステージ上				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	6m	奥行	3.5m	高さ	指定無し
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊		要			
	可		舞台袖スペースの条件＊		着物を着た状態で通り抜けられる程度に、荷物が無い状態			
	―		緞帳＊	不要	バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	プロジェクター投影の為。暗幕でなくカーテンでも可。		
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊	不要				
	―	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊					
	可	公演に必要な電源容量		30A	※主幹電源の必要容量			
		その他特記事項						
	可	舞台に必要な広さは目安であり、上記より狭くても実施可能です						

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.3m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		なるべく短いことが望ましいですが、距離が長くても対応可能です。		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，[演芸]

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ [C 区分]

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　[あ り] ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

[(1)] 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

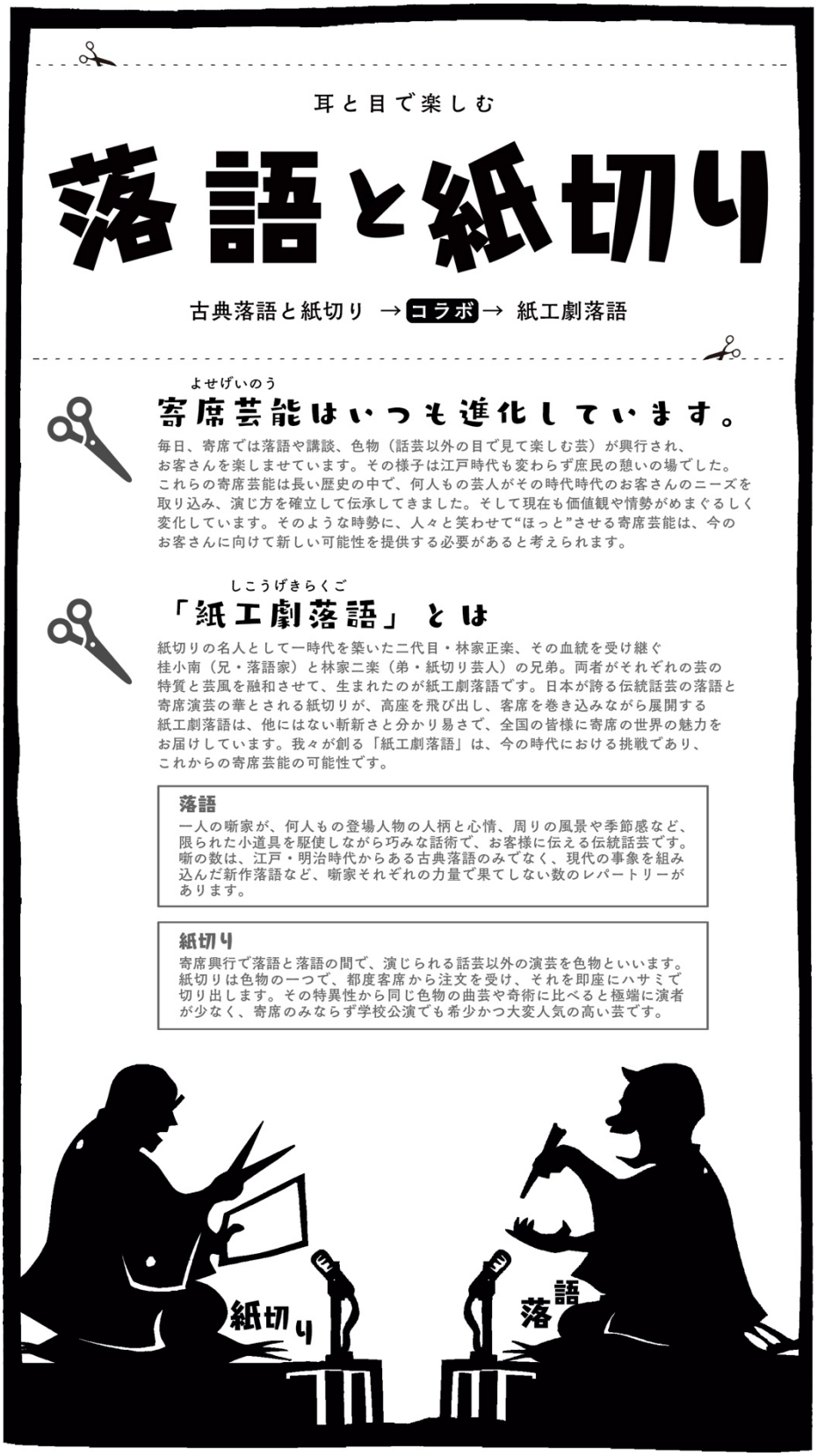
ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ ようごうしゃ 株式会社 影向舎		
代表者職・氏名	代表取締役　小池岳士		
制作団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒243−0005 神奈川県 厚木市 松枝 1 丁目 4 番 7 号(小田急線・本厚木駅より徒歩 10 分)		
電話番号	046-297-0255	ＦＡＸ番号	046-297-0256
ふりがな 公演団体名	らくごとかみきり 落語と紙切り		
代表者職・氏名	代表取締役　小池岳士		
公演団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒243−0005 神奈川県 厚木市 松枝 1 丁目 4 番 7 号(小田急線・本厚木駅より徒歩 10 分)		
制作団体設立年月	昭和 60 年 3 月		
制作団体組織	役職員 代表取締役　小池岳士 取締役　　小池将直 他	団体構成員及び加入条件等 制作スタッフ:11 名 舞台スタッフ:12 名	
事務体制の担当	[専任] ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	廣瀬雅邦
経理処理等の監査担当の有無	[有] ・ 無	経理責任者名	小池弘美

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">《社是:「人と芸をつなぐ」 社訓:誠意・信念・正義》

学校公演において全国一位の公演数を有する製作者集団。昭和60年の創立以来、日々社是、社訓を見つめ直し“初めて鑑賞する人にどのように芸の魅力を伝えるか” このテーマを35年間に亘り追究、実施を繰り返し、今後も追い続ける。
創立当初は落語、狂言の公演活動から始まり、その後お客様のニーズに応えるべく日本の芸能である講談、能、邦楽、また演劇、京劇、オーケストラなどジャンルを増やしてきた。どの芸能にしても単に出演者を右から左に動かすのではなく、企画制作から公演が終了するまでのトータルプランニングを行う。それぞれの舞台を充実させるため、社内では営業部・制作部・デザイン部・舞台部を機能的に編成。各部がひとつひとつの公演を成功させるべく、万全の状態でお客様をバックアップする体制を整えている。
現在では、年間公演数が600を超え、学校公演では業界随一の実績を更新し続けつつ、他に教育委員会、公文協、老人ホーム、TV、ラジオ、ホテル、国際交流基金や大使館主催などによる海外公演(平成27年 6 月・イタリアローマのパラディウム劇場に、影向舎の能舞台を輸出し、舞台設営・監督業務を兼ねて、狂言公演を実施)など多方面で公演活動を行っている。</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">平成21年度＝29　平成22年度＝19　平成23年度＝24　平成24年度＝35
平成25年度＝35　平成26年度＝21　平成27年度＝17　平成28年度＝24
平成29年度＝21　平成30年度＝35　令和元年度＝22

上記は弊社、学校公演企画の内、落語と紙切りをコラボした「紙工劇落語」の実績数です。「紙工劇落語」は、話芸の代名詞“落語”と、寄席演芸の華“紙切り”をコラボした弊社オリジナル作品です。
※寄席(落語)分野(学校公演)では、NO.1。業界随一の実績を誇ります。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>[有] ・ 無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ [無]</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　落語と紙切り】

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）　・　中 学 生
企画名	落語と紙切り
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	

工夫と特徴

体験（親しむ）そして鑑賞（楽しむ）

ワークショップは児童・生徒さん全員が親しめるように、全員が参加できる体験にしました。そして本公演では大いに楽しんでいただく構成になっています。

映像を駆使した舞台演出

高座の後ろに大きなスクリーンを配した舞台設定。
寄席舞台の背景、解説の映像資料などプログラムの進行に合わせ、様々な映像をスクリーンに投影して演出します。

各々が創作した蝶々が、おおきな一つの作品に

ワークショップで児童・生徒さんが作成した蝶々を、大きな台紙（「虫取り少年」）に貼り一つの作品に仕上げます。

紙切り作品の展示

林家二楽師匠の紙切り作品を、客席フロアーに展示します。
すばらしい作品の数々は、プログラムの期待を高めます。

公演時間（95分）

著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無

演　目　概　要

午後　本公演プログラム（時間：95分）

第一部ではオーソドックスな落語と紙切りを、そして第二部に二つが合体した
「紙工劇落語」をご鑑賞いただく趣向です。

第一部

1　寄席入門　桂小南

寄席がどんな劇場かを、映像を交えながら解説してゆきます。

〇寄席

落語（と色物）の専用劇場が寄席
一年中、休むことなく公演が行われている

〇下座

舞台袖で三味線、太鼓、笛で音楽を担当するのが下座
下座の楽器は三味線、太鼓、笛
太鼓が物を言うような様を説明

公演前「一番太鼓」はドンドン、ドントコイ（来い）、
公演後の「追い出し太鼓」はデテケデテケデテケ（出てけ）

〇座布団

座布団には一辺だけ縫い目がないところがある、それが正面

〇寄席文字／めくり

出演者の名前が書かれた紙が「めくり」
寄席文字は出来るだけ余白がないように書く、これは一枚の紙（めくり）を
客席に見立て、お客様の頭でいっぱいになるようにと願いが込められている

2　紙切り　林家二楽

プロの妙技をご覧ください。
児童・生徒さんから「お題」リクエストをいただき、お囃子に
合わせて即興で切り上げます。
驚きと感動の連続です。



3 落語　柳家小傳次

＊雷門小助六、金原亭馬治 など他の若手真打に変更の可能性あり。

本格派の真打による古典落語を一席お楽しみいただきます。
定番の分かり易い演目を演じます。
落語は演者（落語家）とお客様（児童・生徒さん）が一緒に
創り出す芸、創造を膨らませて大いに笑いましょう。

お仲入り（休憩）

第二部

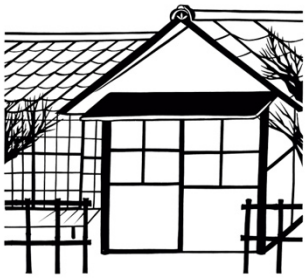
4 紙切り大喜利

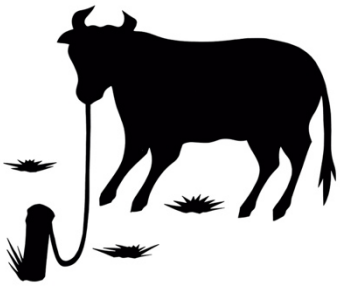
ワークショップで選ばれた児童・生徒さんによる、
大喜利のコーナーです。
切る内容は自由、どんな作品が出来上がるかな

5 紙工劇落語「牛ほめ」など
桂小南 ＆ 林家二楽

落語、その言の葉をハサミが切る

落語に合わせて紙切りが展開。スクリーンに投影される
奇想天外の絵が噺をより膨らませます。





演目選択理由	紙工劇落語と落語の演目は、定番の古典落語を選択します。分かり易く、印象的なもの多いからです。		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	＜ワークショップ＞ 落語と紙切りの二つの体験をイーブンに構成、全員が参加できる体験にしました。 また紙切りで蝶々を創作していただき、そして一つの作品に仕上げます。 ＜本公演＞ 「大喜利」のコーナーで生徒さんによる紙切り発表。		
出演者	出演者:4名 桂小南（落語家）、若手落語家（雷門小助六、柳家小傳次、金原亭馬治など）、林家二楽（紙切り）、林家八楽 【所属】落語芸術協会・落語協会		
公演出演予定者数（1公演あたり）	出演者: 4名 スタッフ: 2名 合計: 6名	機材等運搬方法	積載量 1t 車長 5.3m 台数 1台 **※離島公演の場合は、経費削減を重視し、宅配利用を優先するため、運搬車両を使用しない可能性があります。**

【公演団体名　落語と紙切り】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td colspan="2">実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td colspan="2">前日仕込み(有 ・ 無) ※午前公演の場合
会場設営の所要時間(3時間半程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>ワークショップ</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>7時30分</td><td>7時30分～
10時45分</td><td>11時00分
～
11時50分</td><td>13時30分
～
15時05分</td><td>15分</td><td>15時10分
～
17時00分</td><td>17時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>700名程度まで</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>700名程度まで</td></tr>
</table>

ワークショップ 実施形態 及び内容	

午前 ワークショッププログラム（時間：50分）

＊午前中の授業一枠に収めました。ご希望により延長も可能です。

落語と紙切り、まずどのような芸能か？ ➡ 体験へと進行してゆきます。
体験は落語、紙切りとも全員で一緒に体験できます。

＝ 意図（知っていただきたい内容）と工夫

＝ 注釈

ご用意いただくもの

ハサミ

配布するもの

扇子と手ぬぐい
紙（紙切り体験用・点線入り）

落語の部 **桂小南 ・ 柳家小傳次**

落語1

落語の解説

・一人で上下（左右）を振って、色々な登場人物を演じ分ける
・小道具は扇子と手ぬぐいだけ。これを色々な物に見立て表現する。
・噺にオチがある。

この大きな3つのポイントを実演も交え、分かり易く解説。

落語がどんな芸能かを、知っていただきます。

落語2

落語の体験

児童・生徒さん全員に、落語家さんが実際に使用する本物の扇子と手ぬぐいをお配りします。
2班に分かれ、片方が演じ（体験）ているのを鑑賞します。

まずはお手本を観ていただき、全員で体験！

＜小南・班＞	＝扇子	「おそばを食べる」
＜小傳次・班＞	＝手ぬぐい	「おいもを食べる」

みんな美味しそうに食べられるかな？

本物の小道具（扇子・手ぬぐい）に触れる。実際に演ってみると結構難しい技であることを知る。鑑賞されながら行うと真剣に取り組んで頂けるようです。

紙切りの部　**林家二楽・林家八楽**

紙切り1　紙切りの解説

・色物の代表的な芸。
・お客様から「お題」（リクエスト）をいただいて切り上げる。
・一筆書きのように切ってゆく。
・ハサミより紙を動かしながら切る。

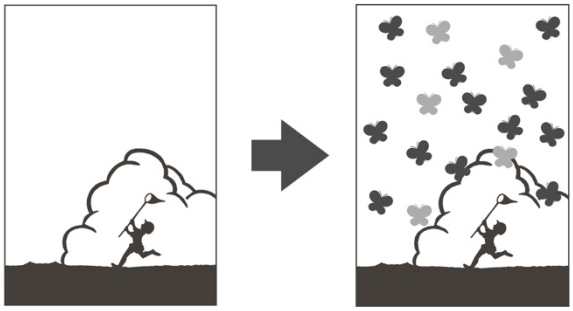
紙切りがどんな芸能かを、知っていただきます。

紙切り2　紙切りの体験

まずはお手本を観ていただきます。
手元カメラで八楽さんの紙切りを投影しながら、紙切りのやり方を学びます。
その後、みんなで「蝶々」を切ってみます。
（点線のついた紙を切る→点線のついていない紙を切る）

上手に切れている児童・生徒さんを、二楽師匠と八楽さんが選びます。
（各学年1名が目安）
選ばれた児童・生徒さんは、本公演の「紙切り大喜利」に
ご出演いただきます。

大きな紙に、みんなが切った蝶々を貼ろう！



ワークショップ後、上の「虫取り少年」の台紙に自由に自分が
創った蝶々を貼っていただきます。
紙切りは白と黒の世界観なので、蝶々は色付きの紙で切って
いただきます。
児童・生徒さんが切った色とりどりの蝶々が飛び回ります。

紙切りの難しさを知っていただく。切った蝶々が作品となる喜びを感じていただく。

＊上の「虫取り少年」台紙は当方でご用意します。
＊けがの危険性には配慮しながら進行しますが、学校様のご判断で学年単位に変更が可能です。

ワークショップ実施形態の意図	ワークショップでのこだわりは「親しみ」をテーマに・・・ ①全員が体験できるようにすること 全員が参加できる体験にしました。 ②本物に触れさせること 実際に落語家さんが使っている本物の扇子と手ぬぐいを体験で使用してもらいます。
特別支援学校での実施における工夫点	実施校との事前の打合せの際に、実施上の注意点についてヒアリングを行います。 その上で、出演者との内容調整、児童・生徒さんの体験参加内容の調整をします。 実施校からの希望に臨機応変に対応します。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

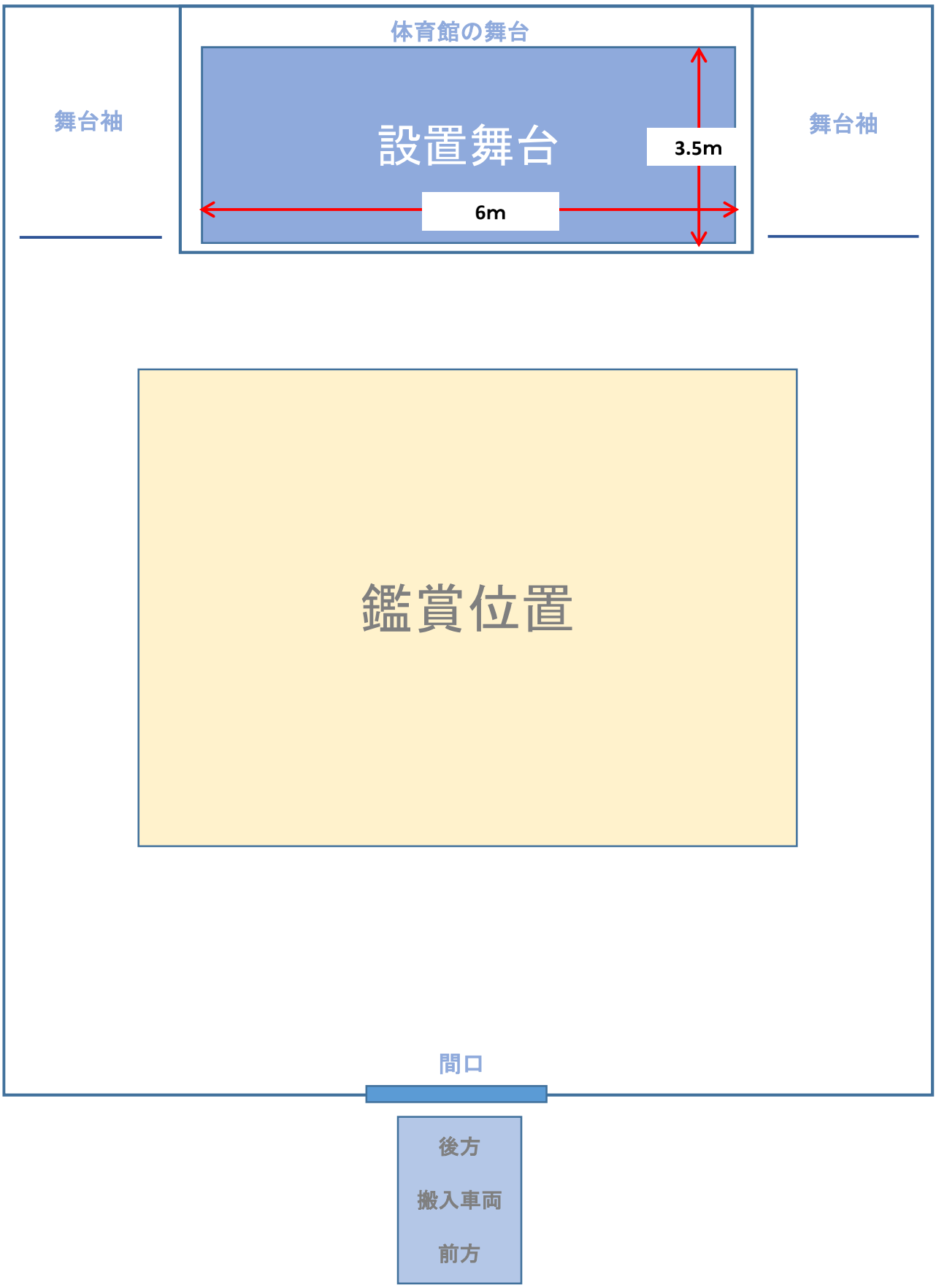
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1330	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック		区分	C区分
公演団体名	落語と紙切り				制作団体名	株式会社　影向舎			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件					
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			バン　1台				
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ							
	―	搬入車両の横づけの要否＊			不要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			なるべく短いことが望ましいですが、距離が長くても対応可能です				
	可	搬入経路の最低条件			雨に濡れないこと、階段が無いことが望ましいですが、それらの条件を満たさなくても対応は可能です				
		理由			寄席舞台等を搬入するため				
	―	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.3m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数			700名程度まで				
	―	学年の指定の有無＊			なし	指定学年＊	なし		
	可	所要時間の目安 単位：分			50～60分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			700名程度まで				
	可	舞台設置場所＊			体育館のステージ上				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	6m	奥行	3.5m	高さ	指定無し	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊		要				
	可		舞台袖スペースの条件＊		着物を着た状態で通り抜けられる程度に、荷物が無い状態				
	―		緞帳＊	不要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	OHP投影の為。暗幕でなくカーテンでも可。			
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	―	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊						
	可	公演に必要な電源容量		30A	※主幹電源の必要容量				
		その他特記事項							
	可	舞台に必要な広さは目安であり、上記より狭くても実施可能です							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.3m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	不要			
横づけができない場合の搬入可能距離	なるべく短いことが望ましいですが、距離が長くても対応可能です。			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。